綴字逆配列による正法眼蔵随聞記語彙

田島毓堂

本篇は、正法眼蔵随聞記の全語彙を、逆さつづりによつて配列し、それが何語あるかを示し、かつ、各語の語構成要素のいづれからも、その語の全形を知り得るやうにしたものである。

すなはち、(1)全語彙をそれぞれ逆さつづりにして、それを五十音順に配列してその使用数を示し、(2)和語については、その構成要素毎に分割し、その一つ一つを逆さつづりにしたものから、その要素を含む語形が知られるやうにし、(3)漢字表記の語（漢字音語）については、その一字一字の音を逆さつづりにしたものから、その字を含む語形を見出しうるやうにしたものである。つまり、語のどの部分からも、その全体の形が見出せるやうにしたものである。

これによつて、例へば、随聞記中のサ変動詞を知らうとする場合、スの部で「…す」をすべて見出すことが出来る。形容詞を全部知らうとする場合は、多少面倒でも、シの部を見わたせば、間違ひなくすべて見出せる。ふつうの順序で並べた場合には、その全部を見わたさねばならぬことである。形容動詞ならば、リの部に全部出現する。そのほか、一一述べないが、編者自身、特に意図しなかつたことも、従来の方法で並べては気づかれなかつたことが知られるであらう。

また、漢字一字、例へば、ドウ（道）がどんな語中にあるかは、ウの部で「ドウ」とある部分を見れば「道業、道具、道具装束す、道者、道場、道心、道心者、道俗、道慮、道得す、道如上座、道人、道理、道路」（以上、語頭に「道」のつくものは、ふつうの配列の語彙表、索引でも簡単に見

出せる)、「至道、政道、泉大道、帝道、有道心、王道、孝道、僧道、有道、入道、顕兼中納言入道、故持明院の中納言入道、教道、行道、行道す、至徳要道、正道、証道す、冥道、求道、悪道、学道、学道勤学す、学道勤労、学道勤労す、学道修行、学道修行す、学道す、得道、得道す、出家得道、外道、悟道、悟道す、悟道明心す、得法悟道、聞声悟道、祖道、一道、仏道、仏道修行、学仏道、二道、無道心、無道心なり、破戒無道心なり、修道す、貧道、貧道なり、辨道、工夫辨道す」と「道」が上につく語、語の中尾につく語の別なく、すべて検索できる。語頭に「道」のつくものはふつうの配列でも知られ、語中、語尾のものも、漢字一字索引の形をとれば検索できる。漢字語の場合には、このように、逆さつづりによるものでなくても、一字索引を用意すれば、それを含むあらゆる語が検索できる。本語彙表では、さらに、二字の熟語を含む語も極めて容易に知られる。例へば「和尚」はどういふ人につけられ、どう使はれてゐるかは、ウの部で「おしょう」のところをみれば、単独の用法のほか、「ぐていおしょう、じょうおしょう」以下七種の用例が一目瞭然である。これは、漢字一字索引よりも断然有利である(一字索引でも一箇所に集める方法もあらうが、本篇では自ら集まる)。右掲の「道」の用例中に「学道」「悟道」「貧道」等を含む語は全部ある筈である。

漢字音語については一字索引によれば、右の如きも大体において検索できるが、和語の場合は、特別な場合を除いて、かういふ方法がとりにくい。サ変動詞や、形容動詞の場合など「…ス」「…ナリ」「…タリ」と語尾が一定してゐるので、これを一箇所に集めるのは割合容易であり、その気になれば、ふつうの順序でも工夫できる。ところが、本篇の如く、逆さつづりにすれば、さういつたことを一一配慮するまでもなく、自ら、語尾にスのつくもの、リのつくものそれぞれ一定箇所に集まるのである。主として、語尾の形によつて語種分類のできる語については、この方法が甚だ有効である。動詞はウ段を見わたし、ラ変動詞を加へれば全部見出せる。

その他、語構成についても、種種の発見があらう。別の利用法もあらうと思ふ。

本篇はかかる目的で編んだ。本篇のもとになつたのは、別に刊行予定の「正法眼蔵随聞記語彙総索引」であり、一部は雑誌に掲載中のものである(『東海学園国語国文』第

16号　昭54・10以下)。本篇と合はせ御利用頂きたい。

参考文献

日本語尾音索引　現代語篇　田島毓堂・丹羽一彌編（笠間書院、昭53・9）

日本語尾音索引　古語篇　丹羽一彌・田島毓堂編（笠間書院　昭54・8）

綴字逆排列語構成による大言海分類語彙　風間力三編（富山房　昭54・6）

韻さぐり　正岡子規（明治30年稿）

類礎　野田忠粛一六四八～一七一九

三集類韻　稲掛棟隆一七三〇～一八〇〇

凡例

一、本篇底本は、日本古典文学大系所収「正法眼藏隨聞記」及び道元禅師全集下巻所収「正法眼藏隨聞記」である。両者とも、長円寺蔵本を底本にしてゐるが、全集所収本文は長円寺本に欠けた一段（仏照禅師会下の病僧肉食の話）を補ひ、慶安・明和の両板本により校訂してゐる。両者、同一底本によるとはいへ、右の如くその本文の性格は異なり、同一本文に対しても、釈文に相違がある。その違ひを示すため、両本別別に扱つた。

一、対象は、巻一～巻六、及び識語を含む全語彙である（別刊索引では、識語分は識と区別する）。但し、本篇では、巻頭巻尾の題「正法眼藏隨聞記一（～六）」「正法眼藏隨聞記一（～六）終」は除外した。

一、配列は、語の最後の音（＝仮名文字）を基準にした（配列基準になつた仮名文字をゴチ体にした）。最後が同じなら、その前、それが同じなら、又その前と、視点をさかのぼらせるもので、ふつう、頭から一字目、二字目として配列するのと逆である。

　但し、語の構成要素（漢字も）によつて配列した語は、まづ、その上の部分の順序によつて配列し、その後、下につく部分によつた。

一、ア・イ・ウ・…の部には、それぞれ語末が、ア・イ・ウ・…で終る語と、語の途中に、それぞれ、ア・イ・ウ・…で終る構成単位（和語は語構成要素、漢字語の場合は漢字）を含む語とがある。前者は、原則として、その使用数を算用数字で示した。大系本・全集本一致の場合はその数字を示し、相違の場合は、（　）内に全集本の、（　）外に大系本の使用数を示した。（　）の内外に同

一数字を記したものは、結果的に同一数値にはなるが、その内容が一一対応したものでないことを示す。

使用数を示さぬ場合は、↓⇩⇣印で別形を示した。

↓印は、↓印下の語形を見よの意。

⇩印は、⇣印下の語をも見よの意。

⇩印は固有名詞の場合に用ゐる。⇣印の上の語形は、⇣印下の語形に一括した意である。

なほ、⇩印の下に示した語形は、その該当箇所には＊印を付して使用数を示した。但し、＊印の語形は随聞記中に必ずしも実在するとは限らない（⇩印の上の語形は実在する）。これは、固有名詞のうち、種種の形で現はれるもの、略名等で現はれるものを、便宜上、＊印の形に一括したもので、主として、正式名称、普通に用ゐられる名称を用ゐた。

＊印を付したものは、後に「固有名詞の各表現形式別一覧」に、語形別の使用数を示した。この一覧は、簡易固有名詞索引である。（但し＊印のついてゐない固有名詞もあるので、完全な一覧にはならない。）

〔例〕

し⇩かいもんしさい　師
かいもんぜんじ⇩かいもんしさい　海門禅師
もん⇩かいもんしさい　門
＊かいもんしさい4　海門師斎

一、表中、ゴチック体にした一字、又は二字の仮名は、表を見やすくする為のものである。各部で共通の一字は基準になるものである。二字のものは、主として配列を見やすくする為だけのものである。ゴチック体の漢字も同様である。

但し、本表の配列は、上段の仮名によるものであるから、同じ漢字が必ずしも一箇所に集まるとは限らない。和語に漢字をあてたものはゴチック体にしない。

一、同一項目としたものの内、別の漢字で出現するものを一括したものがある。次のものである。

行履―行李、驕奢―憍奢、国王―国皇、只管…―祇管…親族―親属、…所―…処、絶烟―絶煙、田苑―田薗、智者―知者、…徳―…悳

一、よみ方は、大体古典大系本に従つたが、他の慣用に従

つたものもあり、また、古典大系本のよみを改めた部分も若干ある（この詳細は、別刊総索引に「考勘記」を付載の予定）。そのため、ふつうのよみからは、ひきにくいものなどは、↓⇓によつて、できるだけ、その不便を取り除いたが、なほ不完全であらう。読み方も最善ではなからう。御批正を乞ふものである。

一、仮名づかひは、和語は歴史的仮名づかひ、漢字音語は表音仮名づかひ（現代仮名づかひ）によつた。但し、促音・拗音は共に右小書きした。又、「やう」「やうなり」のみは「よう」「ようなり」としなかつた。漢字音語の字音仮名づかひは、別刊総索引には、それぞれの項に、表音仮名づかひと相違するものについては、これを示した。なほ送り仮名は、表の性格上見易さを第一と考へ、本篇中の位置により多少異なる。

一、活用語は、各活用形別には掲げず、終止形の項に配し、各活用形別の使用数を示した。活用形名等は次の略号による。

ク…ク語法、幹…語幹、未…未然形、用…連用形、止…終止形、体…連体形、已…已然形、命…命令形

一、掲載方法

「あしざまなり」は、シ・マ・リの部に、

あし　ざまなり　悪し様なり
あしざま　なり　悪し様なり
あしざまなり1用1　悪し様なり

「おもひのほかなり」はカ・ノ・ヒ・リの部に、

おもひのほか　なり　思ひの外なり
おもひの　ほかなり　思ひの外なり
おもひ　のほかなり　思ひの外なり
おもひのほかなり1用1　思ひの外なり

「学道修行す」はウ・ク・ス・ユの部に、

がくどう　しゅぎょうす　学道修行す
がくどうしゅぎょう　す　学道修行す
がく　どうしゅぎょうす　学道修行す
がくどうしゅぎょうす1未1　学道修行す
がくどうしゅ　ぎょうす　学道修行す

のやうにある。なほ、固有名詞については前掲の通りであるが、⇩で代表見出しを示すのは、語末が配列の基準

になつてゐる場合に限り、語中の要素が配列の基準になつてゐる場合には煩瑣を避けた。

一、↓印によつて他形を示す場合、↓印の上の語形は、実際の用例のない語である場合がある。例へば、

あきかぜ↓しゅうふう　秋風

の場合「あきかぜ」は実際には用ゐられてゐない。かういふカラ見出しの場合は、その構成要素「アキ」で見出すことはしなかつた。

以上

ア

あしゃ　痴者
あす　唖す
あなん　阿難
あだぶつ　故高野の空阿彌陀佛
あじゃり　明融阿闍梨

イ

いゆ↓　惟
い1　異
い1　醫
いかなり　如何なり
いぎょう　意樂
いげん　以下
いけん　異見
いご　以後
いこく　異國
いこん　遺恨
いしゅ　醫師
いじょう　意趣
いす1　異す
いす　違す
いせい　威勢
いぜん　以前
いにょう　圍繞す
いはいす　違背す
いふく　衣服
いらん　違亂

あい1　愛
あいす　愛す
そうあい1　草鞋
もうあい1　妄愛
じょうあい2　情愛
おんあい↓おんない　恩愛
いぎ　威儀
しいぎ　四威儀
たいい1　大意
おうい1　王位
そうい1　相違
そういす1　相違す
かなしょうぼう
ぞうしゅういぶん　假名正法眼藏拾遺分
よういす　用意す
よういなり　容易なり
えいざん　叡山
えいへい　永平
せんしえいへいじょうおしょう　永平先師和尚
おい1　老
おいて　於て
かい6(7)　戒
かい↓え　會
かい↓あい　鞋
がい1　外
がい↓げ　我意
かいぎょう　戒經
かいぎょう　戒行
かいぎょうりつぎ　戒行律義
かいご　開悟

がいこくじん　外國人
かいさん　開山
かいじす　開示す
がいすちゅう　害す中
かいちゅうす　懷中す
かいほう　戒法
かいもん　戒文
かいもんぜんじ　海門禪師
かいりつ　戒律
だいかい1　大海
だいがい1　大害
だいがいえかい2　百丈懷海
こうかい1　後悔
こうかいす1　後海す
さんせんこうかい1　山川江海
どうがい↓どうげ
きょうかい1　堂外
きょうかいこう1　交會
きょうかい5　境界
きょうかいそく1　輕戒
しょうがい1　生涯
しょうがいかい2　四十八輕戒
みょうかい1　冥界
ごかい2　護戒
じかい3　持戒
じゅうはちかい1　十八界
ぼさつかい3　菩薩戒
じっかい1　十戒
せっかいす　說戒す
せつがい　殺害奪命す
だつみょうす

べつげ　別解脫戒
だつかい1
ぶっかい1　佛界
ほっかい1　法界
とかい1　渡海
はかい4　破戒
はかいなり　破戒なり
はかいほういつなり　破戒放逸なり
はかいむざん　破戒無慚
はかいむどうしんなり　破戒無道心なり
じゅかい5(6)　受戒
じゅかいす1　受戒す
じゅかいこう1　誦戒
じゅかいさんかい1　受戒參會す
おんがい3　怨害
みじゅかい　未受戒
ぞんがいす1　存外
にんがい2　人界
ぼんかい5　犯戒
こんぽんかい1　根本戒
そくい1　即位
とくい1　得意
むくい↓ほう　報
しんくい1　身口意
けい1　刑
けいこ1　稽古
けいやく　契約
けいりゃく　計略
そうけいのろくそ1　曹溪の六祖
はくげい　薄藝
かっけい6　活計

ばんけい 1
さい 1
ざいか
さいかく
さいがく
さいかん
ざいけ
さいけにん
さいげぼん
さいご
ざいごう
さいごじっきょう
さいし
さいじき
さいしき
さいしゅく
さいしょ
さいしょう
さいじょうじょう
さいじん
ざいせ
ざいそう
ざいそう
さいてん
さいてんとうち
さいど
さいどりしょう
さいほう
ざいもつ
さいよう

萬頃
才 1
罪過
才覺
才學
才幹
在家
在家人
最下品
最後
罪業
最後實教
妻子
齋食
財色
齋粥
宰相
最初
最上乘
才人
在世
在宋
罪相
西天
西天東地
濟度利生
財寶
財物
最要

さい
ざい
よく
*えいさい 15
みらいざい 1
うちこうさい 1
たもんこうさい 1
とうざい 1
ぎゃくざい 1 (2)
じざい 3
しざい 1
しざいなり
じざいなり
*かいもんしさい 4
せざい 1
いっさい 17
いっさいしゅじょう
むさいぐどん
むざいなり
げんざいす
しんさいなり
てんさい 1
しいか
しいき
しいどう
ほしいまま
ずい 1
ずいきす
すいさつす
すいしゅく
ずいじゅんす

最要なり
財欲
榮西
未來際
有智高才
多聞高才
東西
逆罪
持齋
死罪
子細なり
自在なり
海門師齋
世財
一切
一切衆生
無才愚鈍
無財なり
現在す
審細なり
天災
詩歌
志氣
至道
恣に
隋
隨喜す
推察す
水菽
隨順す

すいなん　水難
すいにゅう　水乳
すびす　衰微
ずぶん　隨分
ずぶんに　隨分に
すみんす　睡眠す
ずいもん　隨聞
すいりょう　推量す
りょうすいざす　良遂座主
てっこつてつずい（1）　徹骨徹髓
らんすい　亂醉
せい1　制
せい↓せ　世
せい↓じょう　盛
いせい2　威勢
せいご　省悟
せいし　西施
せいす　制す
せいせん　西川
せいちょうす　生長す
せいちょうす　成長す
せいと　世度
せいど　政道
せいひん　清貧
せいらいす　西來す
せいらいそうでん　西來相傳
せいけんぞく　百姓眷屬
ちせい3　治世
ちせいす　治世す

ぶっせい9　佛制
とせい1　度世
とせいす　度世す
ふせい1　浮生
がんぜい1　眼睛
とんせい5　遁世
とんせいす　遁世す
とんせいろうきょす　遁世籠居す
たい2　躰
だいない↓　內
だいあんらく　大安樂
だいあんらくにん　大安樂人
だいい　大意
だいいち　第一
だいえぜんじ　大惠禪師
だいか　大果
だいかい　大海
だいがい　大害
だいかん　大觀
だいけつ　對決
だいこく　大國
たいし　太子
だいし　大士
だいし　大師
だいじ　大事
だいじ　大寺
たいじす　退治す
だいじなり　大事なり
だいしゅ　大衆
だいしょう　大小

だいしょう 大將
だいじょう 大乘
たいしん 退心
たいじん 大人
だいじん 大臣
たいしんす 退心す
たいす 退す
たいせつ 大切
たいせつなり 大切なり
たいそう 太宗
だいそう 大宋
だいそうこく 大宋國
だいりんそう 大叢林
たつす 體達す
だいち 大地
てんなごん 退轉
だいなごん 大納言
だいひ 大悲
たいふ 大夫
だいふ 内府
だいほう 大法
だいめん 對面
だいよう 大用
だいろん 大論
こうだい 後代
そうたい 僧躰
とうだい 當代
じゅうだいしょう 重代
こかまくらのうだいしょう 故鎌倉の右大將
きょうだい 兄弟

しょうたい 正躰
ちょうだいす 長大す
ひょうたい 豹胎
せんがだいち 山河大地
てきたい 敵對
ばくだいなり 莫大なり
ぎょくたい 玉躰
けだい 懈怠
けだいなり 懈怠なり
らんだけだいなり 懶惰懈怠なり
じたい 自躰
しだい 次第
しだいこつじきなり 次第乞食事大なり
しだいに 次第に
わごう 和合
しょうじだいぞうきょう 生死事大一大藏教
いちだい
けったい 闕怠
まつだい 末代
きんだい 近代
さんだい 參内
しんだい 進怠
しんたいけつにく 身躰血肉
しんたいはっぷ 身躰髮膚
ぜんたい 全躰
せんだいどう 泉大道
ごせんだいそう 五闡提
とうのたいふ 唐の太宗不對

ぶっかぼだい 1
しょたい 1
ついく
ぶつい 1
ぶつい 13
てい 1(2)
てい 10(9)
てい ↓だい
てい おう
てい す
てい ぜん
でい どう
でい ぼく
でい
こうてい 1
いてい 1
たはしっつうてい 1(0)
かてい にねん
かてい ねんちゅう
ぐてい おしょう
してい 1
るでい ひきゅうす
ひんでい 2
しょひんでい 1
ぶんてい 1
もんてい 1
な い ↓だい
ない げでん

佛果菩提
所帶
對句
追善
佛位
佛意
底
帝
弟
帝王
呈す
庭前
泥土
帝道
泥木
皇帝
異躰
打破漆桶底
嘉禎二年
嘉禎年中
俱胝和尚
師弟
流涕す
流涕悲泣す
兄弟
諸兄弟
文帝
門弟
内 内
外典

ない しん
ない でん
ない とく
ない に
ない ない
きょうない 1
ない に
おんない 7
ね しん
は い
は す
らい
はい 1
いはい す
しょうこうらいはい す
おうばい ↓だいまんこうにん
とうはい 1
ほうばい 2
ふい 1(0)
ぶい ↓むい
へい ↓ひん
へい け
へい げんくん
へい ↓どうげん
えい じょうおしょう
へい
せんじえいへい
しっぺい 1
まい れつ
ふまい いんが
むい 4
むい なり
めい 6
↓いのち
↓みょう

心
内
典
内
德
内
内に
内
内に
内
教内
恩愛
佞臣
拜す
違背す
禮拜
燒香禮拜す
黃梅
等輩
傍輩
不爲
無爲
秉
平家
平原君
永平
先師永平弁和尚
竹箆
昧劣
不昧因果
無爲
無爲なり
命

めいあん　明暗
めいご　迷悟
めいじゃ　迷者
めいじょう　迷情
めいず　命ず
めいと　迷徒
めいよ　名譽
めいよす　名譽す
めいれいり　聰明靈利
きゅうがくそうめい1　久學聰明
りちそうめいなり　利智聰明なり
うちめいびん　有智明敏
はつめいす　發明す
ろめい2　露命
しんじんめい1　信心銘
ゆいおん　遺恩
ゆいこつ　遺骨
ゆいぞく　遺屬
ゆいぞくす　遺屬す
ゆいふ　遺付
ゆいほう　遺法
しゆいす　思惟す
ぎょい1　御意
しょい2　所爲
にょいなり　如意
らいれい　來歸
らいきす　來業
らいごう　來參
らいさんす　來參す
らいはい　禮拜

せいらいす　西來す
せいらいそうでん　西來相傳
こうらい3　後來
こうらい1　向來
しょうこうらいはいす　燒香禮拜す
じゅうらい2　從來
きょうらいす　敬禮す
こうらい1　古來
しゅつらい1　出來
しゅつらいす　出來す
みらい1　未來
みらいざい　未來際
にょらい　如來
⇩しゃかむにぶつ　釋迦如來
しゃかにょらい　
⇩しゃかむにぶつ　
でんらい1　傳來
でんらいそうじょう　傳來相承
そうじょうでんらい1　相承傳來
そうじょうでんらいす　相承傳來す
さんごくでんらい1　三國傳來
ほんらい1　本來
あるいは　或は
ちょうるい2　鳥類
いちるい1　一類
しんるい1　親類
れい1　例
れい2⇩らい　
れいぎ　禮儀
れいりょう　靈利
れいりべんそう　靈利辨聰
そうめいれいり　聰明靈利

ぶれい　なり　無禮なり
ふしんぶれい　なり　不信無禮なり
しんい　6　嗔恚
てんい　3　天意
ほんい　6　本意

ウ

う　93（94）㊍24（30）㊐31（30）㊊17（13）㊥21（21）　得
う　↓ゆう
うう　そうじゃくが　右
うう　ちこうさい　有相著我
うう　ちめいびん　有智高才
うう　どうしん　有智明敏
うう　ぶつ　有道心
うう　む　有佛
うう　ろ　有無
うう　3㊐2㊥1　有漏
うう　1㊥1　飢う
どう　1　種う
どう　1　堂宇
ふう　1　風雨
え　1　衣盂
おう　1　王
おう　1　王位
おう　ぐい　王
おう　し　應供
おう　し　横死
おう　ず　黃紙
おう　どう　應ず
おう　ばい　王道
　　黃梅

おう　わくす　狂惑す
ていおう　1　帝王
そうおう　す　相應す
ふそうおう　1　不相應
ちょうおう　7　趙王
みょうきみょうおう　1　冥機冥王
こくおう　3　國王
ぶんぼくおう　4　文穆王
いちおう　1　一往
えんらおう　2　閻羅王
えんおう　⇩えんらおう　閻王
けんおう　1　賢王
けんきけんおう　1　顯機顯應
しんおう　18　秦王
しかう　して　而
くう　しょう　空生
くうず　供ず
ぐう　す　寓す
ここうやのくう　あみだぶつ　故高野の空阿彌陀佛
びんぐう　1　貧窮
びんぐう　こつじきす　貧窮乞食す
びんぐう　なり　貧窮なり
けう　2　希有
けう　なり　希有なり
こう　2　工
こう　↓く　口
こう　9　功
こう　2　孝
こう　1　劫
こう　↓ご　後

こう　↓ぎょう　**巧**
こう　↓わん　**宏**
ごう　1　**業**
こう　あん　**公案**
こう　あんわとう　**公案話頭**
こう　いん　**光陰**
ごう　いん　**業因**
こう　え　**厚衣**
こう　かい　**後悔**
こう　かいす　**後悔す**
こう　がくはくらん　**廣學博覽**
こう　きょう　**孝經**
こう　ぐ　**後愚**
こう　けん　**後賢**
こう　ごうたしょう　**曠劫多生**
こう　こうなり　**高廣なり**
こう　し　**孔子**
こう　じ　**好事**
こう　じ　**後時**
こう　じゅん　**孝順**
こう　しょう　**後聖**
こう　しょう　**興聖**
こう　しょう　**興聖寺**
こう　しょうじ　**高聲なり**
こう　しょうなり　**強盛なり**
ごう　じょうなり　**後人**
こう　じん　**高祖**
こう　そ　**高僧**
こう　そう　**高僧傳**
こう　そうでん　**後代**
こう　だい

こう　てい　**皇帝**
こう　どう　**高堂**
こう　どう　**孝道**
こう　はい　**光背**
こう　ひ　**考妣**
こう　ほう　**興法**
こう　ほうりしょう　**興法利生**
こう　みょう　**光明**
こう　らい　**向來**
こう　らい　**後來**
こう　りゅう　**興隆**
こう　りょうなり　**高亮なり**
こう　ろう　**高樓**
ざいごう　2　**罪業**
らいごう　1　**來業**
こうごう　たしょう　**曠劫多生**
こうこう　なり　**高廣なり**
そうごう　3　**相好**
ぶっぽうこう　りゅう　**佛法興隆**
ほうこう　1　**奉公**
ほうこう　⇩ほうおん　**龐公**
ようごう　3　**永劫**
きょうこう　2　**向後**
きょうこう　す　**恐惶す**
じょうこう　⇩えじょう　**弊公**
しょうこう　らいはいす　**燒香禮拜す**
えこう　1　**廻向**
えこう　す　**廻向す**
かこう　1　**家公**
あくごう　4　**惡業**

ぜんあくごう 1 善惡業
ぞくこう そうでん 續高僧傳
びゃくごう 1 白毫
りゃくごう 1 歴劫
けこう す 計校す
げこう す 下向す
ここう やのくうあみだぶつ 故高野の空阿彌陀佛
しこう 1 四更
しこう 1 始皇
じこう 10 時光
さんじごう 1 三時業
うちこう さい 有智高才
あっこう ↓あくく 惡口
いっこう 7(7) 一向
いっこう に 一向に
いっこう ねんぶつ 一向念佛
＊せったんとっこう 0(2) 拙庵德光
にこう 1 二更
ろうにこう 1 老尼公
かんのこう そ 漢の高祖
しょこう 1 諸侯
しだいわごう 1 四大和合
わごう す 和合す
こんごう きょう 金剛經
さんこう 1 三更
さんごう 1 三業
じんこう ⇩たいそえか 神光
しんこう す 信仰す
さんせんこう かい 山川江海

たもんこう さい 多聞高才
かへさう す 覆す
いやしう す 賤しうす
すう じつ 數日
すう ひゃくせんにん 數百千人
ぐずう す 弘通す
じんずう 1 神通
そう 2 左右
＊そう 17 宋
そう 57(59) あい 僧
そう あん 草鞋
そう あんす 草庵
そう い 草庵す
そう いす 相違
そう おうす 相違す
そう き 相應す
ぞう きす 增氣
そう ぎもつ 增氣す
そう けいのろくそ 僧祇物
そう ご 曹溪の六祖
そう ごう 雜語
ぞう さく 相好
そう しゅ 造作
そう じょう 僧衆
そう じょうでんらい 僧正
そう しんす 相承傳來
そう す 增進す
そう ず 奏す
そう ぞう 僧都
ぞう ず 增ず

ぞう　造像
そうぞく　相續す
そうたい　僧躰
ぞうだん　雜談
そうでん　相傳
そうでんす　相傳す
そうと　僧徒
そうど　宋土
そうどう　僧堂
そうどう　僧道
そうどうり　僧堂裏
そうなし　左右なし
そうびょう　宗廟
そうめいれいり　聰明靈利
そうもく　草木
そうもんす　奏聞す
そうらん　叢蘭
そうりょ　僧侶
そうりん　叢林
そうろう　滄浪
そうわ　雜話
ざいそう2　在宋
ざいそう5　罪相
たいそう　太宗
だいそう⇩とうのたいそう　大宋
だいそう⇩そう　大宋
だいそうこく　大宋國
だいそうりん　大叢林
きょう　一大藏教
いちだいぞうきょう
*とうのたいそう　唐の太宗
せいらいそう9　西來相傳
でん　傳
でんらいそう　傳來相承
じょう　有相著我
じゃくが　高僧
うそう2　高僧傳
こうそう　造像
こうそうでん　衲僧
ぞうぞう1　謗僧
のうそう3　小僧
ぼうそう1　定相
しょうそう1　正像末
じょうそう2　故用祥僧正
しょうぞう　病僧
まつじょう　久學聰明
こようじょうそう　作造す
びょうそう0(3)　客僧
きゅうがくそう　外相
めい　故僧正
さくぞう　師增
きゃくそう1　地相法橋
げそう11　疎相
こそう　塑像
じょう　馳走
みごそう1　利智聰明なり
しそう1　一僧
ほっきょう　一相
じそう　入宋
そそう1　入宋求法
そそう1　入宋求法す
ちそう1　入宋す
りちそう　めいなり
いっそう1(2)
いっそう1
にっそう3
にっそう　ぐほう
にっそう　ぐほうす
にっそう

にっそう　でんぽうす　入宋傳法す
しゅっけにっそう　りんす　出家入叢林す
ぶつぞう　6　佛像
りつぞう　1　律藏
けんにんじのそう　じょう　建仁寺の僧正
こけんにんじのそう　じょう　故建仁寺の僧正
ひぞう　1　秘藏
ふそう　おう　不相應
しゅそう　12　衆僧
しょそう　1　諸僧
しょぞう　3（2）　所造
こいんそう　じょう　故胤僧正
かんそう　す　官奏す
かなしょうぼうげんぞう　しゅういぶん假名正法眼藏拾遺分
こんぞう　1　金像
げんじょうさんぞう　1　玄奘三藏
しんそう　1　心想
えしんそう　ず　惠心僧都
ぜんそう　5　禪僧
ふんぞう　1　糞掃
ふんぞうえ　糞掃衣
べんそう　なり　辨聰なり
れいりべんそう　1　靈利辨聰
ほんそう　す　奔走す
らんそう　1　亂僧
つう　ず　通ず
つう　だつす　通達す
くつう　4　苦痛
いっつう　3　一通
しっつう　0（1）　漆桶
たはしっつう　てい　打破漆桶底
いちもんふつう　なり　一文不通なり
とう　→たち　刀
とう　1　答
とう　91　等
どう　10（9）　道
どう　うか　堂宇
とう　か　燈火
とう　かく　當果
どう　かく　堂閣
どう　がくす　同學す
どう　ぎょう　道業
どう　ぎょうす　同行す
どう　ぐ　道具
どう　ぐしょうぞくす　道具裝束す
とう　け　當家
どう　げ　堂外
どう　けん　同見
とう　ざ　當座
とう　ざい　東西
とう　ざん　洞山
どう　じ　童子
とう　じ　當時
とう　じつ　當日
どう　しゃ　道者
どう　しゅ　同衆
とう　じょう　鬪諍
どう　じょう　道場
どう　しん　同心

どう　しん　**道心**
どう　しんじゃ　**道心者**
どう　しんなり　**同心なり**
とう　せ　**當世**
とう　ぞく　**盗賊**
どう　ぞく　**道俗**
とう　だい　**當代**
どう　ちゅう　**堂中**
どう　ちゅう　**銅柱**
とう　ど　**唐土**
どう　とく　**道悳**
どう　とくす　**道得す**
どう　にょじょうざ　**道如上座**
どう　にん　**道人**
とう　ねん　**當年**
とう　のたいそう　**唐の太宗**
とう　はい　**等輩**
どう　ぼう　**同朋**
どう　り　**道理**
とう　りょ　**等侶**
どう　ろ　**道路**
しいどう　1　**至道**
せいどう　4　**政道**
せんだいどう　↓だいどうこくせん泉　**大道**
ていどう　2　**帝道**
うどう　しん　**有道心**
おうどう　1　**王道**
こうどう　1　**高堂**
こうどう　1　**孝道**
そうどう　1　**僧道**

そうどう　3　**僧堂**
そうどう　り　**僧堂裏**
ゆうどう　4　**有道**
にゅうどう　1　**入道**
はるかぬのちゅうなごん　⇩みなもとのあきかね
にゅうどう　顯兼の中納言入道
こじみょういんの　⇩いちじょうもといへ
ちゅうなごんにゅうどう　故持明院の中納言入道
きょうどう　2　**教道**
ぎょうどう　18　**行道**
ぎょうどう　す　**行道す**
しとくようどう　1　至德要道
しょうどう　1　照堂
しょうどう　1　正道
しょうどう　2　障道
じょうどう　3　上堂
じょうとう　す　承當す
しょうどう　す　證道す
びょうどう　1　平等
びょうどう　なり　平等なり
みょうどう　1　冥道
りょうとう　1　兩頭
きとう　1　起塔
きとう　す　祈禱す
ぐどう　1　求道
あくどう　2　惡道
がくどう　71(72)　學道
がくどう　きんがくす　學道勤學す
がくどう　きんろう　學道勤勞
がくどう　きんろうす　學道勤勞す

がくどう　しゅぎょう　學道修行
がくどう　しゅぎょうす　學道修行す
がくどう　學道す
とくどう10　得道
とくどう　得道す
しゅっけとくどう1　出家得道
りょくとう　はん　綠豆飯
げどう3　外道
ごどう4　悟道
ごどう1　後堂
ごどう　しゅそ　後堂首座
ごどう　悟道す
ごどう　みょうしんす　悟道明心す
とくほうごどう1　得法悟道
もんしょうごどう1　聞聲悟道
そどう4　祖道
いちどう1　一道
いっとう　いちだん　一刀一段
いっとう　りょうだん　一刀兩段
にっとう4　入唐
にっとう　ぐほう　入唐求法
ぶつどう55　佛道
ぶつどう　しゅぎょう　佛道修行
がくぶつどう1　學佛道
にどう2　二道
ふとう1　不當
ふどう1　不同
ふどう　いんが　不動因果
ふとう　じん　不當人
ふとう　なり　不當なり

ふとう　ふぜんなり　不當不善なり
むどう　しん　無道心
むどう　しんなり　無道心なり
はかいむどう　しんなり　破戒無道心なり
しゅどう　す　修道す
えんじゅどう1　延壽堂
わとう2　話頭
こうあんわとう1　公案話頭
かんとう1　關東
かんとう4　竿頭
じゃくしゃくかんとう1　百尺竿頭
せんどう1　仙道
ぜんどう1　前堂
てんどう　⇩てんどうけいとくじ　天童
てんどう　さん　天童山
てんどう　じょうおしょう　天童淨和尚
てんどう　ぜんいん　天童禪院
てんどう　せんじ　天童先師
さいてんとう　ち　西天東地
せんじてんどう　⇩てんどうにょじょう　先師天童
せんじてんどう　じょうおしょう　先師天童淨和尚
ひんどう1　貧道
ひんどう　なり　貧道なり
べんどう1　辦道
くふうべんどう2　工夫辦道す
のう　能
のう1　膿
のう　衲
のう　衣
のう　じゅ　納受

のう　せつ　農節
のう　そう　衲僧
*だいかんえのう　1　大鑑惠能
くのう　1　苦惱
ふのう　え　布衲衣
こかまくらのう　だいしょう　故鎌倉の右大將
かんのう　3　感應
りんのう　1　輪王
ふう　2　風
ふう　う　風雨
ふう　き　富貴
ふう　ぎ　風儀
ふう　きなり　富貴なり
ふう　ふ　夫婦
ふう　む　風霧
ふう　りゅう　風流
しゅうふう　3　秋風
かふう　4　家風
あくふう　1　惡風
くふう　たざす　工夫打坐す
くふう　べんどうす　工夫辨道す
ざぜんくふう　1　坐禪工夫
どふう　2　土風
ほう　23　法
ほう　4　報
ほう　⇩せっぽうどうえん　峰
ぼう　あくなり　暴惡なり
ほう　いつ　放逸
ほう　いつなり　放逸なり
ほう　いつむざん　放逸無慚

ほう　おん　龐蘊
ほう　おん　報恩
ほう　おんしゃ　報恩者
ほう　きょうき　寶慶記
ほう　げ　放下
ほう　げす　放下す
ほう　げん　方言
ほう　げんかしゃくす　謗言呵嘖す
ほう　げんす　謗言す
ほう　ご　法語
ほう　こう　龐公
ほう　こう　奉公
ほう　さんす　謗讃す
ほう　じょう　方丈
ほう　ず　報ず
ほう　ずず　謗ずず
ぼう　ず　亡ず
ぼう　そう　謗僧
ほう　だん　法談
ぼう　ちゅう　房中
ほう　なんす　謗難す
ほう　にん　旁人
ほう　ばい　傍輩
ほう　べん　方便
ほう　べんす　方便す
ほう　べんふじつ　方便不實
ほう　ほう　方法
ほう　もん　法門
ほう　もんだんぎ　法門談義
ほう　ろく　俸祿

いほう 1　醫法
かいほう 1　戒法
はかいほう いつなり　破戒放逸なり
ざいほう 16　財寶
だいほう 1　大法
ゆいほう 1　遺法
こうぼう 1　興法
こうぼう りしょう　興法利生
どうぼう 1　同朋
ほうほう 1　方法
じゅうほう 1　重寶
きょうほう 2　教法
しょうぼう 1　正法
かなしょうぼう げんぞうしゅういぶん　假名正法眼藏拾遺分
にょうぼう 1　女房
りょうほう 1　兩方
えほう 1　衣法
かほう 5　果報
きほう 1　毀謗
ようぎほう え　楊岐方會
ぐほう 3　求法
にっそうぐほう 1　入宋求法
にっそうぐほう す　入宋求法す
にっとうぐほう 1　入唐求法
とくほう 2　得法
とくほう ごどう　得法悟道
げんしょうごほう 1　現生後報
さほう 3　作法
しぼう 1　死亡

きしほう げん　毀呰謗言
いっぽう 3　一方
せっぽう 2　說法
せっぽう ⇩せっぽうどうえん　雪峰
せっぽう ざん　雪峰山
そつぼう なり　卒暴なり
ぶっぽう 81　佛法
ぶっぽう こうりゅう　佛法興隆
ぶっぽう しゃ　佛法者
ぶっぽう しゅぎょう　佛法修行
しょほう 6　諸方
しょほう 1　諸法
にょほう 2　如法
えんぼう 3　遠方
かんぼう 1　觀法
ごこんぼう 1　五根房
さんぼう 9　三寶
じぜんほう べん　爾前方便
にっそうでんぽう す　入宋傳法す
なんぽう 1　南方
さんしもんぽう　參師聞法
もう あい　妄愛
もう しつ　妄失
もう しゅう　妄執
もう しょう　毛嬙
もう ねん　妄念
もう ろうちにん　盲聾癡人
しょもう 3　所望
しょもう す　所望す
やう 12　樣

やうなり **様なり**
いかやうなり 如何**様**なり
ゆう→よう **用**
ゆう→よし **由**
ゆう どう
だいゆう→だいよう 大**用**
*みょうゆう 3 明**融**
みょうゆう あじゃり 明**融** 阿闍梨
きゅう→く **丘**
きゅう いん **蚯**蚓
きゅう がくそうめい **久**學聰明
きゅう さん **久**參
きゅう じ **灸**治
きゅう でん **宮**殿
きゅう なり **急**なり
きゅう ろう **窮**臘
きゅう ろうす **窮**老す
りょうきゅう 1 **良久**
かきゅう 1 **寐**臼
るでいひきゅうす 流涕悲**泣**す
むきゅうなり 無**窮**なり
さんきゅう 0（1） 參**究**
さんきゅうじんみゃくす 參**究**尋覓す
ひんきゅう→びんぐう 貧**窮**
しゅう 1 **宗**
しゅう→じゅ **就**
じゅう→ちょう **重**
しゅうえす **集**會す
じゅうおん **重**恩
じゅう 苦 **重**苦
しゅう けん **執**見
じゅう ごじょう **十**五城
じゅう じ **住**持
しゅう じつ **終**日
じゅう じにん **住**持人
じゅう じゅう **重**重
じゅう じゅう **十**重
じゅう しょう **住**處
じゅう じょう **十**丈
しゅう しん **執**心
しゅう す **執**す
じゅう だい **重**代
じゅう に **十**人
じゅう ねんよ **十**年餘
じゅう はちかい **十**八界
じゅう びょう **重**病
しゅう ふう **秋**風
じゅう ほう **重**寶
じゅう みょう **重**味
しゅう もん **宗**門
じゅう らい **從**來
しゅう り **卿**吏
しゅう り **修**理
かなしょう
ぼうげんぞうしゅう いぶん 假名正法眼藏拾遺分
もうしゅう 1 妄執
じゅう 1 十重
じゅう 2 重重
きょうじゅう 1 輕重

ぎょうじゅう　ざが　行住坐臥
じょうしゅう　⇩じょうしゅう
じゅうしん　趙州
じょうじゅう　じき　常住食
じょうじゅう　もつ　常住物
がしゅう　9　我執
どくじゅう　いんきょす　獨住隱居す
ろくしゅう　す　錄集す
しじゅう　6　始終
しじゅう　はちきょうかい　四十八輕戒
みっしゅう　1　密宗
にじゅう　1　二重
にじゅう　ねん　二十年
しゅじゅう　す　修習す
しょじゅう　1　所從
うんじゅう　す　雲集す
りょうらきんしゅう　1　綾羅錦繡
さんじゅう　1　三重
さんじゅう　く　三十九
さんじゅう　りょう　三十兩
りょうさんじゅう　1　兩三十
しゅんじゅう　1　春秋
しんしゅう　1　新州
じんじゅう　なり　深重なり
ほんしゅう　3　本執
りんじゅう　1　臨終
ちゅう　0（1）　中
ちゅう　2　忠
ちゅう　いん　中陰
ちゅう　げん　中間

ちゅう　げん　忠言
ちゅう　こくし　忠國師
ちゅう　しん　中心
ちゅう　しん　忠臣
ちゅう　せつ　忠節
ちゅう　なごん　中納言
ちゅう　なり　忠なり
ちゅう　や　晝夜
かいちゅう　1　海中
かいちゅう　す　懷中す
どうちゅう　2　堂中
どうちゅう　2　銅柱
ぼうちゅう　1　房中
きょうちゅう　1　胸中
じょうちゅう　げこん　上中下根
*なんようえちゅう　5　南陽慧忠
しっちゅう　1　室中
りっちゅう　1　律中
どちゅう　1　土中
はるかぬのちゅう　なごんにゅうどう　顯兼中納言入道
こじみょういんのちゅう　なごんにゅうどう　故持明院の中納言入道
しゅちゅう　1　衆中
しんちゅう　4　心中
せんちゅう　2　船中
にんちゅう　1　人中
かていねんちゅう　1　嘉禎年中
もんちゅう　1　問注
にゅう　どう　入道
にゅう　わ　柔和

綴字逆配列による正法眼藏隨聞記語彙

すいにゅう 1　水乳
ごにゅう す　悟入す
はるかぬのちゅう
なごんにゅう　どう　顯兼の中納言入道
こじみょういんの
ちゅうなごんにゅう　どう　故持明院の中納言入道
りゅう ↓る　流
りゅう 3　龍
りゅう げ　龍牙
りゅう てん　龍天
りゅう もん　龍門
こうりゅう 1　興隆
ぶっぽうこうりゅう 6　佛法興隆
ふうりゅう 2　風流
ふくりゅう す　腹立す
あんりゅう 1　安立
こんりゅう 2　建立
きょうくんゆう いんす　教訓誘引す
ぜんゆう 2　善友
よう ↓やう　様
よう 11(12)
よう 1
よういく
よういす　養育
よういなり　用意す
ようごう　容易なり
ようじ　永劫
ようじ　用事
ようしょう　要事
ようじん　幼少
ようじん　用心

ようじんす　用心す
ようす　要す
ようと　用途
ようとく　永得
さいよう 2　最要
さいようなり　最要なり
じょうがんせいよう 1　貞觀政要
だいよう 2　大用
きょうよう 1　孝養
かよう 2　荷葉
きょう ↓ひん　兄
きょう 2(1)　教
きょう 2 ↓きん　經
ぎょう 17　行
ぎょう 8 ↓ごう　業
ぎょう ↓らく　樂
きょう いん　教院
きょう かい　輕戒
きょう かい　交會
きょう がく　境界
ぎょう かん　行學
きょう かん　經卷
ぎょう ぎ　行儀
きょう ぎょう　經教
きょう ぎょう　教行
ぎょう たり　顯顯たり
きょう くんす　教訓す
きょう くんゆういんす　教訓誘引す
きょう け　教家
きょう げ　教外

きょうげん　興言
きょうこう　向後
きょうこうす　恐惶す
ぎょうじおく　行じ置く
ぎょうじがたし　行じ難し
きょうしゃ　驕奢
ぎょうじゃ　行者
きょうじゅう　輕重
ぎょうじゅうざが　行住坐臥
きょうじゅす　教授す
ぎょうじょう　行狀
きょうしん　憍心
きょうじん　狂人
ぎょうず　行ず
きょうだい　兄弟
きょうちゅう　胸中
きょうど　鄕土
きょうどう　教道
ぎょうどう　行道
ぎょうどうす　行道す
きょうない　教內
きょうにん　憍人
ぎょうにん　行人
ぎょうはくす　澆薄す
ぎょうぶ　行步
ぎょうぶす　行步す
きょうほう　教法
きょうまん　憍慢
きょうもん　教文
きょうよう　孝養

きょうらいす　敬禮す
きょうらんす　狂亂す
きょうり　鄕里
きょうろん　經論
いぎょう1　意樂
かいぎょう6　戒經
かいぎょう4　戒行
かいぎょうりつぎ　戒行律儀
こうきょう1　孝經
いちだいぞうきょう1　一大藏敎
どうぎょう1　道業
どうぎょうす　同行す
ほうきょうき　寶慶記
きょうぎょう1　敎行
きょうぎょう2　經敎
ぎょうぎょうたり　顒顒たり
しょうぎょう12　聖敎
こんごうきょう1　金剛經
えぎょうす　依行す
ききょう1　龜鏡
ききょう4(3)　歸敬
ききょうす　歸敬す
くきょうす　恭敬供養す
くきょう　恭敬す
あくぎょう6　惡行
なんぎょうくぎょうす　難行苦行す
がくぎょう　學行す
じぎょう1　慈行
じぎょう2　自行
じぎょうけた　自行化他

がくしぎょうず　學し行ず
しゅっしきょうしゅ　出仕交衆
せぎょうす　施行す
そきょう1　麤强
たぎょう1　他行
いちぎょう1　一行
しじゅうはちきょうかい　四十八輕戒
さいごじっきょう1　最後實教
ひっきょう1　畢竟
ひっきょうじて　畢竟じて
ぶっきょう8　佛教
ぶつぎょう2　佛行
じそうほっきょう1　地相法橋
まきょう1　魔坑
じゅきょう1　儒教
しゅぎょう7　修行
しゅぎょうす　修行す
がくどうしゅぎょう1　學道修行
がくどうしゅぎょうす　學道修行す
ぶつどうしゅぎょう2　佛道修行
ぶっぽうしゅぎょう1　佛法修行
ほっしんしゅぎょうす　發心修行す
しょきょう1　諸教
しょぎょう1　所行
ろくわきょう1　六和敬
げんぎょう2　言行
げんぎょうす　言行す
ごんきょう1　權教
しんきょう1　信教
ぜんぎょう1　善巧

ぜんぎょう3　善行
せんきょう　千經萬論
なんぎょう　難行苦行す
ぼんぎょう1　梵行
くよう11　供養
くようす　供養す
くぎょうくようす　恭敬供養す
しとくよう　至德要道
どう
こよう1　己用
こようじょうそうじょう　故用祥僧正
こようす　擧揚す
しょう1　至要
しょう7　生
しょう4　性
しょう⇩みなもとのよりとも　將
しょう2　商
しょう1　賞
しょう1　證
しょう3　簫
じょう1　上
じょう1　條
じょう5　狀
じょう1　情
じょう⇩ろくたんこくもん　淨
じょう⇩えじょう　弊
じょうあい　情愛
しょういん　小因
しょうえん　莊園
しょうえん　小緣
しょう　障緣

じょう　おしょう　**淨和尚**
しょう　がい　**生涯**
しょう　がつ　**正月**
じょう　き　**上器**
しょう　ぎす　**商議す**
しょう　ぎょう　**聖教**
しょう　ぐん　**將軍**
しょう　げ　**障碍**
じょう　げ　**上下**
じょう　けん　**上賢**
しょう　けん　**情見**
しょう　こ　**證據**
じょう　こ　**上古**
しょう　こうらいはいす　**燒香禮拜す**
じょう　こう　**弊公**
しょう　ごく　**小國**
じょう　こつじき　**常乞食**
じょう　こん　**上根**
じょう　ざ　**常坐**
じょう　ざす　**靜坐す**
じょう　ざす　**定坐す**
しょう　さん　**小參**
しょう　し　**正師**
しょう　じ　**生死**
しょう　じ　**少事**
しょう　じき　**正直**
しょう　じきなり　**正直なり**
しょう　じけばく　**生死繫縛**
しょう　じじだい　**生死事大**
じょう　しゅう　**趙州**

じょう　じゅうじき　**常住食**
じょう　じゅうもつ　**常住物**
じょう　じゅす　**成就す**
じょう　じゅく　**淨粥**
しょう　じょ　**相如**
しょう　しょう　**少少**
しょう　じょう　**小乘**
しょう　じょう　**清淨**
しょう　じょうじき　**清淨食**
しょう　じょうなり　**少少なり**
しょう　じょうなり　**清淨なり**
しょう　しん　**昇進**
しょう　しん　**樵人**
しょう　じん　**生身**
しょう　じん　**精進**
じょう　しん　**淨信**
しょう　しんす　**昇進す**
しょう　す　**私用す**
しょう　す　**使用す**
しょう　す　**賞す**
しょう　す　**證す**
しょう　ず　**生ず**
しょう　ず　**請ず**
じょう　ず　**成ず**
じょう　ず　**上手**
しょう　ぜん　**少善**
しょう　そう　**少僧**
じょう　そう　**定相**
しょう　そうまつ　**正像末**
しょう　ぞく　**裝束**

しょうぞくす　**装束す**
しょうたい　**正躰**
じょうだんす　**諍談す**
じょうちゅうげこん　**上中下根**
じょうと　**常途**
しょうどう　**正道**
しょうどう　**照堂**
しょうどう　**障道**
じょうどう　**上堂**
しょうどうす　**證道す**
じょうとうす　**承當す**
しょうとく　**生得**
しょうとくす　**證得す**
じょうなり　**定なり**
しょうにん　**少人**
しょうにん　**聖人**
じょうぶくす　**調伏す**
じょうぶつさそ　**成佛作祖**
しょうぶん　**生分**
しょうぶん　**少分**
しょうぶんなり　**少分なり**
しょうぼう　**正法**
しょうもん　**正門**
じょうらく　**常樂**
しょうり　**正理**
じょうりょう　**情量**
しょうりん　**少林**
しょうりんじ　**少林寺**
じょうろう　**上郎**
じょうろう　**淨老**

じょうろん　**諍論**
じょうろんす　**諍論す**
いじょう　**已上**
さいしょう　**宰相**
さいじょう　**最上乘**
だいしょう　**大小**
だいしょう　**大將**
だいしょう　**大將**
だいじょう　**大乘**
こかまくらのうだいしょう　**故鎌倉の右大將**
せんじえいへいじょう　**先師永平**
めいじょう　**迷情**
くうしょう　**空生**
こうしょう　**後聖**
こうしょうじ　**興聖**
こうしょうじ　**興聖寺**
こうしょう　**高聲**
ごうじょう　**强盛**
そうじょう　**僧正**
そうじょう　**相承**
そうじょう　**傳來**
でんらいそうじょう　**傳來相承**
こようじょうそうじょう　**故用祥僧正**
こそうじょう　**故僧正**
けんにんじのそうじょう　**建仁寺の僧正**
こけんにんじのそうじょう　**故建仁寺の僧正**
とうじょう　**鬪諍**
どうじょう　**道場**

おしょう　**和尚**
⇩みなもとのよりとも
⇩みなもとのよりとも
⇩こうしょうじ
なり
⇩えいさい
でんらい
⇩えいさい
⇩えいさい
⇩えいさい
でんらいす
⇩えいさい
⇩えいさい
⇩えいさい
1
1
1
1
1
1
2
1
1
1
4
1
1
1
1
1
1

てんどうじょう　おしょう　天童淨和尚
せんじてんどうじょう　おしょう　先師天童淨和尚
ほうじょう　1　方丈
もうしょう　1　毛嬙
じゅうじょう　1　十丈
ようしょう　3　幼少
ぎょうじょう　2　行狀
こようじょう　そうじょう　故用祥僧正
しょうしょう　4　少少
しょうじょう　4　小乘
しょうじょう　2　淸淨
しょうじょう　じき　淸淨食
しょうしょう　なり　少少なり
しょうじょう　なり　淸淨なり
さいじょうじょう　1　最上乘
みょうじょう　みょうしん　妙淨明心
ろうしょう　2　老少
ろうじょう　1　樓上
＊えじょう　18（22）　懷奘
＊なんがくえじょう　1　南嶽懷讓
おしょう　2　和尚
ぐていおしょう　1　俱胝和尚
じょうおしょう　⇩てんどうにょじょう　淨和尚
せんじえいへい　⇩えじょう先師永平奘和尚
じょうおしょう
てんどうじょうおしょう　⇩てんどうにょじょう　天童淨和尚
せんじてんどうじょう　⇩てんどうにょじょう　先師天童淨和尚
おしょう

せんしぜんおしょう　⇩みょうぜん　先師全和尚
しんじょうのもん　⇩ろくたんこくもん　眞淨の文和尚
おしょう　1　摩訶迦葉
＊まかかしょう　1　規繩
きじょう　1　義定
ぎじょう　1（0）　議定
ぎじょう　0（1）
どうぐしょう　ぞくす　道具裝束す
かくじょう　1　閣上
ちくしょう　2　畜生
ひゃくじょう　⇩ひゃくじょうえかい百丈
じゅうごじょう　4　十五城
げんごじょう　しょ　閑居靜所
しょう　3　師匠
ずじょう　0（1）　頭上
せじょう　8　世情
そしょう　1　訴訟
たしょう　1　多少
たしょう　1　他生
こうごうたしょう　2　曠劫多生
いちじょう　2　一定
いちじょう　もといへ　一條基家
いっしょう　6　一生
がっしょう　1　合掌
けつじょう　10　決定
けつじょう　して　決定して
けつじょう　す　決定す
ぶっしょう　1　佛性
ぶっしょう　ぜんじ　佛照禪師
かなしょう　ぼうげんぞうし　假名正法眼藏拾遺

ゅういぶん　分

ふじょう 1 **不淨**
ふじょうじき **不淨食**
ふじょうなり **不淨なり**
むじょう 10 **無常**
むじょうじんそく **無常迅速**
かんむじょう 1 **觀無常**
しゅじょう 13（12） **衆生**
いっさいしゅじょう 4 **一切衆生**
しょじょう 1 **書狀**
どうにょじょうざ **道如上座**
*てんどうにょじょう 9 **天童如淨**
りしょう 7（8） **利生**
こうぼうりしょう 1 **興法利生**
さいどりしょう 1 **濟度利生**
とりしょうぞくす **取裝束す**
いんしょう 3 **韻聲**
きおんしょうじゃ **祇園精舍**
げんしょう 3 **現證**
げんしょうごほう **現生後報**
げんじょうさんそう **玄奘三藏**
こんじょう 10 **今生**
こんじょう 3 **根性**
しんじょう ⇩ろくたんこくもん **眞淨**
じんじょう 1 **尋常**
じんじょうなり **尋常なり**
しんじょうのもんおしょう **眞淨の文和尚**
せんしょう 2 **先聖**
せんしょう 3 **先證**
せんじょう 1（0） **先生**

まんごうせんしょう 4 **萬劫千生**
*ふんようせんしょう 1 **汾陽善昭**
ぞんしょう 1 **存生**
にんじょう 5 **人情**
はんじょうす **繁昌す**
ぶんしょう 3 **文章**
ぶんじょう 1 **分上**
ごごんぶんしょう 1 **語言文章**
ほんしょう 3 **本性**
まんしょう 1 **滿床**
もんしょう 1 **文證**
もんしょうごどう **聞聲悟道**
りんしょうじょ **藺相如**
ちょう 1 **趙**
ちょう ⇩ぎちょう **徵**
ちょうおう **趙王**
ちょうけん **塚間**
ちょうだいす **長大す**
ちょうだつ **調達**
ちょうちゃく **打擲**
ちょうてき **朝敵**
ちょうびょう **長病**
ちょうへき **趙壁**
ちょうるい **鳥類**
ちょうろう **長老**
せいちょうす **生長す**
せいちょうす **成長す**
*ぎちょう 3 **魏徵**
にょうぼう **女房**
いにょう **圍遶す**

びょう げん 病患
びょう しゃ 病者
びょう そう 病僧
びょう どう 平等
びょう どうなり 平等なり
そうびょう 1 宗廟
じゅうびょう 3 重病
ちょうびょう 1 長病
ろうびょう 5 老病
はつびょう す 發病す
ふびょう 1 不病
りびょう 1 痢病
かんびょう げごす 看病外護す
みょう めい 命
みょう 3 冥
みょうが 加
みょうかい 界
みょうかん 官
みょうがん 眼
みょうきょうおう 機冥應
みょうしゅ 衆
みょうじゅう 終
みょうじょうしんみょうしん 淨明心
みょうたん 旦
みょうどう 道
みょうなり 妙なり
みょうにち 日
みょうねん 年
みょうぶん 分

みょう もん 名聞
みょう もんりよう 名聞利養
みょう もんりようげなり 名聞利養げなり
みょう り 利
こうみょう 3 光明
ごどうみょう しんす 悟道明心す
みょうじょうみょうしん 妙淨明心
みょうきみょうおう 冥機冥應
じきみょう 1 食命
けんしきみょうしん 見色明心
けみょう 2 假名
こじみょう いんのちゅうなごん故持明院の中納言入道にゅうどう
かつみょう 5 活命
せつがいだつみょう す 殺害奪命す
じゃみょう 1 邪命
じゃみょうじき 邪命食
じゃみょうしん 邪命身
よみょう 1 餘命
ざんみょう 1 殘命
ざんみょう 3 斬猫
しんみょう 6 身命
しんみょう なり 神妙なり
ぞんみょう 1 存命
しょてんみょう しゅ 諸天冥衆
ふんみょう なり 分明なり
むよう 2 無用
むよう なり 無用なり
じゅよう す 受用す
しゅよう のやま 首陽の山

りょう 2 利養
りょう 3（2） 料
りょうえん 良縁
りょうかん 龍肝
りょうきゅう 良久
りょうげす 領解す
りょうけん 料簡
りょうげん 兩言
りょうさんじゅう 兩三十
りょうさんにん 兩三人
りょうさんびゃく 兩三百
りょうじす 療治す
りょうず 領ず
りょうすいざす 良遂座主
りょうちす 陵遲す
りょうてん 良田
りょうとう 兩頭
りょうにん 兩人
りょうほう 兩方
りょうめ 兩目
りょうらきんしゅう 綾羅錦繡
りょうりょう 寮寮
りょうす 推量す
りょうこうなり 高亮なり
りょうだん 一刀兩段
じょうりょう 情量
じょうりょう 三十兩
えりょう 衣粮
りょうりょう 寮寮
きりょう 器量

きりょうにん 器量人
けりょう 5 假令
けりょうなり 假令なり
しりょう 3 思量
じりょう 1 時料
しりょうす 思量す
いちりょうげつ 一兩月
はちりょう 1 八兩
しゅりょう 2 衆寮
しょりょう 2 所寮
きんりょう 1 錦綾
みょうもんりょう 1（0） 名聞利養
みょうもんりょうげなり 名聞利養げなり
しんようす 信用す
ふんようせんしょう 汾陽
ろう 1 勞
かろう 樓下
きょろう 籠居
げつろう 臘月
ごろう 老後
しゃろう 聾者
しょうろう 老少
じょうろう 樓上
すろう 勞す
そくろう 蠟燭
にこうろう 老尼公
ばしんろう 老婆心
びょうろう 老病
ぼろう 老母

とんせいろう　きょす　遁世籠居す
こうろう　1　高樓
そうろう　2　滄浪
もうろう　ちにん　盲聾癡人
きゅうろう　1　窮臘
きゅうろう　す　窮老す
じょうろう　1　上郎
じょうろう　⇩てんどうにょじょう　淨老
ちょうろう　11　長老
⇩てんどうにょじょう
⇩わんししょうがく
すくろう　2　宿老
にゃくろう　1　若臘
しゅくろう　↓すくろう　宿老
こころう　16㊍4㊐9㊊1㊋2　心得
ばつろう　1　末臘
まつろう　↓ばつろう　末臘
きんろう　1　勤勞
がくどうきんろう　1　學道勤勞
がくどうきんろう　す　學道勤勞す
ぜんう　↓ぜんゆう　善友

エ

え　2　衣
え　4(5)　會
↓かい　會
⇩ようぎほうえ　會
ぎょうす　依行す
げ　會下
こう　廻向

え　こうす　廻向す
え　じき　衣食
え　じょう　懷奘
え　しんそうず　惠心僧都
え　はつ　衣鉢
え　ぶく　衣服
え　ほう　衣法
え　りょう　衣粮
だいえ　ぜんじ　大惠禪師
こうえ　1　厚衣
ふんぞうえ　2　糞掃衣
のうえ　1　衲衣
ふのうえ　1　布衲衣
*ようぎほうえ　3　楊岐方會
しゅうえ　す　集會す
ひょうえ　のすけ　兵衛の佐
きえ　やすし　消え易し
ちけんげえ　1　知見解會
ごえ　1　後會
こごえ　じに　寒え死に
うゑじにこごえ　じにす　餓ゑ死に寒え死にす
ちえ　8　智惠
いちえ　1　一衣
ぶつえ　1　佛衣
ようぎさんのえ　ぜんじ　楊岐山の會禪師
はえ　す　破壞す
しょえ　1　所會
こころえ　1　心得

カ

かがかがかがかがかかか

えか ↓えげ
*たいそえか 1 大祖慧可
いかが 4 如何
ちいんしきか 1 知因識果
とくか 1 得果
うそうじゃくが 1 有相著我
ちょくか ↓じきげ 1 直下
ごが 11 吾我
ざがす 坐臥す
ぎょうじゅうざが 1 行住坐臥
いささか 8 聊か
しか 3 鹿
しか 7（5） 然
しか あり 然あり
しか あれども 然あれども
しか あれば 然あれば
しか して 然して
しか のみならず 加之
しか も 然も
しか らば 然らば
しか れば 然れば
たしか なり 確かなり
かすか なり 幽かなり
ひそか なり 密かなり
おろそか なり 疎かなり
たが 1 誰が
ゆたか なり 豐かなり
ちか ごろ 近頃
ちか ぢかなり 近近なり
ちか づく 近付く

ちかぢか なり
かっか 1 近近なり
こっか 1 閣下
しづか なり 國家
ぶっか 1 靜かなり
ぶっか ぼだい 佛果菩提
きゃっか 1 脚下
わづか なり 僅かなり
いかで 1 如何でか
とが 11 咎
など か 2 などか
なか 37 ↓ちゅう 中
なか 中
なか 中
なかなか 7 中中
には なり 俄かなり
ひが ごと 僻事
ふか 2 不可
ふか しぎ 不可思議
ふか しぎなり 不可思議なり
ふか とくなり 不可得なり
ふか なり 不可なり
ほか 16（15） 外
ほか なり 思ひの外なり
まか しょう かしょう 摩訶迦葉
しゃか ↓しゃかむにぶつ 釋迦
しゃか にょらい なり 釋迦如來
つづまやか なり 省約なり
すみやか なり 速やかなり
あきらか なり 明らかなり
はるか なり 遥るかなり

おろか　なり　愚かなり
わが　89(92)↓が　我が
わか　うど　若人
わが　くに　我が國
いんが　1　因果
いんが　1　不昧因果
ふまいんが　1　不動因果
ふどういんが　1　喧哄す
けんかす　しゃくす　謗言呵嘖す
ほうげんかす　1　言下
ごんか　4　臣下
しんか　1　諸臣下
しょんか　1　善果
ぜんか　1　山河大地
せんが　だいち　丹霞天然禪師
たんか　てんねんぜんし　天下
てんか　7　殿下
てんが　1　萬禍
ばんか　1　貧家
ひんか　1　林下
りんか　0(1)　林家
りんか　1(0)

キ

き　159(159)㊍1 ⑪35(36) ㊏100(99) ㊐23(助動詞)　木
き　↓もく　記
き　2　期
き　3　機
き　↓こ　器
ぎ　13(11)　義

ぎ　12　儀
ぎ　0(2)　議
き　いろなり　黄色なり
き　おんしょうじゃ　祇園精舎
ぎ　かふ　羅替ふ
き　かん　飢寒
き　きょう　龜鏡
き　きょう　歸敬
き　きょうす　歸敬す
き　きんす　飢饉す
き　しき　儀式
ぎ　しす　毀呰す
き　じす　記持す
き　しほうげん　毀呰謗言
き　じょう　規繩
き　じょう　義定
ぎ　じょう　議定
ぎ　じん　鬼神
き　しん　疑心
き　す　記す
き　す　歸す
き　す　議す
ぎ　す　擬す
ぎ　そく　軌則
き　ちす　棄置す
き　ちょう　魏徵
ぎ　でん　紀傳
き　とう　起塔
き　とうす　祈禱す
き　なり　黄なり

き にち 忌日
ぎ ねん 耆年
ぎ ぶつ 器物
き ぶん 氣分
き ほう 毀謗
き りょう 器量
き りょうにん 器量人
き ろく 記錄
き ろくす 記錄す
あき 1 秋
あき らかなり 明らかなり
いぎ 5 威儀
いぎ 1 四威儀
しき 1 志氣
ずいき す 隨喜す
らいき す 來歸す
れいぎ 1 禮儀
ぞうき 1 增氣
ぞうきす 增氣す
そうぎ もつ 僧祇物
ふうき 1 富貴
ふうぎ 1 風儀
ふうき なり 富貴なり
ようぎ ⇩ようぎほうえ 楊岐
ようぎ さんのえぜんじ 楊岐山の會禪師
ぎょうぎ 6 行儀
ほうきょうき 1 寶慶記
じょうき 2 上器
しょうぎ す 商議す
みょうき みょうおう 冥機冥應

えき ↓やく
むえき ↓むやく
しんえき 2
かき まぐ
いかき 1
きき いる
たきぎ 1
みききす
けぎ 2（1）
さき 20（21）
しき 1（0）
じき 7
じきげに
じきす
じきに
じきぶん
じきみょう
じきもつ
ざいしき 1
さいじき 1
じょうじゅうじき 1
しょうじき 1
しょうじき なり
しょうじょうじき 1
ふじょうじき 2
じゃみょうじき 2（3）
えじき 14（13）
ふかしぎ 2
ふかしぎ なり
ぎしき 8（9）

益 無益
請益
書き曲ぐ
笊籬
聽き入る
薪
見聞きす
化儀
前
式
食
直下に
食す
直に
食分
食命
食物
財色
齋食
常住食
正直
正直なり
清淨食
不淨食
邪命食
衣食
不可思議
不可思議なり
儀式

にくじき 1(4) 肉食
けしき 9 氣色
けしきす 氣色す
たふとげしきなり 尊氣色なり
すこしき 1 少しき
いちじきす 一食す
ぜんちしき 5 善知識
こつじきす 9 乞食
こつじきす 乞食す
しだいこつじきす 1 次第乞食
びんぐうこつじきす 貧窮乞食す
じょうこつじき 3 常乞食
しつじき 1 失食
ぜつじきす 絕食す
にしき 2(3) 錦
ふしぎ 1 不思議
じゃじき 1(0) 邪食
てらしき 1 寺敷
いんじき 1 淫色
ちいんしきか 知因識果
けんしきみょうしん 見色明心
しんしき 2 眞色
けんもんしきち 見聞識知
すぎおくる 過ぎ送る
せき→じゃく 籍
せきじつ 昔日
せきとく 碩悳
ぼくせき 2 木石
そせき 3 祖席
てっせき 1 鐵石

こんせき 1 今夕
せんせき 1 禪席
てんせき→てんじゃく 典籍
たき 薪
ぎ 敵
かたき 2 戴き出づ
いただきいづ 次
つぎ 4(5)
いっき 1 一鬼
あかつき 1 曉
しっき 2 濕氣
りつぎ 1 律義
りつぎ 1 律義
かいぎょうりつぎ 1 戒行律義
とりつぎにん 取次ぎ人
けげこんれっき 1 下下根劣器
どんこんれっき 1 鈍根劣器
てき→ちゃく 擲
てき 2 敵
てきこく 敵國
てきたい 敵對
てきち 滴地
ちょうてき 1 滴
てきてきち 朝敵
てきてき 1 滴地
にてき 1 二滴
おんてき 2 怨敵
とき 171(175)→じ 時
ときどき 時時
とき に 時に
ときどき 1 時時
かたとき 1→へんし 片時
はんとき 1 半時

ぬぎ あらたむ　脱ぎ改む
はき ものの　履き物
ひき 7　非器
ひぎ 1(2)　非義
ひき あつ　引き當つ
ひき おこす　引き起す
ひき さる　引き去る
ひき なす　引き成す
いっぴき 3　一疋
ひびき 1　響き
にさんびき 1　二三疋
へき けん　**僻**見
ちょうへき 1　趙**璧**
おくへき 1　屋**璧**
めんぺき す　面**璧**す
ぼぎ 3　母**儀**
おほき なり　大きなり
まき 1　卷
むぎ 1　麥
そむき がたし　背き難し
ささやき ごと　囁き言
ゆき 1　雪
ゆき むかふ　行き向ふ
しゅき 1　衆**機**
しょき 2　書**記**
ふくりき 2　福**力**
しゅりき 1　衆**力**
おんりき 1　恩**力**
つるぎ 3　**劒**
れき ↓りゃく　**礫**

れき かんす　**歴**觀す
れき ねん　**歴**然
おどろき あやしむ　驚き怪しむ
げんき 1　減**氣**
げんき 1　玄**記**
けんき けんおう　顯**機**顯應
こんき 1　根**器**
ざんぎす　慚**愧**す
しんき 1　心**器**
しんぎ 1　清**規**
しんぎ 1　身**儀**
せんき 7　先**規**
ほうもんだんぎ 1　法門談**義**
でんき 1　傳**記**
びんぎ 1　便**宜**

ク

く 3　苦
く 1　鼓
ぐ 1　愚
ぐ がん　具眼
ぐ ぎょうくようす　恭敬供養す
く ぎょうす　恭敬す
く けつめんじゅ　口決面授
く けん　舊見
く しす　苦思す
ぐ しゃ　愚者
ぐ す　具す
ぐ ずうす　弘通す
ぐ そく　具足

ぐそくす　**具足**す
くそん　**舊損**
くそんす　**舊損**す
ぐち　**愚癡**
ぐちなり　**愚癡**なり
ぐちにん　**愚癡人**
くつう　**苦痛**
ぐていおしょう　**俱胝和尚**
ぐどう　**求道**
くどく　**功德**
ぐどんあくにん　**愚鈍惡人**
ぐなり　**愚**なり
ぐにん　**愚人**
くのう　**苦惱**
ぐぶ　**供奉**
くふうたさす　**工夫打坐**す
くふうべんどうす　**工夫辦道**す
ぐほう　**求法**
くよう　**供養**
くようす　**供養**す
あく　3㊦2㊥1　飽く
あく　1㊥1　明く
あく　10　**惡**
あぐ　4㊥1㊥3　擧ぐ
あくえん　**惡緣**
あくぎょう　**惡行**
あくく　**惡口**
あくごう　**惡業**
あくじ　**惡事**
あくしゅ　**惡趣**

あくしん　**惡心**
あくしん　**惡臣**
あくどう　**惡道**
あくにん　**惡人**
あくびく　**惡比丘**
あくふう　**惡風**
ぼうあく　暴**惡**
なり　暴**惡**なり
そあく　麤**惡**
なり　麤**惡**なり
ぜんあく　善**惡**
ぜんあくごう　善**惡業**
せんあくぜひ　善**惡**是非
くどんあくにん　愚鈍**惡**人
いく　1㊦1　小↓ゆく　行く
いく　4㊥3㊥1　生く
いくたび　幾度
よういく　養育
むさいぐどん　無才愚鈍
ついく　1　對句
ふいく　1　覆育
うく　18㊦2㊥12㊤3㊥1　受く
おうぐ　1　後愚
こうぐ　1　應供
にっそうぐほう　入宋求法
にっそうぐほうす　入宋求法す
どうぐ　1　道具
どうぐしょうぞくす　道具裝束す
まうく　0（1）　設く
じゅうく　1　重苦
さんじゅうく　1　三十九
くきょうくようす　恭敬供養す

なんぎょうく　ぎょうす　難行苦行す
おく　5(未)1(用)1(止)1(体)2　置く
おく　へき　屋壁
ぎょうじおく　2(用)1(已)1　行じ置く
さしおく　4(用)3(止)1　指し置く
なしおく　1(用)1　作し置く
たておく　1(用)1　立て置く
かく　85(86)　斯く
かく　9(未)3(用)4(止)1(体)1　書く
かく　5(用)4(止)1　缺く
かく　8(未)2(用)5(已)1　懸く
かく　↓きゃく　客
がく　2　學
がく　ぎょうす　學行す
かく　ごす　覺悟す
がく　しいる　學し入る
がく　しぎょうず　學し行ず
がく　しゃ　學者
かく　じょう　閣上
がく　す　學す
がく　ち　學地
がく　どう　學道
がく　どうきんがくす　學道勤學す
がく　どうきんろう　學道勤勞
がく　どうきんろうす　學道勤勞す
がく　どうしゅぎょう　學道修行
がく　どうしゅぎょうす　學道修行す
がく　どうす　學道す
がく　にん　學人
がく　ぶつ　學佛

がく　ぶつどう　學佛道
がく　もん　學問
さいかく　1　才覺
さいがく　2(3)　才學
こうがく　はくらん　廣學博覽
どうかく　1　堂閣
どうがく　4　同學
どうがく　す　同學す
きゅうがく　そうめい　久學聰明
ぎょうがく　1　行學
*わんししょうがく　4　宏智正覺
ちかく　1　知覺
ちかく　ぜんじ　智覺禪師
かねがく　す　兼ね學す
いひかく　1(用)1　言ひ懸く
おもひかく　1(未)1　思ひ懸く
ふかく　1　不覺
みがく　4(未)1(用)2(止)1　磨く
このみがく　す　好み學す
あつまりがく　す　集り學す
きんがく　1　勤學
がくどうきんがく　す　學道勤學す
さんがく　4　參學
さんがく　す　參學す
なんがく　⇩なんがくえじょう　南嶽
ひんかく　1　貧客
ひんかく　1　資客
きく　55(56)(未)20(用)19(止)7(体)9(已)0(1)　聞く
つたへきく　3(用)1(止)2　傳へ聞く

かへりきく　1(用)1　返り聞く
あくく　4　惡口
けぐ　1　希求
なげく　1(体)1　歎く
こく　おう　國王
ごく　かん　極寒
こくし　國司
こくし　國師
こくど　國土
こくねつ　極熱
こくほん　黑品
いこく　1　異國
がいこくじん　外國人
たいこく　2　大國
たいそうこく　⇩そう　大宋國
ちゅうこくし　忠國師
しょうこく　1　小國
てきこく　3　敵國
じこく　1　時剋
しごく　1　至極
じごく　1　地獄
いっこく　1　一國
わこく　1↓にっぽん　和國
さんごく　3　三國
さんごくでんらい　三國傳來
しんこく　1　秦國
ほんごく　1　本國
りんごく　3　隣國
さく　1(用)1　避く
さく　1(用)1　裂く

さく　そうす　作造す
そうさく　1　造作
まうさく　↓まうす　申さく
ふさぐ　1(止)1　塞ぐ
しく　2(下)2　如く
しく　1　四句
しく　2　資具
ひさしくす　久しくす
ひとしくす　等しくす
おなじくす　同じくす
むなしくす　空しくす
もしくは　若しくは
しゅじく　1　朱軸
よろしく　…べし　宜
てんじく　2　天竺
す　1　秀句
すぐ　8(下)1(用)4(体)2(已)1　過ぐ
すく　ろう　宿老
たすく　12(未)4(用)5(止)2(体)1　助く
やすく　す　安くす
はしりすぐ　1(止)1　走り過ぐ
ふせぐ　2(用)1(体)1　防ぐ
そく　3　息
そく　22　俗
そく　い　卽位
ぞく　こうそうでん　續高僧傳
そく　しつなり　速疾なり
ぞく　じん　俗人
そく　しんせぶつ　卽心是佛
そく　す　屬す

そく　息男
なん　難
ぞく　賊
なんぞく　難賊
にん　人
ぞく　俗
ゆいぞく　遺屬
ゆいぞくす　遺屬す
そうぞくす　相續す
とうぞく　盜賊
どうぞく　道俗
しょうぞく　裝束
しょうぞくす　裝束す
どうぐしょうぞくす　道具裝束す
とりしょうぞくす　とり裝束す
ろうそく　蠟燭
きそく　軌則
ぐそく　具足
ぐそくす　具足す
しそく　子息
せぞく　世俗
ちそく　遲速
いっそく　一息
のぞく　除く
ふそく　不足
ふそくなり　不足なり
しんにくしゅそく　身肉手足
しりぞく　退く
しりぞく　退く
けんぞく　眷屬
げんぞくす　還俗す
ひゃくせいけんぞく　百姓眷屬
しんぞく　親族
じんそく　迅速
じんそくなり　迅速なり

むじょうじんそく　無常迅速
みんぞく　民俗
たく　度
↓ど
たく　焚く
たく　琢磨
いだく　抱く
したく　支度
したくす　支度す
またく　全く
またくす　全くす
ちく　畜生
しょう
つく　付く
〔四段〕
つく　付く
つく　盡く
つぐ　告ぐ
いっく　一句
いづく　何處
かづく　被く
ちかづく　近付く
〔已3〔四段〕〕
ちかづく　近付く
〔下二段〕
さづく　授く
あんじつづく　案じ續く
なづく　名付く
いひつく　言ひ付く
いひつぐ　言ひ告ぐ
とりつく　取り付く
こころづく　心付く
いでく　出來

とく 9㊍2㊐2㊊3㊋1㊌1説く
とく 2㊊1㊋1解く
とく 13（14）**徳**
とく 1**得**
とぐ 4㊍3㊐1遂ぐ
とい **得意**
とく か **得果**
とく ごす **得悟す**
どく ざ **獨坐**
どく じゃ **毒蛇**
どく じゅういんきょす **獨住隱居す**
とく じゅす **得受す**
どく じゅす **讀誦す**
とく どう **得道**
とく どうす **得道す**
とく ほう **得法**
とく ほうごどう **得法悟道**
とく やく **得益**
ないとく 3**内徳**
どうとく 8**道徳**
どうとく す **道得す**
ようとく 1**永得**
しょうとく 3**生得**
しょうとく す **證得す**
ふかとく なり **不可得なり**
せきとく 1**碩悳**
くどく 8**功徳**
ふくとく 1**福徳**
けとく 2**假徳**
しゅっけとく どう **出家得道**

ことく 1
ごとく す
ごとく なり
ことごとく 3
しとく ようどう
たとく す
いっとく 1
じっとく 5
せっとく す
たっとく す
てっとく こん
ふとく 3（2）
ふとく しん
おもひとく 1（0）㊍1（0）
おもひとぐ 0（1）㊍0（1）
しょとく 2
むしょとく 3
むしょとく なり
いんとく 1
せんとく 3
しゅりはんどく 1
なく 2㊋2
なぐ 1㊐1
なにとなく 2
にく 0（2）
にぐ 1㊐1
にくじき 1
しんたいけつにく しゅそく
しんにく
ぬく 1㊍1

古徳
悟得す
如くなり
悉く
至徳要道
打得す
一得
實徳
接得す
尊くす
徹得困
不得
不得心
思ひ解く
思ひ遂ぐ
所得
無所得
無所得なり
陰徳
先徳
周利盤特
泣く
投ぐ
何と無く
肉
逃ぐ
肉食
身躰血肉
身肉手足
抜く

ぬぐ 1(2)(用1(2)) 脱ぐ
まねく 1(止1) 招く
のく 1(体1) 退く
はくげい 薄藝
ばくだいなり 莫大なり
いはく→いふ 言はく
ぎょうはくす 澆薄す
いくばく 2 幾許
こうがくはくらん 廣學博覽
しょうじけばく 1 生死繫縛
けちばく 1 結縛
のたまはく→のたまふ 宣はく
おもはく→おもふ 思はく
うじのかんぱくどの 宇治の關白殿
きんぱく 1 金帛
ひく 5(未4)(用1) 引く
びく 2 比丘
びくしゅ 比丘衆
びくに 比丘尼
あくびく 1 惡比丘
ひびく 1(已1) 響く
しょびく 1 諸比丘
ふく 4(未1)(用2)(止1) 吹く
ふく 1 服
ふくす 服す
ふくとく 福德
ふくぶん 福分
ふくりき 福力
ふくりゅうす 腹立す
あふぐ 2(用1)(体1) 仰ぐ

いふく 1→えぶく 衣服
じょうぶくす 調伏す
えぶく 5→いふく 衣服
びふく 1 美服
けんぶく 1 顯福
さんぷく 1 三覆
ぼく→もく 木
ぼくせき 木石
でいぼく 1 泥木
まく 2(用1)(体1) 負く
まぐ 2(用2) 枉ぐ
かきまぐ 1(体1) 書き曲ぐ
そむく 17(未4)(用4)(止2)(体4)(已3) 背く
かたむく 1 傾く
おもむく 1(未1) 趣く
もく→ぼく 木
もくごにょ 牧牛女
もくぶつ 木佛
そうもく 3 草木
おもくす 重くす
どもく 1 怒目
やく 6→えき 益
やくさん 藥山
やくし 藥師
やくなし 益なし
けいやく 1 契約
やうやく 1 漸く
きゃく 1→かく 客
ぎゃくざい 逆罪
ぎゃくしん 逆心

きゃく　そう　**客僧**
しゅくきゃくす　**縮却す**
しちきゃく2　**七逆**
ざんきゃくす　**斬却す**
とくやく1　**得益**
しゃくし　**釋子**
じゃくす　**著す**
しゃくそん　**釋尊**
うそうじゃくが　**有相著我**
かしゃく3　**呵嘖**
かしゃくす　**呵嘖す**
ほうけんかしゃくす　**謗言呵嘖す**
ひゃくしゃく4　**百尺**
ひゃくしゃくかんとう　**百尺竿頭**
しょじゃく3　**書籍**
けんじゃく3　**揀擇**
ししゃく2(3)　**斟酌**
ししゃくす　**斟酌す**
てんじゃく3　**典籍**
とんじゃく1　**貪惜**
とんじゃくす　**貪惜す**
ちょうちゃく1　**打擲**
にゃくろう　**若臘**
びゃくごう　**白毫**
ひゃくしゃく　**百尺**
ひゃくしゃくかんとう　**百尺竿頭**
ひゃくじょう　**百丈**
ひゃくせいけんぞく　**百姓眷屬**
ひゃくせん　**百千**
びゃくほん　**白品**

すうひゃくせんにん　**數百千人**
ごろくひゃくにん　**五六百人**
こひゃくしゃ　**五百車**
いっせんごひゃくにん　**一千五百人**
しちひゃくにん　**七百人**
さんひゃくにん　**三百人**
りょうさんびゃく1　**兩三百**
めみゃく2　**馬麥**
さんきゅうじんみゃくす　**參究尋覓す**
むやく2　**無益**
むやくなり　**無益なり**
しゃやく1　**瀉藥**
りやく13　**利益**
りゃくごう　**歷劫**
けいりゃく1　**計略**
がりゃく4　**瓦礫**
けんやく1　**顯益**
げんやく1　**現益**
ゆく42(43)(大)3(唐)8(9)(正)5(法18(元)8)→いく　**行く**
しゅく1　**粥**
しゅくきゃくす　**縮却す**
しゅくろう　**宿老**
さいしゅく1　**齋粥**
すいしゅく1　**水菽**
じょうしゅく1　**淨粥**
もてゆく10(大)2(仏)5(已)3　**もて行く**
よく1　**欲**
よくじつ　**翌日**
よくしもん　**抑止門**

よく　す　能くす
よく　よく　能く能く
ざいよく　1　財欲
きょく　↓ごく　極
きょく　せつ　曲節
ぎょく　たい　玉躰
しきょく　4　私曲
きんぎょく　5　金玉
よくよく　23↓よし　能く能く
しょく　2　職
しょぐ　3　所求
しょぐ　1　所具
いしょく　↓えじき　衣食
ちじょく　6　恥辱
むしょぐ　1　無所求
ちょく　↓じき　直
ちょくし　勅使
ちょくげん　直言
れんちょく　1　廉直
まよく　⇩まよくほうてつ　麻谷
りょく　じ　緑耳
りょく　とうはん　緑豆飯
とんよく　2　貪欲
らく　1↓ぎょう・たのしみ　楽
らく　いん　楽因
たいらぐ　1㊤1　平らぐ
じょうらく　1　常楽
すべからく　13　須く
すべからく　…べし　須
おそらく　1　恐らく

だつらく　す　脱落す
しばらく　20　暫く
ひらく　7㊥6㊤1〔四段〕　開く
ひらく　4㊥3㊦1〔下二段〕　開く
こふらく　↓こふ　乞ふらく
おもへらく　1　以為
あんらく　3　安樂
あんらく　なり　安樂なり
だいあんらく　2　大安樂
だいあんらくにん　大安樂人
まよひあり　2㊥2　迷ひ歩く
かる　す　輕くす
ゆるく　す　緩くす
ろく　さつ　六冊
ろく　しちにん　六七人
ろく　しゅうす　錄集す
ろく　はら　六波羅
ろく　わきょう　六和敬
ほうろく　2　俸祿
きろく　2　記錄
きろく　す　記錄す
ごろく　6　語錄
ごろく　ひゃくにん　五六百人
そ　曹溪の六祖
そうけいのろく
ひろぐ　1㊥1　擴ぐ
わく　1㊥1〔四段〕　別く
わく　1(0)㊥1(0)〔下二段〕　別く
おうわく　す　狂惑す
さわぐ　1㊥1　騒ぐ
けんぐ　1　賢愚

りどんけんぐ　1　利鈍賢愚
ごんく　1　勤苦
ごんぐ　1　欣求
ざぜんくふう　坐禪功夫
しんくい　身口意
てんぐまえん　天狗魔縁
とんぐ　1　貪求

ケ

けけ　1(2)　化
けけ　1　家
けけ　1　夏
けけ　うう　希有
けけ　うなり　希有なり
けけ　ぎ　化儀
けけ　ぐ　希求
けけ　げこんれっき　下下根劣器
けけ　ご　外護
けけ　こうす　計校す
けけ　こうす　下向す
けけ　こん　下根
けけ　こんなり　下根なり
けけ　こんれっち　下根劣智
けけ　しき　氣色
けけ　しきす　氣色す
けけ　す　化す
けけ　せん　下賤
けけ　せんなり　下賤なり
けけ　そう　外相
けけ　だい　懈怠

けけ　だいなり　懈怠なり
けけ　ちれっこん　下智劣根
けけ　でん　外典
けけ　どう　外道
けけ　とく　假德
けけ　にん　家人
けけ　こん　上中下根
じょうちゅうけけ
りゅうけけ　⇩りゅうげきょとん　龍牙
きょうけけ　8　教家
きょうけけ　1　教外
じきょうけけ　た　自行化他
しょうけけ　1　障碍
じょうけけ　3　上下
かんびょうけけ　ごす　看病外護す
りょうけけ　す　領解す
みょうもんりょうけけ　なり　名聞利養げなり
えけけ　5(6)　會下
おけけ　↓つう　桶
じきけけ　に　直下に
げけけ　こんれっき　下下根劣器
じけけ　1　自解
しょうじけけ　ばく　生死繫縛
いやしけけ　なり　賤しげなり
ひょうえのすけけ　1　兵衛の佐
たけけ　5　竹
たけけ　2　長
にけけ　ん　下人
ぼけけ　ん　下品
ぼけけ　んなり　下品なり
けけ　みょう　假名

けりょう　**假**令
げりょう　**假**令なり
げれつ　**下**劣
げれつなり　**下**劣なり
げい　1　以**下**
けざい　15　在**家**
けざいにん　在**家**人
げさい　ぼん　最**下**品
げない　11　内**外**
けない　でん　内**外**典
けへい　1　平**家**
けうと　る　受**け**取る
けとう　1　當**家**
げどう　1　堂**外**
げほう　0（1）　放**下**
げほう　す　放**下**す
けさま　1　妨げ
げたら　だいなり　懶惰**懈**怠なり
けんだ　ひけしゃけしゅっけ　知**家**非家捨家出家
けち

げいち　1　一**偈**
げいち　1　一**夏**
げいち　ご　一**外**護
げぶっ　5（6）　佛**家**
けべつ　だつかい　別**解**脱戒
げしゅっ　9　出**家**
けしゅっ　す　出**家**す
けしゅっ　とくどう　出**家**得道
けしゅっ　にっそうりんす　出**家**入叢林す
けしゅっ　にん　出**家**人

けちけひけしゃけしゅっけ　1　知家非家捨家出家
けほっしんしゅっけ　1　しきなり　發心出家
けたふとげ　21（23）↓ぶつ　尊氣色なり
けほとけ　⇩しゃかむにぶつ　佛
げなげ　すつ　投げ捨つ
げにげ　かくる　逃げ隱る
げひげ　1　卑**下**
げひげ　す　卑**下**す
けちひけ　しゃけしゅっけ　知家非家捨家出家
けふけ　2　富**家**
けちけひけしゃけ　しゅっけ　知家非家捨家出家
けゆけ　す　遊戯す
げじゅけ　4　樹**下**
げんけ　1　幻**化**
けけんけ　1　見**解**
げちけんけ　え　知見解會
げさんけ　3（4）　懺悔
げさんけ　す　懺悔す
けぜんけ　1　禪家

コ

ここ　3　子
ごこ　3　語
ごこ　↓こう　後
ごこ　いんそうじょう　故胤僧正
ごこ　え　後會
ごこ　が　吾我
ごこ　かい　護戒
ごこ　がね　金

こ　かまくらのう　故鎌倉の右
　　だいしょう　大将
こ　けん　古見
こ　けん　己見
こ　けんにんじの　故建仁寺の
　　そうじょう　僧正
こ　こうやのくう　故高野の空
　　あみだぶつ　阿彌陀佛
ご　ごんぶんしょう　語言文章
ご　こんぼう　五根房
ご　じす　護持す
こ　じつ　故實
こ　じみょういんのちゅう　故持明院の
　　なこんにゅうどう　中納言入道
こ　じゅ　虚受
ご　しょ　御所
ご　しん　後心
こ　じん　古人
こ　す　居す
ご　す　期す
ご　せんだい　五闡提
こ　そうじょう　故僧正
こ　そえん　五祖演
ご　どう　悟道
ご　どう　後堂
ご　どうしゅそ　後堂首座
ご　どうす　悟道す
ご　どうみょうしんす　悟道明心す
こ　とく　古徳
ご　とくす　悟得す

こ　とし　今年
ご　にち　後日
ご　にゅうす　悟入す
こ　の　此の
こ　のごろ　此の頃
こ　のかた　以來
ご　ひゃくしゃ　五百車
こ　よう　己用
こ　ようじょうそうじょう　故用祥僧正
こ　ようす　擧揚す
こ　らい　古來
ご　ろく　語錄
ご　ろくひゃくにん　五六百人
ご　わ　語話
い　ご　以後
かい　ご　開悟
けい　こ　稽古
さい　ご　最後
さい　ご　最後
さいご　じっきょう　最後實教
せい　ご　省悟
めい　ご　迷悟
こう　ご　向後
こうこう　きょうこう
ぞう　ご　雜語
ほう　ご　法語
とくほう　ご　得法悟道
じゅう　ご　十五城
しょう　こ　證據
じょう　こ　上古
げんしょう　ご　現生後報
もんしょう　ご　聞聲悟道

ろうご 2 老後
かくごす 覺悟す
とくごす 得悟す
もくごにょ 牧牛女
げご 1 外護
かんびょうげごす 看病外護す
いちげご 1 一外護
ここ 2 此處
ここに 爰に
いさご 1 沙
じこ 3 自己
しご 2 死期
あなかしこ 1 穴賢
いちご 13 一期
ざっこす 雜居す
めつご 2 滅後
とこ 2 床
まなこ 1 眼
はこ 1 箱
みごそう 未悟僧
じゅご 1 受後
しゅごす 守護す
しょご 2 所期
むしょご 1 無所悟
あつまりこす 集まり居す
いろこ 1 鱗
かんご 2 看護
たげんかんごす 多言閑語す
げんご 言語
げんごじょうしょ 閑居靜所

けんご 8 ほっしん
ごんご 言語
にさんこ 1 二三箇
じんご 1 盡期
いっせんごひゃくにん 一千五百人
いってんご 3 一轉語

サ

さ 3（6） 然
さ ↓しゃ 10 差
さ 坐
さ 1↓そ 座
さ がす 坐臥す
さ きょす 嗟噓す
さ す 坐す
さ ぜん 作善
さ ぜんぜん 坐禪
さ ぜんくふう 坐禪功夫
さ ぜんす 坐禪す
さ た 沙汰
さ たす 沙汰す
さ て 然て
さ ぶつのみ 然のみ
さ ほう 作佛
さ ゆう 作法
さ すい 左右
ざ りょう 良遂
ざ とう 座主
さ まう 當座
さ く 申さく
ざ ぎょうじゅう 行住坐臥
ざ が

じょうざ 2 常坐
じょうざす 定坐す
じょうざす 静坐す
どうにょじょうざす 1 道如上座
かさ 1 笠
くさ 6 草
いくさ 11(10) 軍
どくざ 1 獨坐
うれしさ 1 嬉しさ
たざ 1 打坐
たざす 1 打坐す
くふうたざす 3 工夫打坐す
しかんたざ 3 只管打坐
しかんたざす 只管打坐す
じょうぶつさ 成佛作祖
まさに 正に
さむさ 1 寒さ
しょさ 2 所作
わざ 1 業
わざと 態と
ことわざ 1 諺
しかんざぜん 祇管坐禪
たんざす 端坐す

シ

し ↓す 2 子
し 仕
し 死
し 4 師
し 21 ⇩かいもんしさい・みょうゆう・よう

めいえんじゅ・どうげん・げんしん・たんかてんねん

じ 27(26) 示
じ 77(76) 自
じ 1(0) 慈
じ 2 四威儀
じいき 寺院
じいん 資縁
しえん 持戒
しかい 爲難し
しがたし 祇管坐禪
しかんさせん 只管打坐
しかんたざ 只管打坐す
しかんたざす 時機
しき 死去
しきょ 自行
じぎょう 慈行
じぎょう 自行化他
じぎょうけた 私曲
しきょく 死去す
しきょす 四句
しく 資具
しぐ 自解
じげ 死期
しご 自己
じこ 始皇
しこう 四更
しこう 時光
じこう 至極
しごく 時尅
じこく

じごく　地獄
ざい　死罪
さいじ　持齋
さいなり　子細なり
ざいなり　自在なり
じじ　時時
じ　事事
しゃ　侍者
しゅ　四種
じゅう　始終
じゅうはちきょうかい　四十八輕戒
しょう　師匠
しん　自身
す　死す
す　辭す
す　持す
す　治す
せつ　施設
ぜんほうべん　爾前方便
そう　師僧
そうほっきょう　地相法橋
そく　子息
そん　子孫
そん　兒孫
た　自他
だい　次第
たいこつじき　次第乞食
だいなり　事大なり
だいに　次第に

だいわごう　四大和合
たがふ　爲違ふ
たく　支度
たくす　支度す
てい　師弟
ど　此土
とくようどう　至德要道
ねん　私然
ねんなり　自然なり
ひ　慈悲
ひしん　慈悲心
ぼう　死亡
ゆいす　思惟す
よう　至要
ようす　使用す
ようす　私用す
り　自利
りょ　思慮
りょう　思量
りょう　時料
りょうす　思量す
あし　惡し
あし　足
あしざまなり　惡樣なり
あしばやなり　足早なり
あてあし　手足
あしりあし　足
いし　石
いし　醫師

1 ↓そく
31（30）㊍1 ㊐8 ㊏2 ㊍20（19）

いしずゑ　礎
かいじす　開示す
さいし5　妻子
せいし1　西施
たいし2　太子
だいし2　大士
だいし2　大師
だいじ1　大寺
だいじ13　大事
たいじす　退治す
たいじなり　大事なり
ないし5　乃至
うし5　牛
うじのかんぱくどの　宇治の關白殿
おうし1　横死
おうし1　黄紙
しかうして　而て
*こうし3　孔子
こうじ2　後時
こうじ2　好事
とうじ8　當時
どうじ7　童子
ものうし1(体)1　懶し
まうしけがす　申しけがす
まうしつたふ　申し傳ふ
きゅうじ1　灸治
じゅうじ7　住持
じゅうじにん　住持人
ようじ4　用事
ようじ1　要事

ぎょうじおく　行じ置く
きょうじかたし　行じ難し
ひっきょうじて　畢竟じて
しょうし1　正師
しょうじ2　少事
しょうじ5　生死
しょうじけはく　生死繫縛
しょうじだい　生死事大
*こうしょうじ3　興聖寺
けつじょうして　決定して
りょうじす　療治す
おし　しづむ　推し靜む
かし2　(終助詞)
かしす　餓死す
あかし2(体)2　赤し
しかして　而て
たかし4(甲)2(仮)2　高し
ちかし4(止)3(仮)1　近し
はづかし1(体)1　恥し
むつかし1(山)1　難し
ながし1(仮)1　長し
ふかし20(21)(用)7(山)3(4)(体)9(已)1　深し
ふかし　不可思議
ふかしぎなり　不可思議なり
むかし22　昔
それがし5　某甲
わかし1(用)1　若し
きし↓がん　岸
きじす　記持す

きし　ほうげん　毀**呰**謗言
くし　す　苦**思**す
あくじ　15(16)　いる　**惡事**
がくし　ぎょうず　學し入る
がくし　する　學し行ず
こくし　1　國司　學し知る
こくし　⇩なんようえちゅう　國**師**
ちゅうこくし　⇩なんようえちゅう忠國師
わたくし　7　私
*てんどうけいとくじ　4　天童景德寺
にくし　1㊀1　憎し
やくし　1　藥師
しゃくし　1　釋子
よくし　もん　抑止門
ちょくし　1　勅使
りょくじ　1　綠耳
ごじ　す　護持す
こじ　みょういんのちゅう　故持明院の
なごんにゅうどう　中納言入道
おこし　がたし　發し難し
すこし　5　少し
さし　あたる　指し當る
さし　おく　指し置く
あさし　2㊁1㊇1　淺し
ひさし　11㊁4㊇6㊈1　久し
↓りょうきゅう
まさし　5㊇4㊈1　正し
こころざし　27　**志**
じじ　1　事**事**

じじ　4　時**時**
しょうじじ　だい　生死**事**大
やすし　14㊇2㊀1㊈10カル1　易し
きえやすし　1㊀1　消え易し
たやすし　2㊁1㊇1　た易し
うしなひやすし　1㊈1　失ひ易し
いましめやすし　1㊀1　誡め易し
うつりやすし　1㊇0(1)㊀1(0)　移り易し
うしろやすし　1㊇1　後安し
かならずしも　必ずしも
せじ　5　世**事**
そし　4　祖**師**
たし　4㊇3㊈1　（接尾語）
たじ　1　多事
たし　5　他事
かたし　8㊇5㊈3　堅し
かたし　6㊇1㊈5　難し
そむきがたし　2㊀2　背き難し
しがたし　1㊀1　爲難し
ぎょうじがたし　1㊈1　行じ難し
おこしがたし　1㊈1　發し難し
なしがたし　1㊈1　成し難し
しゃりしがたし　1㊀1　捨離し難し
ぞんじがたし　3㊀3　存じ難し
まちがたし　1㊇1　待ち難し
すてがたし　3㊀1㊈2　捨て難し
ととのへがたし　1㊀1　整へ難し
さだめがたし　1㊀1　定め難し
きはめがたし　1㊀1　窮め難し
さりがたし　2㊇1㊈1　去り難し

しりがたし 1(已)1 知り難し
はなれがたし 2(止)1(体)1 離れ難し
けだし 1 蓋し
したし 4(5)(用)2(3)(止)1(体)1 親し
ただし 9(6) 但し
はたし 果して
はなはだし 3(体)3 甚し
いまだし 1(体)1 未し
ちじ 5 知事
いちじ 1 一字
いちじ 8 一事
いちじ 2 一時
いちじ げん 一時見
いっし 3 一子
いっし 2 一師
そつじ 1 卒時
ぶっじ 6 佛子
ぶつじ 1 佛事
まづし 3(用)3 貧し
しゅっし 1 出仕
しゅっし きょうしゅ 出仕交衆
でし 11(12) 弟子
ぶつでし 2 佛弟子
もんでし 2 門弟子
とし 3 年
うとし 1(止)1 疎し
ことし 5 今年
ごとし 101(101)(用)43(46)(止)38(37)(体)20(18) 如し
まことし 1(形)1 實し

たっとし 5(可)1(体)4 尊し
ひとし 15(未)6(用)7(止)1(体)1 等し
なし 204(未)17(用)42(止)26(体)35(已)9(命)75 無し
なし おく 作し置く
なし がたし 成し難し
そうなし 2(用)2 左右無し
おなじ 20(未)2(可)11(止)2(体)4(已)1 同じ
かなし み 悲しみ
すくなし 1(体)1 少なし
やくなし 1(用)1 益無し
いとけなし 1(体)1 幼し
つたなし 2(止)2 拙し
むなし 18(用)18 空し
つれなし 1(用)1 つれなし
せんなし 3(体)2(カ)1 詮無し
にじ 1 二事
げにげにし 1(体)1 實に實にし
ぬし 4 主
あまねし 1(用)1 遍し
たのし み 2 樂しみ
はし 2 階
こはし 2(体)2 強し
よはし 2(用)1(体)1 弱し
わびし 2(用)1(体)1 侘し
こぶし 2 拳
あやふし 3(未)1(本)2 危ふし
べし 647(649)(未)115(116)(用)11(12)(助動詞)(止)210(214)(体)225(226)(已)11(11)

よろしく…べし 1 宜
すべからく…べし 7 須
おほし 33㊍1 ㊞22 ㊟6 ㊥1 ㊐3 多し
おぼしめす 思し召す
とほし 1㊞1 遠し
とぼし 2㊞1 ㊥1 乏し
まし 2㊟2 (助動詞)
まじ 12㊟1 ㊥11 (助動詞)
やうがまし 1㊤1 様がまし
はぢがまし 1㊥1 恥がまし
あさまし 4㊞1 ㊥3 浅まし
いみじ 1㊥1 いみじ
むし 2 無始
さむし 4㊥4 寒し
めし かへす 召し返す
めし つかふ 召し使ふ
もし 55 若し
もじ ↓もんじ 文字
もし は 若しは
おもし 8㊞2 ㊟3 ㊥3 重し
ともし 1㊥1 乏し
いやし 4㊥4 賤し
いやしげなり 賤しげなり
はやし 1㊞1 早し
しゅじ 1 修持
しはゆし 1㊥1 鹹し
よし 105(108)㊍6(7) ㊞41 ㊟15 ㊥40(42) ㊐3 好し
↓よくよく

よし 15(14) 由
よじ 4 餘事
きよし 2㊟2 清し
しょじ 4 諸事
しょじ もつ 所持物
つよし 1㊞1 強し
あらし 3(4)㊟0(1) ㊥3 荒し
あたらし 2㊥2 新し
しゃりし 捨離し
がたし 難し
しゅうるし 1 朱漆
かるし 5㊍1 ㊞1 ㊟2 ㊥1 軽し
くるし 14(15)㊍1 ㊞6 ㊥6(7) 苦し
くるしみ 苦しみ
しるし 1 験
ふるし 5㊞2 ㊥3 古し
ゆるし 1㊞1 緩し
わるし 15㊞3 ㊟11 ㊥1 悪し
うれし さ 嬉しさ
ろし 1 路次
ろじ 2 露地
ひろし 6㊍1 ㊞4 ㊥1 廣し
わろし 5㊞2 ㊟2 ㊥1 悪し
を し 1㊟1 惜し
あをし 1㊞1 青し
くちをし 1㊥1 口惜し
あんじ いる 案じ入る
あんじ つづく 案じ續く
きんじ 1 近仕
くんし 4 君子

こんじ　3（4）　今時
しんごんし　1　眞言師
ざんじ　2　暫時
さんじ　ごう　三時業
じんし　1　人士
せんし　1　船師
せんじ　⇩みょうぜん　先師
ぜんじ　10　善事
ぜんじ　3　禪師
せんじ　えいへいじょうおしょう　先師永平弃和尚
せんじ　ぜんおしょう　先師全和尚
せんじ　てんどう　先師天童
せんじ　てんどうじょうおしょう　先師天童淨和尚
てんどうせんじ　⇩てんどう　天童先師
ぶっしょうぜんじ　にょじょう　⇩せったんとっこう　佛照禪師
だいえぜんじ　⇩だいえそうこう大惠禪師
ようぎさんのえぜんじ　⇩ようぎほうえ　楊岐山の會禪師
ちかくぜんじ　⇩ようめいえんじゅ　智覺禪師
わんしぜんじ　⇩わんししょうがく　宏智禪師
たんかてんねんぜんじ　⇩たんかてんねん　丹霞天然禪師
ぞんじ　がたし　存じ難し
てんし　1　天子

とんし　1　頓死
なんじ　なり　難治なり
にんし　1　人師
けんにんじ　6　のそうじょう　建仁寺
けんにんじ　のそうじょう　建仁寺の僧正
こけんにんじ　故建仁寺の僧正
ばんじ　3　萬事
へんし　1　⇩かたとき　片時
ほんし　1　本師
もんじ　3　文字
*しょうりんじ　1　少林寺
わんし　⇩わんししょうがく　宏智
わんし　ぜんじ　宏智禪師

ス

す　153（151）㊋25㊐42（41）㊝40（39）爲
㊙39㊀5㊁2
す　6㊋5㊐1　（接尾語）
⇩し　子
ず　614（623）㊋ズ13（13）ザラ22（21）（助動詞）
ズン8（10）㊐ズ152（156）ザリ10
㊝259（263）㊙ヌ14（15）ザル107（108）
㊀ネ1ザレ23（22）㊁4
す　く　秀句
ず　じょう　頭上
ず　ねん　頭燃
す　べからく　須く
あす　1㊋1　啞す
あす　3　明日
いす　4㊝3㊀1　違す

いす　1(未)1　異す
あいす　3(未)1(体)2　愛す
そうす　3(未)3　相違す
ようす　1(止)1　用意す
がいす　1(止)1　害す
こうかす　1(止)1　後悔す
せっかす　1(止)1　說戒す
じゅかす　6(未)4(止)2　受戒す
さんかす　1(未)1　参會す
げんざす　2(未)2　現在す
せいす　5(7)(用)2(止)1(体)2(4)　制す
ちせす　1(体)1　治世す
とせす　1(止)1　度世す
んせす　1(未)1　遁世す
たす　2(用)1(体)1　退す
たす　1(用)1　對す
ちょうだす　1(未)1　長大す
てす　1(未)1　呈す
るす　2(已)2　流涕す
はす　3(未)1(用)2　拜す
いはす　1(未)1　違背す
しょうこうらいはす　2(用)2　燒香禮拜す
めす　1(用)1　命ず
つめす　1(用)1　發明す
しゆす　2(用)1(止)1　思惟す
せいらす　1(用)1　西來す
きょうらす　2(止)1(已)1　敬禮す
しゅつらす　1(体)1　出來す
そうじょうでんらす　1(用)1　相承傳來す
うす　3(用)1(止)1(体)1　失す

おうず　1(用)1　應ず
そうおうす　1(2)(用)1(止)0(1)　相應す
ぐうす　2(未)2　寓す
くうず　2(体)2　供ず
えこうす　3(用)2(止)1　廻向す
けこうす　1(体)1　計校す
げこうす　1(止)1　下向す
きょうこうす　1(未)1　恐惶す
わごうす　1(未)1　和合す
しんこうす　1(止)1　信仰す
かへさうす　3(用)2(命)1　覆す
いつくしうす　1(体)1　嚴しうす
いやしうす　1(用)1　賤しうす
ぐずうす　1(止)1　弘通す
そうす　2(用)2　奏す
そうず　⇩げんしん　僧都
ぞうず　2(体)2　增ず
さくぞうす　0(1)　作造す
にっそうす　2(未)1(用)1　入宋す
かんそうす　1(止)1　官奏す
えしんそうず　⇩げんしん　惠心僧都
ほんそうす　1(体)1　奔走す
つうず　1(体)1　通ず
ぎょうどうす　10(未)3(用)1(止)3(体)3　行道す
じょうとうす　2(ム)2　承當す
しょうどうす　1(体)1　證道す
きとうす　1(命)1　祈禱す
がくどうす　16(未)5(止)7(体)3(命)1　學道す
とくどうす　9(未)2(用)1(止)4(体)2　得道す
ごどうす　4(未)1(止)2(体)1　悟道す

綴字逆配列による正法眼藏隨聞記語彙

しゅどうす　2(未)2　修道す
くふうべんどうす　1(止)1　工夫辨道す
ほうず　7(未)4(用)1(止)1(ハ)1　誘ず
ほうず　1(用)1　報ず
ぼうず　1(止)1　亡ず
にっそうぐほうす　1(体)1　入宋求法す
にっそうでんぽうす　1(体)1　入宋傳法す
まうす　8(ク)1(四)3(止)1(ハ)2(ニ)1　申す
しょもうす　3(用)1(体)2　所望す
るでいひきゅうす　1(止)1　流涕悲泣す
しゅうす　17(未)4(用)5(上)2(ゆ)6　執す
じゅうす　4(未)1(連)2(サ)1　住す
ろくしゅうす　1(用)1　錄集す
しゅじゅうす　1(未)1　修習す
うんじゅうす　1(用)1　雲集す
かいちゅうす　1(用)1　懷中す
ごにゅうす　1(止)1　悟入す
ふくりゅうす　2(用)2　腹立す
ようす　1(未)1　要す
ぎょうず　67(未)15(連)32(止)10(体)9(已)1　行ず
どうぎょうす　1(体)1　同行す
えぎょうす　7(未)3(止)4　依行す
ききょうす　4(止)2(体)1(已)1　歸敬す
くぎょうす　5(止)3(体)1(已)1　恭敬す
なんぎょうくぎょうす　1(已)1　難行苦行す
がくぎょうす　0(1)(用)1　學行す
がくしぎょうず　1(0)(命)1　學し行ず
せぎょうす　1(止)1　施行す
しゅぎょうす　12(11)(未)8(用)2(上)2(1)　修行す

がくどうしゅぎょうす　1(未)1　學道修行す
ほっしんしゅぎょうす　2(未)1(体)1　發心修行す
げんぎょうす　3(止)3(体)1　言行す
くようず　8(未)3(用)3(止)1(体)1　供養ず
くぎょうくようす　1(止)1　恭敬供養す
こようす　2(未)1(用)1　擧揚す
しようす　1(未)1　私用す
しようす　1(体)1　使用す
しょうす　1(用)1　賞す
しょうす　1(用)1　證す
しょうず　3(用)3　生ず
しょうす　6(未)1(用)2(止)2(体)1　請ず
じょうず　4(未)1(用)1(止)1(ち)1　成ず
じょうず　2　上手
けつじょうす　2(止)2　決定す
はんじょうす　1(未)1　繁昌す
せいちょうす　1(用)1　生長す
せいちょうす　1(未)1　成長す
いにょうす　1(用)1　圍繞す
はつびょうす　2(用)2　發病す
せつがいだつみょうす　1(未)1　殺害奪命す
じゅようす　1(止)1　受用す
りょうず　5(6)(未)2(3)(用)2(体)1　領ず
すいりょうす　1(体)1　推量す
しりょうす　9(用)2(止)7　思量す
しんようす　1(未)1　信用す
ろうす　5(3)(命)1(止)1(0)(体)3(2)　勞す
ろうす　1(未)1　聾す
きゅうろうす　1(用)1　窮老す

がくどうきんろうす 1 學道勤勞す
えす 1㊦1 會す
しゅうえす 2㊥2 集會す
はえす 1㊥1 破壞す
おす 1㊥1 押す
かす 1(0)㊤1(0) 加す
かす 1㊥1 呵す
がす 0(1)㊤0(1) 賀す
まうしけがす 1㊤1 申し穢す
うごかす 1(0)㊤1(0) 動かす
ざがす 1㊥1 坐臥す
まかす 0(1)㊦0(1)〔四段〕 任す
まかす 21㊦2㊥17㊤2〔下二段〕 任す
まかす 1㊤1 負かす
いひまかす 3㊥2㊤1 言ひ負かす
おどろかす 1㊤1 驚かす
をかす 8㊦3㊥2㊤3 犯す
けんかす 1㊤1 喧嘩す
きす 2㊥2 記す
きす 7㊦1㊥1㊤2㊥3 歸す
ぎす 1㊥1 擬す
ぎす 3㊥3 議す
きず 1 疵
ずいきす 1㊦1 隨喜す
らいきす 1㊤1 來歸す
ぞうきす 1㊥1 增氣す
しょうぎす 1㊥1 商議す
みききす 1㊥1 見聞きす
じきす 14(18)㊦1(3)㊥7(6) 食す
㊤3(4)㊥3(5)

けしきす 3㊥1㊤1㊥1 氣色す
いちじきす 1㊥1 一食す
こつじきす 3㊦1㊥1㊤1 乞食す
びんぐうこつじきす 1㊦1 貧窮乞食す
ぜつじきす 3㊦1㊥1㊤1 絶食す
めんぺきす 1㊥1 面壁す
ざんきす 1㊥1 慚愧す
ぐす 3㊥2㊤1 具す
かくす 10㊦1㊥4㊤4㊥1 隱す
がくす 39㊦6㊥7㊤15㊥9㊨2 學す
どうがくす 1㊥1 同學す
かねがくす 2㊥1㊤1 兼ね學す
このみがくす 5㊦2㊥2㊤1 好み學す
あつまりがくす 1㊦1 集まり學す
がくどうきんがくす 1㊥1 學道勤學す
さんがくす 1㊥1 參學す
ひさしくす 1㊦1 久しくす
ひとしくす 2㊤2 等しくす
おなじくす 2㊥2 同じくす
むなしくす 1㊥1 空しくす
すぐす 13㊦4㊥1㊤1㊥5 過ぐす
㊨2↓すごす
やすくす 3㊦1㊥1㊥1 安くす
ぞくす 2㊥1㊥1 屬す
ゆいぞくす 1(1)㊥0(1)㊤1(0) 遺屬す
そうぞくす 1㊥1 相續す
どうぐしょうぞくす 1㊤1 道具裝束す
とりしょうぞくす 1㊥1 とり裝束す
ぐそくす 2㊥1㊤1 具足す
げんぞくす 1㊤1 還俗す

したくす 4(用)2(止)1(体)1 支度す
またくす 2(用)2 全くす
つくす 3(用)2(止)1 盡くす
もちゐつくす 1(止)1 用ゐ盡くす
どうとくす 2(0)(止)2(0)
しょうとくす 1(未)1 證得す
ごとくす 1(止)1 悟得す
たとくす 1(未)1 打得す
せっとくす 1(止)1 接得す
たっとくす 1(用)1 尊くす
ぎょうはくす 1(用)1 澆薄す
ふくす 1(用)1 服す
ふくす ↓かへさうす 覆す
ふくす 1(未)1 伏す
じょうぶくす 1(用)1 調伏す
おもくす 6(未)1(用)2(止)2(体)1 重くす
しゅくきゃくす 1(用)1 縮却す
ざんきゃくす 3(未)2(用)1 斬却す
じゃくす 1(用)1 著す
かしゃくす 7(用)2(止)2(体)2(已)1 呵嘖す
ほうげんかしゃくす 1(未)1 謗言呵嘖す
しんしゃくす 1(止)1 斟酌す
とんじゃくす 2(体)2 貪惜す
さんきゅうじんみゃくす 1(止)1 参究尋覓す
よくす 3(用)1(体)2 能くす
だつらくす 2(未)2 脱落す
かるくす 1(用)1 輕くす
ゆるくす 5(止)2(体)3 緩くす
きろくす 2(用)1(止)1 記録す
おうわくす 1(未)1 狂惑す

けす 1(用)1 消す
けす 2(未)2 化す
ほうげす 19(未)3(用)11(止)4(体)1 放下す
りょうげす 1(体)1 領解す
しゅっけす 2(未)1(已)1 出家す
ひげす 8(用)3(止)1(体)4 卑下す
ゆけす 1(用)1 遊戯す
さんげす 8(8)(未)3(4)(止)3(2)(体)1(已)1 懺悔す
こす 6(未)2(用)2(体)2 居す
ごす 7(未)1(用)1(止)3(体)2 期す
おこす 32(34)(未)8(9)(用)10(止)6(7)(体)7(已)1 起こす
ひきおこす 1(止)1 引き起こす
かくごす 1(未)1 覺悟す
とくごす 3(止)2(体)1 得悟す
かんびょうげごす 1(未)1 看病外護す
すごす 15(未)4(用)4(止)3(体)4 過ごす
↓すぐす
ざっこす 1(未)1 雑居す
ほどこす 5(止)4(已)1 施す
のこす 1(未)1 殘す
しゅごす 1(止)1 守護す
あつまりこす 1(用)1 集まり居す
たげんかんごす 1(体)1 多言閑語す
さす 1(用)1 (接尾語)
ざす 6(未)1(用)3(止)1(体)1 坐す
りょうすいざす 1 良遂座主
じょうざす 1(用)1 定坐す
じょうざす 1(用)1 靜坐す

ざす 1(用)1 打坐す
ざす 1(止)1 工夫打坐す
ざす 5(用)2(止)2(已)1 只管打坐す
ざす 3(未)1(止)2 端坐す
す 15(18)(未)7(用)2(4)(止)6(7) 死す
す 12(未)2(用)6(止)3(体)1 辭す
す 7(未)4(用)1(体)2 治す
す 1(体)1 持す
じす 2(未)1(止)1 開示す
じす 1(止)1 退治す
じす 2(用)1(已)1 療治す
じす 5(未)1(用)1(止)3 餓死す
しす 1(体)1 毀呰す
じす 1(未)1 記持す
じす 1(止)1 護持す
くしす 1(0)(止)1(1) 苦思す
じす 1(止)1
せす 1(止)1 施す
だす 2(用)1(止)1 墮す
いたす 8(未)1(用)1(止)2(体)4 致す
いだす 7(未)1(用)2(止)1(体)3 出す
うちいだす 1(用)1 打ち出す
おひいだす 1(未)1 追ひ出す
とりいだす 1(用)1 取り出す
さたす 4(未)1(用)1(止)2 沙汰す
ただす 1(用)1 糺す
いまだす 13 未
みだす 2(用)1(止)1 亂す
いちず 1 一途
りょうちす 2(用)1(体)1 陵遲す
きちす 1(未)1 棄置す

ふす 1(用)1 揖す
うつす 2(未)1(用)1 移す
がっす 2(未)2 合す
あひがっす 1(0)(体)1(0) 相合す
きっす 0(1)(用)0(1) 喫す
さっす 1(体)1 察す
すいさつす 1(未)1 推察す
せっす 1(用)1 接す
ふせつす 1(用)1 普說す
たっす 1(体)1 達す
だっす 1(0)(用)1(0) 脫す
たいたつす 1(用)1 體達す
つうだつす 1(用)1 通達す
のっす 19(20) 衲子
べっす 3(用)3 別す
しゃべつす 1(用)1 差別す
ふんべつす 2(用)2 分別す
ほっす 2(未)1(体)1 欲す
ほっす 1(止)1 發す
ぼっす 1(止)1 沒す
ちほつす 1(用)1 知發す
ひんぽつす 1(止)1 秉拂す
めっす 2(用)1(体)1 滅す
りっす 2(未)1(体)1 立す
おとす 1(止)1 落す
おとす 1(用)1 音す
なす 52(52)(未)10(10)(用)19(19) 成す
(止)13(体)9(命)1
ひきなす 1(未)1 引き成す
もてなす 2(体)2 もて成す

うゑじにこゝえじにす　2(用)1(止)1　飢ゑ死寒え死す
もっぱらにす　10(未)3(用)2(止)3(体)1　専にす
(已)1

のす　2(用)1(止)1　載す
いひあはす　1(未)1　言ひ合はす
おはす　1(未)1　御座す
つかはす　3(未)1(体)2　遣はす
たはす　0(1)(体)0(1)　打破す
あらはす　3(用)1(止)2　現はす
わづらはす　4(未)1(用)1(止)1(体)1　煩はす
ひす　3(止)1(体)1(已)1　比す
ひす　1(体)1　非す
すいびす　1(未)1　衰微す
やまひす　1(用)1　病ひす
ふす　1(止)1　補す
ふす　2(未)1(用)1　臥す
ぎょうぶす　1(未)1　行歩す
かふす　1(用)1　跏趺す
ねむりふす　1(用)1　眠り臥す
るふす　1(用)1　流布す
かへす　7(未)2(用)3(止)2　返す
かへす　返す返す
めしかへす　1(未)1　召し返す
かへすがへす　1　返す返す
とりかへす　1(用)1　取り返す
おほす　2(未)1(用)1　仰す
おほす　2(用)2　負ほす
いひおほす　1(未)1　言ひ果ほす
ます　1(用)1　磨す
ます　1(未)1　(助動詞)

さます　1(止)1　醒ます
まします　2(用)1(止)1　坐す
いたます　1(体)1　傷ます
なやます　1(止)1　悩ます
むす　1(用)1　蒸す
むず　8(止)3(体)4(已)1　(助動詞)
めす　2(用)2　召す
しめす　5(6)(未)2(用)2(3)(止)1　示す
おぼしめす　1(未)1　思召す
もす　1(未)1　喪す
もす　1(未)1　茂す
ともす　1(用)1　燈す
たがやす　2(用)1(止)1　耕す
とんしゃす　1(用)1　遁捨す
たやす　1(未)1　絶す
つひやす　1(未)1　費す
しゅす　25(23)(未)6(5)(用)9　修す
じゅす　7(7)(未)3(2)(用)1　誦す
(体)2(3)(命)1

きょうじゅす　1(未)1　教授す
じょうじゅす　2(未)2　成就す
とくじゅす　1(未)1　得受す
どくじゅす　2(未)1(体)1　讀誦す
よろこびしゅす　1(未)1　喜び修す
このみしゅす　3(用)1(止)1(体)1　好み修す
しゃしゅす　1(止)1　叉手す
ごんしゅす　1(体)1　勤修す
めいよす　1(未)1　名譽す
とんぜいろうきょす　1(未)1　遁世籠居す

さきょす 1(止)1 嗟嘘す
しきょす 3(未)1(用)1(止)1 死去す
けつじょす 1(用)1 闕如す
こっしょす 1(体)1 忽諸す
いんきょす 1(用)1 隱居す
どくじゅういんきょす 1(用)1 獨住隱居す
めぐらす 4(未)1(用)1(止)1(体)1 巡らす
ちらす 1(止)1 散らす
てらす 1(体)1 照らす
ならす 1(用)1 鳴らす
かならず 36(36) 必ず
かならずしも 必ずしも
しかのみならず 2 加之
うちもらす 1(未)1 討ち漏らす
まゐらす 1(2)(用)1(止)0(1) 参らす
り す 1(用)1 利す
しゃくりす 1(体)1 嶽す
しゅつりす 1(止)1 出離す
しゃりす 3(用)1(止)1(已)1 捨離す
ゆるす 12(18)(未)4(5)(用)4(6) 許す
せんるす 1(用)1 遷流す
くちいれす 1(未)1 口入れす
ころす 8(未)4(用)1(止)3 殺す
ほっろす 1(用)1 發露す
わす 1(用)1 和す
あんず 12(未)1(用)5(止)1(体)5 案ず
そうあんす 1(体)1 草庵す
きょうくんゆういんす 1(止)1 教訓誘引す
かんず 6(未)1(用)2(止)1(体)2 感ず

かんず 7(未)4(体)3 管ず
れきかんす 1(未)1 歴觀す
ききんす 1(用)1 飢饉す
きょうくんす 1(止)1 教訓す
げんす ⇩どうげん 元子
けんず 1(止)1 獻ず
げんず 3(未)1(用)1(体)1 現ず
ほうげんす 1(已)1 謗言す
ちけんす 1(体)1 知見す
はつげんす ↓ほつごんす 発言す
ひけんす 1(未)1 披見す
ほつごんす 1(体)1 発言す
さんず 5(未)1(用)1(止)2(体)1 参ず
さんず 1(用)1 散ず
らいさんす 1(用)1 來参す
ほうさんす 1(体)1 謗讃す
るさんす 1(用)1 流散す
しんず (体)1 6(7)(未)1(用)3(4)(止)1 信ず

たいしんす 1(用)1 退心す
ぞうしんす 1(体)1 増進す
ようじんす 7(止)6(体)1 用心す
しょうしんす 1(体)1 昇進す
ごどうみょうしんす 1(体)1 悟道明心す
ほっしんす 4(未)1(用)2(体)1 発心す
ふしんす 1(止)1 不審す
ずんず ↓じゅす 誦ず
やすんず 1(用)1 安んず
せんず 1(体)1 詮ず
ざぜんす 7(未)2(用)1(止)3(已)1 坐禪す

げんぜんす 1(用)1 現前す
そんず 4(用)1(体)3 損ず
ぞんず 45(未)15(用)6(止)9(体)13(已)2 存ず
くそんす 1(用)1 舊損す
はそんす 1(未)1 破損す
たんず 1(用)1 歎ず
だんず 1(用)1 斷ず
だんず 2(未)2 彈ず
だんず 2(止)1(仮)1 談ず
じょうだんす 2(止)2 諍談す
きんだんす 1(止)1 禁斷す
さんだんす 1(用)1 讃歎す
ちんず 1(未)1 陳ず
てんず 3(未)1(体)2 轉ず
そうでんす 3(未)1(用)2 相傳す
なんず 3(用)2(体)1 難ず
ほうなんす 1(未)1 謗難す
かんなんす 1(用)1 艱難す
にんず 1(止)1 任ず
はんず 1(止)1 判ず
べんず 2(未)1(用)1 辨ず
ほうべんす 2(用)2 方便す
すいみんす 1(体)1 睡眠す
ぼんす 2(未)1(止)1 犯す
そうもんす 1(止)1 奏聞す
おもんず 1(未)1 重んず
けんもんす 2(用)1(体)1 見聞す
じゅんず 12(9)(未)4(2)(用)4(3) 順ず
(止)2(体)2
ずいじゅんす 3(未)1(用)2 隨順す

きょうらんす 1(用)1 狂亂す
しゅっけにっそうりんす 1(体)1 出家入叢林す
ちんりんす 1(体)1 沈淪す
ろんず 8(未)4(用)3(止)1 論ず
じょうろんす 1(未)1 諍論す

セ

せ 2→せい
せい 3 施行す
せいえん 2 是非
せいおん 世恩
せいぎょうす 施行す
せいけん 世間
せいざい 世財
せいじ 世事
せいしゅ 施主
せいじょう 世情
せいす 施す
せいぞく 世俗
せいち 世智
せいにん 世人
せいひ 是非
せいぶつ 是佛
せいり 世利
せいざい 世
せいきょう 在世
とうせ 當世
かぜ 風
ぜ 1
ぜかぜ 秋風
きかぜ →しゅうふう
あくぜ 善惡
ぜんあくぜひ 是非

しちせ 1
いっせ 3
ぶっせ 1
まっせ 4
しゅっせ 3
しゅっけんせ
ふせ 1
さんせ 1
しんせ 2
そくしんぜぶつ
しんじんせ 1

七世
一世
佛世
末世
出世
出世間
不是
三世
信施
即心是佛
信心施

ソ

そ 3
そ 1
そ 18(19)
あくなり
そ
うなし
そ
きょう
そ
しょう
そ
せき
そ
そう
そ
ぞう
そ
どう
そ
のかみ
そ
ひん

祖
(係助詞)
(終助詞)
麤惡なり
左右
左右なし
麤强
祖師
祖席
訴訟
祖祖
疎相
塑像
祖道
其の
其の上
麤品

そ
ふ
麤布

*かんのこうそ 3
漢の高祖

そうけいのろくそ
⇩だいかんえのう
曹溪の六祖

こそ 23(25)
ごそ
(係助詞)
五祖演

じょうぶつさそ 1
えん
成佛祖祖

そそ 2
祖祖

ぶつぶつそそ 1
佛佛祖祖

ぶっそ 36
佛佛祖

ぶつぶつそ
佛佛祖祖

なにぞ 1
何ぞ

ばそ
⇩ばそどういつ
馬祖

しゅそ 10
首座

ごどうしゅそ 1
⇩げんしゅそ
後堂首座

*げんしゅそ 2
元首座

しんしゅそ 1
新首座

よそ 1
餘所

しょそ
⇩ぼだいだるま
初祖

おほよそ 1
凡そ

いづくんぞ 2
焉ぞ

しんそ 4(3)
親疎

なんぞ 11
何ぞ

タ

た 19(20)
他

たた 2
⇩でん
田

たが
誰が

ぎょう
他行

たげんかんごす　多言閑語す
ざ　打坐
ざす　打坐す
じ　他事
じ　多事
しょ　他所
しょう　多少
しょう　他生
す　堕す
だ　打得す
とくす　他人
にん　多人
にん　多年
ねん　打破漆桶底
はしっつうてい　打破す
はす　多般
はん　他分
ぶん　多分
ぶん　多聞高才
もんこうさい　た易し
やすし　敵
あだ　徒なり
なり　曠劫多生
しょう　工夫打坐す
くふうたざす　方
かたざす　旁旁
かたがた　片時
かたがたとき　旁旁
ひとかた　一方
このかた　以來

おほかた　大方
1　方なり
けたなり　自行化他
じぎょうけたけた　沙汰
2　沙汰す
さたす　自他
1　下心
じたごころ　朝
4　只
したごころ　只今
あしたあしたただいま　但し
3　只人
ただし　此方
ただいまひと　葉
127(130)　甚だ
ただ　間
こなたはなはだきはだ　雙親
1　二心
1　再び
はなはだ　又(接)
8　又(副)
はだ　又又
1　未
きはだ　弾陀
あひだ　見たがる
16　佛
おや　乱す
ふたがる　故高野の空阿彌陀佛
ふたごころ
たび
ふたたび
75(74)
ふたたび
93(93)
またまた
また
あまた
1
あまた
いまだ
6
いまだ
…ず
いまだ
1
またまた
1
みたがる
みたがる
みだす
ぶつ
ここうやのくうあみだ

りた 4
しかんた ざ
しかんた ざす
らんだ けだいなり

利他
只管打坐
只管打坐す
懶惰懈怠なり

チ

ち 1
ち 2
ち 1
ち いん
ち いんしきか
ち え
ち かく
ち かくぜんじ
ち けひけしゃけしゅっけ
ち けん
ち けんげえ
ち けんす
ち じ
ち しき
ち しゃ
ち じょく
ち せい
ち せいす
ち そう
ち そく
ち ち
ち にん
ち ほつす

乳
地
癡
知音
知因識果
智惠
知覺
智覺禪師
知家非家捨
家出家
知見
知見解會
知見す
知事
知識
智者
恥辱
治世
治世す
馳走
遲速
遲遲
癡人
知發す

あち 1
いち 2→いっ
いち 2
いち え
いち おう
いち ぎょう
いち げ
いち げ
いち げ
いち げご
いち げつ
いち ご
いち じ
いち じ
いち じ
いち じき
いち じ
いち じげん
いち じょう
いち だいぞうきょう
いち だん
いち だんな
いち ど
いち どう
いち に
いち にち
いち にょ
いち にん
いち ねん
いち ねんさんぜん
いち ぶん

味一
市
衣一
往一
行一
夏一
偈一
外護
月一
期一
字一
事一
時一
食す
時見
定一
大藏教
段一
檀那
度一
道一
二一
日一
如一
人一
年一
念一
念三千
分一

いち　みじん　微塵
いち　もつ　物
いち　もん　門
いち　もん　文
いち　もんふつうなり　文不通なり
いち　や　夜
いち　りょうげつ　両月
いち　るい　類
だいいち　11　第一
だいいち　1　大地
せんがだいち　1　山河大地
いち　1　一
いち　だん　一刀一段
いち　にょ　身心一如
うち　5　内
うち　いだす　打ち出す
うち　おふ　打ち追ふ
うち　こうさい　有智高才
うち　せむ　打ち責む
うち　とる　打ち取る
うち　のぶ　打ち延ぶ
うち　はづかしむ　打ち恥しむ
うち　めいびん　有智明敏
うち　もらす　打ち漏らす
うち　わる　打ち割る
うち　をる　打ち折る
うち　1　西天東地
さいてんとうち　陵遲す
りょうち　す
もうろうち　にん　盲聾癡人
おぢ　おそる　怖ぢ恐る

おぢ　かくる　怖ぢ隱る
あながち　1　強ち
あながち　なり　強ちなり
あながち　に　強ちに
きち　す　棄置す
きち　なり　吉なり
けんもんしきち　1　見聞識知
てきてきち　1　滴滴地
くち　3（4）　口
ぐち　1　愚癡
くち　いれす　口入れす
ぐち　なり　愚癡なり
ぐち　にん　愚癡人
くち　をし　口惜し
がくち　1　學地
けち　えん　結緣
けち　ばく　結縛
げち　れっこん　下智劣根
し　ぎゃく　七逆
しち　じゅん　七旬
しち　せ　七世
しち　はちねん　七八年
しち　ひゃくにん　七百人
しち　ぶん　七分
しち　にん　六七人
せち　1　世智
たち　3　太刀
たち　1　達
たち　いづ　立ち出づ
たち　ゐ　起居

ち
ち 5 父
ち 1 遅遅
つち 1 土
げこんれっち 1 下根劣智
にち ↓じつ
にち げつ 日月
にち にち 日日
にち や 日夜
みょうにち 5 ↓あす 明日
きにち 3 忌日
ごにち 3 後日
いちにち 35 一日
にちにち 6(7) 日日
こんにち 8(9) 今日
のち 52(53) ↓ご 後
いのち 22 命
はぢ 1 恥
はち じゅん 八旬
はち りょう 八兩
しちはち ねん 七八年
じゅうはち かい 十八界
しじゅうはち きょうかい 四十八輕戒
すなはち 59(60) 即ち
ふち 1 扶持
まち がたし 待ち難し
たちまち に 忽ちに
あやまち 1 過ち
みち 75(74) ↓どう 道
よみぢ 1 冥路
ふぢはらのよりみち 1 藤原頼通

むち 3 無智
もち ろんなり 勿論なり
ねんりょち けん 念慮知見
り ち そうめいなり 利智聰明なり
しんち 1 心地
ぜんち しき 善知識
ぞんち 2 存知
てんち 4 天地
てんち ぜんじん 天地善神
なんぢ 20 汝
へんち 1 邊地
べんち 1 澠池

ツ

っ 34(32)(用5)(止20(18)) (体2)(已7) (助動詞)
あつ 3(未1)(用2) 當つ
ひきあつ 1(用1) 引き當つ
おもひあつ 1(用1) 思ひ宛つ
いつ 4 何時
いづ 8(用5)(体1)(已2) 出づ
いっ ↓いち
いっき 鬼
いっく 句
いっこう 向
いっこうに 向に
いっこうねんぶつ 向念佛
いっこく 國
いっさい 切
いっさいしゅじょう 切衆生

しつ　子
ししつ　師
しゅいつ　種
しょいつ　所
しょういつ　生
しんいつ　臣
しんいつ　身
すづ　**揖す**
せいつ　世
せんいつ　船
せんごひゃくにんいつ　千五百人
そういつ　相
そうつ　僧
そくつ　息
たんつ　旦
つうつ　通
てんつ　天
てんごつ　轉語
とつ　途
とういちだんつ　刀一段
とうりょうだんつ　刀兩段
とくつ　得
ぱつつ　鉢
ぴきつ　疋
ぽつつ　歩
ぽうつ　方
ぽんつ　本
ばそどういつ　馬祖道一
*ほういつ　放逸
ほういつ　放逸なり

ほういつ　放逸無慚
はかいほういつ　破戒放逸なり
いただきいづ　戴き出づ
たちいづ　立ち出づ
まかりいづ　罷り出づ
うつ　打つ
おつ　落つ
おづ　怖づ
かつ　勝つ
がつ　月
かつ　闊下
かっけいつ　活計
がっしょう　合掌
がっす　合す
かっせん　合戰
かっま　羯摩
かつみょう　活命
しょうがつ　正月
あひがっす　相合す
いひかつ　言ひ勝つ
わかつ　分つ
きっす　喫す
ふきつ　不吉
くつ　沓
くづ　屈原
げつ　月
けつじょう　決定
けつじょうして　決定して
けつじょうす　決定す
けつ　闕如す

むざん　放逸無慚
はかいほういつ　破戒放逸なり
いただきいづ　戴き出づ
たちいづ　立ち出づ
まかりいづ　罷り出づ
うつ　打つ
おつ　落つ
おづ　怖づ
かつ　勝つ
がつ　月
かつ　闊下
かっけいつ　活計
がっしょう　合掌
がっす　合す
かっせん　合戰
かっま　羯摩
かつみょう　活命
しょうがつ　正月
あひがっす　相合す
いひかつ　言ひ勝つ
わかつ　分つ
きっす　喫す
ふきつ　不吉
くつ　沓
くづ　屈原
げつ　月
けつじょう　決定
けつじょうして　決定して
けつじょうす　決定す
けつ　闕如す

けっ　たい　1　**闕怠**
たいけつ　しょう　1　**對決**
しんたいけつ　にく　**身躰血肉**
いちりょうげつ　1　**一兩月**
ろうげつ　1　**臘月**
くけつ　めんじゅ　**口決面授**
いちげつ　1　**一月**
にちげつ　3　**日月**
じつげつ　↓にちげつ　**日月**
こんげつ　1　**今月**
ねんげつ　1　**年月**
こっ　↓こく　**國**
こっ　が　**國家**
こつ　じき　**乞食**
こつ　じきす　**乞食す**
こっ　しょす　**忽諸す**
こつ　ねんなり　**忽然なり**
ゆいこつ　1　**遺骨**
しだいこつ　じき　**次第乞食**
びんぐうこつ　じきす　**貧窮乞食**
じょうこつ　じき　**常乞食**
きんこつ　3　**金骨**
ざっ　こす　**雜居す**
さっ　す　**察す**
すいさつ　す　**推察す**
ろくさつ　2　**六冊**
ふさつ　1　**布薩**
ぼさつ　5　**菩薩**
ぼさつ　かい　**菩薩戒**
ぶつぼさつ　2　**佛菩薩**

しょぶつぼさつ　2　**諸佛菩薩**
しつ　5　**失**
じつ　↓にち　**日**
じつ　3　**實**
じっ　かい　**十戒**
しっ　き　**濕氣**
じつ　げつ　**日月**
じっ　しゅ　**十衆**
しっ　じき　**失食**
しっ　ちゅう　**室中**
しっ　つう　**漆桶**
しっ　と　**嫉妬**
じっ　とく　**實德**
じっ　ぷ　**實否**
しっ　ぺい　**竹篦**
すうじつ　1　**數日**
とうじつ　1　**當日**
もうしつ　1　**亡失**
しゅうじつ　1　**終日**
せきじつ　0（1）　**昔日**
そくしつ　なり　**速疾なり**
よくじつ　1　**翌日**
こじつ　15　**故實**
さいごじっ　きょう　**最後實教**
たはしっ　つうてい　**打破漆桶底**
ほうべんふじつ　1　**方便不實**
あんしつ　1　**暗室**
あんじつ　3　**庵室**
ごんじつ　2　**權實**
しんじつ　19（20）　**眞實**

しんじつ　なり　眞實なり
ふまんじっ　しゅ　不滿十衆
す　85㊀15㊁43㊂16㊃10㊄1　捨つ
なげすつ　2㊁1㊄1　投げ捨つ
せつ　↓さい　切
せつ　2　說
ぜつ　えん　絶煙
せっ　かいす　說戒す
せつ　がいだつみょうす　殺害奪命す
ぜつ　じきす　絶食す
せっ　す　接す
せっ　とくす　接得す
せつ　なり　切なり
せっ　ぼう　說法
せっ　ぼう　雪峯
せっ　ぼうざん　雪峯山
たいせつ　1　大切
たいせつ　なり　大切なり
のうせつ　1　農節
ちゅうせつ　3　忠節
きょくせつ　1　曲節
しせつ　1　施設
ぶっせつ　1　佛說
ふせつ　1　普說
ふせつす　普說す
ごんぜつ　3　言說
ぜつ　じ　卒時
そつ　ぼうなり　卒暴なり
たつ　2(0)㊄2(0)〔四段〕　立つ
たつ　4(6)㊀1㊁2㊄1(3)　立つ

たっ　す　〔下二段〕
だっ　す　達す
だつ　らくす　脫す
だつ　みょうす　脫落す
せつがいだつ　殺害奪命す
たいたつ　す　體達す
つうだつ　す　通達す
ちょうだつ　1　調達
べつげだつ　かい　別解脫戒
うちたつ　1(0)㊀1〔四段〕　打ち立つ
うちたつ　0(1)㊀1〔下二段〕　打ち立つ
おもひくはだつ　1㊁1　思ひ企つ
おひたつ　1㊀1　追ひ立つ
ふたつ　3　二つ
へだつ　1㊁1　隔つ
はらだつ　2㊂2↓ふくりゅうす　腹立つ
せんだつ　7　先達
てっ　こつてつずい　徹骨徹髓
てっ　せき　鐵石
てっ　とくこん　徹得困
*まよくほうてつ　1　麻谷寶徹
てっこつてつずい　徹骨徹髓
ひと　5　一つ
な　ふゆ　夏冬
に　4㊀2㊁2　放つ
はなつ　そう　入宋
にっ　そうぐほう　入宋求法
にっ　そうぐほうす　入宋求法す
にっ　そうす　入宋す
にっ　そうでんぽうす　入宋傳法す

しゅっけにっ　そうりんす　出家入叢林す
にっ　とう　入唐
にっ　とうぐほう　入唐求法
ごくねつ　極熱
のっ　す　衲子
はつ　↓ほつ　發
ばつ　2　罰
はづ　19（18）㊥6（5）㊤3㊦6　恥づ
はつ　びょうす　發病す
はつ　めいす　發明す
ばつ　ろう　末臘
はっ　ぶ　身躰髪膚
しんたいはっ
えはつ　7（8）　衣鉢
いっぱつ　1　一鉢
すてはつ　1㊤1　捨て果つ
ひっ　きょう　畢竟
ひつ　きょうじて　畢竟じて
ぶんぴつ　5　文筆
ぶつ　↓ほとけ　佛
ぶつ　↓もつ　物
ぶつい　ぶつい　佛位
ぶつい　ぶつい　佛意
ぶつえ　ぶつえ　佛衣
ぶつか　ぶつか　佛果
ぶっかい　ぶっかい　佛界
ぶっかぼだい　ぶっかぼだい　佛果菩提
ぶっきょう　ぶっきょう　佛教
ぶっぎょう　ぶっぎょう　佛行
ぶっけ　ぶっけ　佛家

ぶっし　ぶっし　佛子
ぶっじ　ぶっじ　佛事
ぶっしゃり　ぶっしゃり　佛舎利
ぶっしょう　ぶっしょう　佛性
ぶっしょうぜんじ　ぶっしょうぜんじ　佛照禪師
ぶっしん　ぶっしん　佛身
ぶっじん　ぶっじん　佛神
ぶっせ　ぶっせ　佛世
ぶっせい　ぶっせい　佛制
ぶっせつ　ぶっせつ　佛說
ぶっそ　ぶっそ　佛祖
ぶっぞう　ぶっぞう　佛像
ぶっでし　ぶっでし　佛弟子
ぶっどう　ぶっどう　佛道
ぶっどうしゅぎょう　ぶっどうしゅぎょう　佛道修行
ぶつそそ　ぶつそそ　佛佛祖祖
ぼう　ぼう　佛法
ぼうこうりゅう　ぼうこうりゅう　佛法興隆
ぼうしゃ　ぼうしゃ　佛法者
ぼうしゅぎょう　ぼうしゅぎょう　佛法修行
ぼさつ　ぼさつ　佛菩薩
もつ　もつ　佛物
じょうぶつ　1　有佛
じょうぶつ　さそ　成佛作祖
きぶつ　1　器物
がくぶつ　1　學佛
がくぶつ　どう　學佛道
もくぶつ　1　木佛
さぶつ　1　作佛
そくしんぜぶつ　1　即心是佛

綴字逆配列による正法眼藏隨聞記語彙

あみだぶつ　↓みだ　阿彌陀佛
ここうやのくう　⇩みょうへん　故高野の空阿彌陀佛
あみだぶつ　佛佛祖祖
ぶつぶつ　そそ
＊しゃかむにぶつ　23(24)　釋迦牟尼佛
むぶつ　1　無佛
しょぶつ　1　諸佛
しょぶつ　ぼさつ　諸佛菩薩
せんぶつ　1　千佛
ねんぶつ　1　念佛
いっこうねんぶつ　1　一向念佛
べつ　5　別
べつげだつかい　別解脫戒
べっす　別す
べつなり　別なり
かへって　却て
しゃべつ　1　差別
しゃべつす　差別す
ふんべつす　分別す
ほつ　↓はつ　發
ほっかい　法界
ほつごんす　發言す
ほっしん　發心
ほっしんしゅぎょうす　發心修行す
ほっしんしゅっけ　發心出家
ほっしんす　發心す
ほっす　發す
ぼっす　欲す
ぼっろす　没す
ほっろす　發露す

じそうほっきょう　地相法橋
けんごほっしん　堅固法身
ちほっす　知發す
みほっしん　未發心
ひんぽつ　3　秉拂
ひんぽつす　秉拂す
まつ　16(用9)(止7)　待つ
まづ　33　先づ
まっせ　末世
まつだい　末代
まっぽう　末法
あまっさへ　剩っさへ
しょうぞうまつ　正像末
みつ　2(3)(未0(1))(用2)　滿つ
みづ　5　水
みっしゅう　密宗
みつみつ　密密
みつみつなり　密密なり
みつみつ　1　密密
みつみつなり　密密なり
けんみつ　5　顯密
めっご　滅後
めっす　滅す
もつ　26(27)(未9)(用8(9))(止4)(已5)　持つ
ざいもつ　5　財物
じょうじゅうもつ　8　常住物
そうぎもつ　1　僧祇物
じきもつ　2　食物
しょじもつ　1　所持物

たもつ 8㊥2㊤2㊥3㊦1 持つ
をしみたもつ 1㊥1 惜しみ持つ
いちもつ 3 一物
ぶつもつ 1 佛物
やしなひもつ 1㊤1 養ひ持つ
きゃっか 脚下
しゅっけ 出家
しゅっけす 出家す
しゅっけとくどうす 出家得道す
しゅっけにっそうりんす 出家入叢林す
しゅっけにん 出家人
しゅっし 出仕
しゅっしきょうしゅ 出仕交衆
しゅっせ 出世
しゅっせけん 出世間
しゅっらい 出來
しゅっらいす 出來す
しゅっり 出離
しゅっりす 出離す
しゅっけ 知家非家捨家出家
ほっしんしゅっけ 發心出家
よって 依って
りつ ↓りゅう
りつ 1 立
りついん 律院
りつぎ 律儀
りっす 立す
りつぞう 律藏
りっちゅう 律中
かいりつ 2 戒律

かいぎょうりつ ぎ 戒行律儀
れつ なり 劣なり
まいれつ 1 昧劣
げれつ 1 下劣
げれつなり 下劣なり
げちれっこん 下智劣根
げこんれっち 下根劣智
けげこんれっき 下下根劣器
どんこんれっき 鈍根劣器

テ

て 960(975) (接續助詞)
て 2 手
て ↓とく 得
てで 5 (接續助詞)
てあし 手足
てし 弟子
てほん 手本
てで 0(1) (感動詞)
いで きたる 出で來たる
いて く 出で來
おいて 2 於て
つい で 13 次で
どうて ↓どうとく 道得
いかで 1 如何で
いかか 如何でか
やがて 1 聽て
おきて 2 掟
さて 3 然て
して 5 (格助詞)

して 117(121) (接續助詞)
しかうして 1(0) 而して
しかして 1(2) 而して
けつじょうして 5 決定して
ひっきょうして 7 畢竟して
はたして 1 果して
にして 14 (格助詞)
すてがたし 捨て難し
すでに 既に
すてはつ 捨て果つ
たておく 立て置く
ぶつでし 佛弟子
かへって 1 ↓かへりて
もって 88(87) 以って
よって 12(11) 依って
とて 48 (格助詞)
とて 1 (接續助詞)
にて 13 (格助詞)
かねて 5 兼ねて
しひて 6 強ひて
ふて ↓ふとく 不得
ふで ↓ひつ 筆
あへて 3 敢へて
すべて 11 惣て
かまへて 1 構へて
あひかまへて 2 相構へて
まで 15 (格助詞)
いまで 1 今出
はじめて 7 始めて
さだめて 6 定めて

きはめて 5 極めて
もて ↓もって 以て
おもて 1 面
かへりて 7 ↓かへって 却て
よりて ↓よって 依って
さだんで 1 ↓さだめて 定んで
もんで し 門弟子

ト

と 659(669) (格助詞)
と 20 (並列助詞)
と 3 (副詞)
と ↓たり (助動詞・斷定)
ど 1 (接續助詞)
ど ↓たく **度**
と かい **渡海**
と せい **度世**
と せいす **度世す**
ど ちゅう **土中**
と て (格助詞)
ど ふう **土風**
ど みん **土民**
ど もく **怒目**
と もすれば 兎も爲れば
と 3 跡
あと **濟度**
いど 1 りしょう **濟度利生**
さいど **世度**
せいと 1 **泥土**
でいど 1 **迷徒**
めいと 1

わかうど 1 若人
そうと 1 僧徒
そうど ⇩そう 宋土
とうど 5 唐土
おとうと 1↓てい 弟
ようと 2 用途
きょうど 1 郷土
じょうと 2 常途
りょうど 1 兩度
おとす 音す
みかど ↓てい 帝
こくど 1 國土
こと 448(447)↓じ 事
ことさら 殊更
ことなり 異なり
ごとに 毎に
ことば 言葉
ことわざ 諺
ひがごと 13 僻事
ささやきごと 1 囁き言
なにごと 2 何事
まことなり 24 實
まこと 實なり
そらごと 1 虚言
かたはらごと 1 傍事
はかりごと 1 謀
まつりごと 1 政
かへりごと 1 返り事
わざと 3 態と
しど 1 此土

そと ↓ほか 外
いちど 1 一度
しっと 1 嫉妬
たっとがる 尊とがる
たっとぶ 尊とぶ
をっと 3 夫
どど ↓たびたび 度度
ひとと なる 人となる
など ↓とう・なんど 等
などか 等
にど 1(0)↓ふたたび 二度
なにと なく 何となく
ひと 364(363) 人
ひと 1 飛兎
ひとかた 一方
ひとたび 一度
ひところ 一所
ひとと となる 人となる
ひとまへ 人前
ひとめ 人目
ひとよ 一夜
ただひと 1 只人
なにひと 5 何人
ひとびと 3↓にんにん 人人
みなひと 2 皆人
よひと ↓せにん 世人
たれひと 4 誰人
たふと げしきなり 尊と氣色なり
つぶつぶと 1 (副詞)
ほど 41 程

もと 12↓ほん 本
もと より 本自
あんど 1 安堵
かんど 1 漢土
こんど 3 今度
なんど 22↓とう 等
へんど 1 邊土
ほとんど 1 殆んど
もんと 1 門徒

ナ

な 12(13) づく 名付く
あな かしこ 穴賢
いな 2 否
だいな ごん 大納言
ちゅうな ごん 中納言
こじみょういんのちゅうなごんにゅうどう 故持明院の中納言入道
かな 1 しょうぼうげん 假名正法眼藏
かな ぞうしゅういぶん 拾遺分
しな 1 品
はな 1 鼻
はな 5 花
はな その 花園
みな 73(74) ひと 皆人
ふぜんな 1 不染汚
だんな 9 檀那
いちだんな 1 一檀那

をんな 1 女

ニ

に 90(91) 1232(1242) 丹
に 1 こう 二更
に さんこ 二三箇
に さんびき 二三疋
に じ 二事
に して(格助詞) 二重
に じゅう 二十年
に じゅうねん 二處
に しょ 二千年
に せんねん(格助詞) 二滴
に て 二點
に てき 二度
に てん 二道
に ど 二難
に どう 豈
に なん 次第に
あに 6 嘉禎二年
しだいに 8(7) かていねん 内内に
かていに ないない 一向に
ないに いっこう 23(23) 猫兒
いっこうに みょう 7 老尼公
みょうに ろう 鬼
ろうに こう 直に
おに 1(3) (格助詞)
きに じき 2 (接續助詞)

ときに 15 時に
くに 26(27)↓こく 國
わがくに ⇩にっぽん 我が國
びくに 2 比丘尼
じきげに 3 直下に
ここに 5 爰に
まさに 3 正に
こころえじに 1 寒え死に
うゑじにこころえじに 1 飢ゑ死に寒え死にす
うゑじに 1 飢ゑ死に
うゑじにこころえじにす 飢ゑ死に寒え死にす
だに も（助詞）
いちに 1 一二
あながちに 4 強ちに
たちまちに 4 忽ちに
すでに 16 既に
ごとに 2 毎に
なに 32(33) 何
なにごと 何事
なにぞ 何ぞ
なにとなく 何となく
なにひと 何人
なにもの 何者
つねに 9 常に
たがひに 4 互に
つひに 21 終に
ならびに 1 並びに
ひとへに 2 偏に
まに 1 摩尼
ほしいままに 1 恣に

ちなみに 4 因に
しゃかむにぶつ 釋迦牟尼佛
ともに 19 共に
やややに 0(2) 漸漸に
さらに 4 更に
もっぱらにす 專にす
しかるに 11 然るに
ゆゑに 22 故に
げんに 2 現に
ぜんぜんに 2(0) 漸漸に
とんに 1 頓に
ずいぶんに 6 隨分に
たぶんに 0(2) 多分に

ヌ

ぬ 47(48)(未10)(用1)(止31(32))（助動詞）
(体2)(已3(3))
かぬ 6(未2)(用3)(已1) 兼ぬ
つかぬ 1(用1) 束ぬ
はるかぬ のちゅうなごん にゅうどう 顯兼の中納言入道
きぬ 3 絹
かさぬ 2(用2) 重ぬ
しぬ 17(14)(未6)(用4(2)) 死ぬ
(止7(6))
たづぬ 4(用1)(止3) 尋ぬ

ネ

かね 1 鐘
かねがくす 兼ね學す

かねて　兼ねて
あかがねね　銅　1
*みなもとのあきかねね　源顯兼　1
こがねね　金　3
かさねがさねね　重ね重ね　1
つねね　常　4↓じょう
つねに　常に
ふねね　船　1↓せん
つぼねね　局　1（0）
まねね　眞似　1
むねね　旨　6
こころねね　心根　1
りんねね　輪廻　1

ノ

そうけいのの　（格助詞）
とうのろくそ　曹溪の六祖
たいそう　唐の太宗
しんじょうのもんおしょう　眞淨の文和尚
しょうのやま　首陽の山
ひょうゑのすけ　兵衞の佐
おの　自
おのおの　各各
おのおの18　各各
かの34　彼の
この125（126）　此の
このころ　此の頃
うじのかんぱくどの　以來
けんにんじのそうじょう　宇治の關白殿
建仁寺の僧正

こけんにんじのそうじょう　故建仁寺の僧正
その133（135）　其の
そのかみ　其の上
はなぞの2　花園
との2　殿
うじのかんぱくどの⇩ふぢはらのよりみち　宇治の關白殿
かなへどの4　鼎殿
はるかぬのちゅうなごん　顯兼の中納言入道
にゅうどう　思ひの外なり
おもひのほかなり　目の邊り
まのあたり　者
もの27（28）　物
もの32　物語
もの　物知り
ものがたり
ものしり
はきもの1　履
なにもの1　何者
つはもの1　兵
のりもの1　乘物
はれもの2　腫物
こうやのくうあみだぶつ　故高野の空阿彌陀佛
こかまくらのうだいしょう　故鎌倉の右大將
ありのままなり　有りの儘なり
ろのちゅうれん　魯の仲連
もろもろのちゅうなごん　諸の中納言
こじみょういんのにゅうどう　故持明院の中納言入道
かんのこうそ　漢の高祖
ようぎさんのえぜんじ　楊岐山の會禪師

ハ

は	631(641)	(係助詞)
ば	184(182)	(接續助詞・未然形接續)
ば	182(183)	(接續助詞・已然形接續)
ば	**破**壞す	
ば	えす	
ば	かい	
は	**破**戒	
は	**破**戒なり	
は	かいなり	
は	かいほういつなり	
は	かいむざん	
は	かいむどうしんなり	
は	**破**戒無道心なり	
は	**破**戒無漸	
は	**破**戒放逸なり	
は	**破**戒なり	
は	**破**戒	
は	**破**損す	
は	**馬**祖	
は	そんす	
は	そ	
は	くす	言はく
は	いや	況や
は	むや	
は	49(50)	或は
は	しん	老**婆**心
は	す	遣はす
ば	1	半
か	2(1)	際
き	1	鍬
く	2	若しくは
は	ら	六**波**羅
ろく	4	若しは
は	しっうてい	打**破**漆桶底
た	す	打**破**す
は	もの	兵器
つ	1	
は		
う		
つ	43(45)	言葉
ば		
こと		

ヒ

な	1	縄
は	7↓ぼき	母
は	7	例へば
たへば		
てんま	じゅん	天魔**波**旬
は	1	現は
あら	なり	現はなり
は	5	然らば
しからば		
わづらはす	6	煩はす
しかあれば		然あれば
しかれば	23	然れば
されば	3	然れば
ともすれば	1	兎も爲れば
ややもすれば	1	動も爲れば
を	55(56)	(助詞)
ば		
ひ	6(5)	日
ひ	1	火
ひ	32(33)	非
ひ	1(0)	被
ひ	ふ↓	否
ひ	がん	彼岸
ひ	きき	非器
ひ	ぎく	非義
び	げ	比丘
ひ	げす	卑下
ひ	げん	卑下す
び	けんす	美言
ひ	ごろ	披見す
ひ		日比

びじょ　美女
ひす　比す
ひす　非す
ひぞう　秘蔵
ひと　飛兎
びなり　美なり
ひにん　非人
びひ　日日
びふく　美服
びぶん　非分
ひぶんなり　非分なり
びわ　琵琶
ひあらそふ　相ひ争ふ
ひかたらふ　相ひ語らふ
ひがっす　相ひ合す
ひかなふ　相ひ叶ふ
ひかまへて　相ひ構へて
ひちぎる　相ひ契る
ひはからふ　相ひ計らふ
ひあはす　言ひ合はす
ひおほす　言ひ果ほす
ひかく　言ひ懸く
ひかつ　言ひ勝つ
ひきかす　言ひ聞かす
ひつく　言ひ付く
ひつぐ　言ひ告ぐ
ひつたふ　言ひ傳ふ
ひをる　言ひ折る
びすい　衰微
びすいす　衰微す

だいひ　大悲
るでいひ　流涕悲泣す
こうひ　考此
おひ　追ひ出す
かひ　買ひ取る
たがひに　互に
うたがひ　疑ひ
つかひ　使ひ
くび　頸
あくびく　惡比丘
けしゃけしゅっけ　知家非家捨家出家
ちけひ　悅び
よろこび　喜び修す
よろこびしゅす　慈悲
じひ　慈悲心
じひしん　強ひて
しひて　悲しび愁ふ
かなしびうれふ　玄沙師備
げんしゃしび　結び目
むすび　是非
ぜひ　善惡是非
ぜんなくぜひ　度
たび　度度
たびたび　値
あたひ　幾度
いくたび　再
ふたたび　一度
ひとたび　度度
たびたび　三度
みたび　終に
つひに

*げんしゃしび

1 ↓さんぷく
2 ↓いちど
3 ↓にど
4 ↓
5 ↓
6 ↓
7 ↓
8 ↓
9 ↓

たとひ 39　設ひ
おこなひ 1　行ひ
うしなひ　失ひ易し
やしなひ　養ひ持つ
さいはひ 0(1)　幸ひ
うばひ　奪ひ取る
あぢはひ 2　味ひ
ひび 0(1)↓にちにち　日日
やまひ ↓びょう　病ひ
やまひす　病ひす
おもひ 3　思ひ
おもひあつ　思ひ宛つ
おもひあてがふ　思ひ宛ふ
おもひいる　思ひ入る
おもひかく　思ひ懸く
おもひきる　思ひ切る
おもひさだむ　思ひ定む
おもひしる　思ひ知る
おもひたくはふ　思ひ貯ふ
おもひとく　思ひ解く
おもひとぐ　思ひ遂ぐ
おもひのほかなり　思ひの外なり
おもひはじむ　思ひ始む
おもひよる　思ひ寄る
おもひわづらふ　思ひ煩ふ
よひ 1　宵
および 5　及び
しょびく　諸比丘
まよひ 1　迷ひ
まよひありく　迷ひ歩く

はからひ 1　計ひ
はからひおもふ　計ひ思ふ
わづらひ 4　煩ひ
ならひ 2　習ひ
ならびに　並びに
さぶらひ 3　侍
りひ 3　理非
ほころび 1　綻び
ゑひ ↓すい　醉ひ

フ

ふ 5(4)㊍2㊊1(0)㊈1㊐1　経
ふ ↓ふう　富
ぶ ↓ほ　歩
ふいく　不爲
ふうん　覆育
ふかく　浮雲
ふかく　不可
ふかしぎ　不覺
ふかしぎなり　不可思議
ふかしぎなり　不可思議なり
ふかとくなり　不可得なり
ふかなり　不可なり
ふかん　不堪
ふきつ　不吉
ふけん　富家
ふさつ　不見
ふしぎ　布薩
ふしょ　不思議
付處

ふ	じょう	不淨
ふ	じょうじき	不淨食
ふ	じょうなり	不淨なり
ふ	しん	不審
ふ	しんす	不審す
ふ	しんなり	不信なり
ふ	しんぶれいなり	不信無禮なり
ふ	す	補す
ふ	ぜ	不是
ふ	せい	浮生
ふ	せつ	普說
ふ	せつす	普說す
ふ	ぜんな	不染汚
ふ	そうおう	不相應
ふ	そくなり	不足なり
ふ	たい	不對
ふ	たり	二人
ふ	ち	扶持
ふ	つう	普通
ふ	とう	不當
ふ	どう	不同
ふ	どういんが	不動因果
ふ	とうじん	不當人
ふ	とうなり	不當なり
ふ	とうふぜんなり	不當不善なり
ふ	とく	不得
ふ	とくしん	不得心
ふ	のうえ	布衲衣
ふ	びょう	不病
ふ	まいいんが	不昧因果
ふ	まんじっしゅ	不滿十衆
ぶ		父母
ぶ	れいなり	無禮なり
あ		
ふ	13(11)未6(4)用4体1 ㊀2	逢ふ
とりあふ	0(2)未0(2)	取り合ふ
い	612(619)ク338(343)未31(32)	言ふ
ふ	用70(75)止36(35)体112(110) ㊀23(22)命2	
い		
ふ	ども	言ふとも
たいふ	1	大夫
だいふ	1	內府
おもひいふ	1体1	思ひ言ふ
ゆいふ	1	遺付
ふとうふ	ぜんなり	不當不善なり
ふうふ	1	夫婦
ぎょうぶ	1	行步
ぎょうぶす		行步す
おふ	1㊀1	負ふ
おふ	3用3	追ふ
うちおふ	1未1	打ち追ふ
かふ	3止1体1	買ふ
かふ	2未1用1	替ふ
かふす		跏趺す
うかぶ	1用1	浮ぶ
きかふ	1体1	着替ふ
うけがふ	1未1	肯ふ
さかふ	1止1	逆ふ
たがふ	13未2用1止4体3 ㊀3〔四段〕	違ふ

たがふ 1㊀1〔下二段〕 違ふ
うたがふ 1㊁1 疑ふ
したがふ 80(83)㊀6(8)㊁55(56)㊂11㊃6㊄2〔四段〕 従ふ
したがふ 1㊃1〔下二段〕 従ふ
したがふ 1㊃1 爲違ふ
つかふ 3㊀2㊃1 使ふ
つかふ 2㊁1㊃1 仕ふ
あつかふ 1㊀1 扱ふ
めしつかふ 1㊀1 召し使ふ
おもひあてがふ 2㊃2 思ひ宛ふ
ねがふ 2(3)㊁1(2)㊂1 願ふ
むかふ 13㊀2㊁8㊃2㊄1〔四段〕 向ふ
むかふ 1㊃1〔下二段〕 向ふ
ゆきむかふ 1㊁1 行き向ふ
かんがふ 5㊁1㊃2㊄2 考ふ
＊ぐぶ 4 供奉
すくふ 6㊀1㊁1㊂3㊃1 救ふ
けふ 1 今日
こふ 1㊃1 戀ふ
こふ 9(10)㊅2㊀1㊁2㊂3 乞ふ
こふ 0(1)㊄1 乞ふらく
はこぶ 2㊁1㊂1 運ぶ
よろこぶ 11(12)㊀3(4)㊁4 喜こぶ
㊃4〔四段〕
よろこぶ 2(0)㊀2(0)〔上二段〕 喜こぶ
さふ 3㊁2㊂1 礙ふ
おさふ 1㊃1 抑ふ
ささふ 2㊀1㊁1 支ふ

まじふ 1㊂1 交ふ
をしふ 4㊁3㊂1 教ふ
むすぶ 2㊁2 結ぶ
そふ 1 鹽布
あそぶ 1㊁1 遊ぶ
もてあそぶ 1㊁1 翫ぶ
かぞふ 1㊁1 數ふ
あらそふ 4㊀1㊁1㊃2 爭ふ
あひあらそふ 1㊀1 相ひ爭ふ
たふ 4㊀2㊁1㊂1 堪ふ
あたふ 1㊀1 能ふ
あたふ 26㊀5㊁8㊂7㊃3㊄3 與ふ
こたふ 27(28)㊀2㊁20(21)㊂5 答ふ
したふ 3(4)㊀1㊁1㊂0(1) 慕ふ
うたふ 1㊁1 訴ふ
まうしつたふ 1㊁1 申し傳ふ
いひつたふ 2㊀1㊂1 言ひ傳ふ
じつぷ 1 實否
しんたいはっぷ 1 身躰髮膚
つぶつぶと 1 つぶつぶと
むつぶ 1㊀1 睦ぶ
とふ 53(53)㊀4㊁32(33)㊂12(11)㊃4㊄1 問ふ
いとふ 1(2)㊁1(2) 厭ふ
たとふ 1㊂1 喩ふ
たっとぶ 3㊃3〔四段〕 尊ぶ
たっとぶ 7㊀5㊁2〔上二段〕 尊ぶ
かなふ 29㊀10㊁2㊂15㊃2〔四段〕 叶ふ
かなふ 1㊀1〔下二段〕 叶ふ

あひかなふ　2(3)止1(2)体1　相ひ叶ふ
つづりおぎなふ　1用1　綴り補ふ
おこなふ　13未3用4止2体3命1　行ふ
うしなふ　8未4用1止3　失ふ
やしなふ　2用2　養ふ
まなぶ　6(7)未1用1止2(3)体2　學ぶ
のぶ　1用1〔上二段〕　延ぶ
のぶ　3(3)用1(2)止2(1)〔下二段〕　延ぶ
のぶ　2未1用1〔下二段〕　述ぶ
きのふ　1　昨日
しのぶ　8用6止2　忍ぶ
うちのぶ　1用1　打ち延ぶ
とのふ　2未1止1〔四段〕　整ふ
とのふ　8未1用5止1　整ふ
体1〔下二段〕
うばふ　3用1止2　奪ふ
くはふ　1未1　加ふ
たくはふ　9未3用4止2　貯ふ
おもひたくはふ　2未1体1　思ひ貯ふ
おほふ　2止1已1　掩ふ
まっぽふ　3　**末法**
うるほふ　0(1)体1　潤ほふ
かまふ　4用4　構ふ
わきまふ　1用1　辨ふ
たまふ　1用1　賜ふ(動詞)
たまふ　13(14)用2止3体2　給ふ(補助動詞)
已4(5)命2
のたまふ　4ク4　宣ふ

ふるまふ　3用2已1　振舞ふ
おもふ　276(280)ク8未37用87止52(53)体75(77)已12(13)命5　思ふ
はからひおもふ　1止1　計ひ思ふ
たくみおもふ　1用1　巧み思ふ
もとめおもふ　1未1　求め思ふ
ゆふ　↓いふ
よぶ　2用2　喚ぶ
およぶ　9未5用1止2体1　及ぶ
まよふ　1用1　迷ふ
えらぶ　5未2体2止1　擇ぶ
はからふ　4用1止3　計ふ
あひはからふ　1未1　相ひ計ふ
きらふ　5未1止3已1　嫌ふ
ことさらぶ　1(0)用1(0)　殊更ぶ
こしらふ　1止1　誘ふ
あひかたらふ　1用1　相ひ語らふ
しつらふ　1止1　しつらふ
へつらふ　2未1体1　諂ふ
わづらふ　2体2　煩ふ
おもひわづらふ　1用1　思ひ煩ふ
ならふ　5(6)未0(1)用2止3　習ふ
ならぶ　1用1　並ぶ
はらふ　2用2　沸ふ
とぶらふ　5未1用3止1　訪ふ
わらふ　1用1　笑ふ
るふ　流布す
うれふ　12未4用4止2体1已1　愁ふ
かなしびうれふ　1用1　悲しび愁ふ

そろふ 2(用)1(体)1
おとろふ 1(用)1
ほろぶ 1(止)1
わぶ 1(用)1
ゑふ 1(命)1
をふ 1(未)1
ふしんぶ れいなり
ほうべんふ じつ
ぼんぶ 2

揃ふ
衰ふ
亡ぶ
侘ぶ
醉ふ
終ふ 不信無禮なり
方便不實
凡夫

へ

へ 5
あへて 22
いへ ども
*いちじょうもといへ 2
うへ 8(10)
かうべ 2(3)
もとむ
かんがへ
さへ ぎる
あまっさへ 3
いにしへ 1
をしへ 8(8)
すべて
こたへ 0(1)→とう
つたへ きく
たとへ 1
たとへば
ひとへに
かなへ どの

(格助詞)
敢へて
家
雖も
一條基家
上頭
考へ求む
遮る
剩っさへ
古
教へ
惣て
答へ
傳へ聞く
喩へ
例へば
偏へに
鼎殿

ととのへ
こころばへ 2
ゆふべ 3
まへ 5
かまへて
ひとまへ 1
おもへ らく
しりへ 1
うれへ 5

かたし

ホ

ほ 1→ぶ
ほ 1→ふ
ほ 1→も
ぼ ぎ
ぼ さつ
ぼ さつかい
ぼ ろう 4
ぼ かた
ほ だい
おほ
ぼっかぼ
ぼ い っ 4
ぼ さつ
ぼ ぶつ
ぼ さつ
ぼ しょぶつ
とほ ざかる
なほ 61
ふぼ →ぶも

ま 2 えん

マ

整へ難し
心ばへ
夕前
構へて
人前
以爲
後
愁へ

歩
補
母 儀
母
菩薩
菩薩戒
老母
大方
佛果菩提
一歩
佛菩薩
諸佛菩薩
遠離る
猶
父母

魔
魔緣

ま きょう
ま さんぎん
ま す
ま に
ま のあたり
あま た
いま 84(85)
いま で
ただいま 2
うま 6
がま 2
こかま くらのうだいしょう
たくま 1
てんぐま えん
あしざま なり
あからさま なり
ありさま 1
おんさま 1
たま 18(19)
たまたま 1
かつま 1
つづま やかなり
いとま 1
ひま 2
ま 2
ま に
ほしいま ま
ありのま ま
やま なり
やま 2↓さん
なやま す
しゅようのやま 1

魔坑
麻三斤
磨す
摩尼
目の邊り
數多
今
今出
只今
馬
蝦蟆
故鎌倉の右大將
琢磨
天狗魔緣
惡し樣なり
あから樣なり
有樣
御樣
玉
偶
羯摩
つづまやかなり
暇
隙
儘
恋に
有りの儘なり
山
惱ます
首陽の山

くるま 2
＊ぼだいだるま 2
てんま 1
てんま はじゅん
れんま 1
ミ
み 90(91)
み うらやむ
み ききす
み ごそう
み じゅ
み じゅかい
み だ
み たび
み にゅう
み ほっしん
み ゆ
み らい
み らいざい
みこうやのくうあみ だぶつ
うみ 5
うみ つぶる
じゅうみ 1
かみ ↓じん
かみ 2
かみ 2
かみ 2
かがみ 0(1)
そのかみ 4

車
菩提達磨
天魔
天魔波旬
練磨
身
見羨やむ
見聞きす
未悟僧
未受
未受戒
彌陀
三度
未入
未發心
見ゆ
未來
未來際
故高野の空阿彌陀佛
海
膿み潰る
重味
神
上
紙
髮
鏡
其の上

ム

む 345(345)㊤153(152)㊥187(288)（助動詞）

きみ 1 君
たくみ おもふ 巧み思ふ
たくみ なり 巧みなり
にくみ そしる 惡み毀る
かなしみ 1 悲しみ
たのしみ 2 樂しみ
くるしみ 2 苦しみ
をしみ たもつ 惜しみ持つ
すみ 1 墨
すみ やかなり 速やかなり
ねずみ 1 鼠
たみ 4 民
いたみ 2 痛み
いちみじん 一微塵
つみ 14 罪
とみ 2(1) 富
なみだ 3 涙
ちなみに 因みに
いとなみ 1 營み
のみ 19 （副助詞）
しかのみ ならず 加之
このみ がくす 好み學す
このみ しゅす 好み修す
さのみ 1 然のみ
みみ 8 耳
よみぢ 冥路
うらみ 2 恨み

ムあ

あがむ 1㊥1 崇む

ムふ

ふうむ 1 風霧

ムう

うむ 3 有無

ムはかい

はかいむ どうしんなり 破戒無道心なり
はかいむ ざんりなり 破戒無慚
はかいむ りなり 無理なり
はかいむ りなり 無利なり
はかいむ りなり 無理
はかいむ りなり 無利
はかいむ ようなり 無用なり
はかいむ ようなり 無用
はかいむ やくなり 無益なり
はかいむ やく 無益
はかいむ ぶつ 無佛
はかいむ どうしんなり 無道心なり
はかいむ どうしんなり 無道心
はかいむ しょとくなり 無所得なり
はかいむ しょとく 無所得
はかいむ しょご 無所悟
はかいむ しょぐ 無所求
はかいむ じょうじんそく 無常迅速
はかいむ じょう 無常
はかいむ し 無始
はかいむ ざいなり 無財なり
はかいむ さいぐどん 無才愚鈍
はかいむ ごんなり 無言なり
はかいむ きゅうなり 無窮なり
はかいむ いなり 無爲なり
はかいむ ㊥5 無爲

はごくむ　1(止)1　育む
にくむ　4(未)1(用)2(体)1　惡む
はげむ　3(用)2(止)1　勵む
かこむ　1(已)1　圍む
さむ　1(用)1　醒む
さむ　さ　寒さ
いさむ　5(未)2(用)3　諫む
かさむ　1(0)(体)1(0)　嵩む
なぐさむ　2(未)1(止)1　慰む
をさむ　8(9)(用)4(止)3(4)(已)1　收む
しむ　1(用)1　占む
しむ　26(26)(未)4(4)(用)5　(接尾語)
(止)11(11)(体)6
はづかしむ　1(2)(用)1(体)0(1)　恥しむ
うちはづかしむ　1(用)1　打ち恥しむ
しじむ　1(未)1　縮む
したしむ　1(0)(用)1(0)　親しむ
つつしむ　5(未)1(用)1(止)2(体)1　愼しむ
かなしむ　1(0)(用)1(0)　悲しむ
はじむ　1(用)1　始む
おもひはじむ　1(用)1　思ひ始む
いましむ　9(用)5(止)1(体)3　誡む
あやしむ　1(止)1　怪しむ
おどろきあやしむ　2(用)1(止)1　驚き怪しむ
くるしむ　1(未)1(四段)　苦しむ
くるしむ　3(用)3(下二段)　苦しむ
かろしむ　1(未)1　輕しむ
をしむ　15(14)(未)2(用)3(止)3　惜しむ
すむ　1(用)1(体)5(4)(已)2　澄む

すむ　3(用)2(已)1　栖む
すすむ　4(用)2(止)1(体)1(四段)　進む
すすむ　21(21)(未)3(用)6(止)6(5)(体)6(7)(下二段)　進む
いさめすすむ　1(止)1　諫め勸む
ぬすむ　3(未)2(用)1　盜む
やすむ　1(用)1(四段)　休む
やすむ　1(用)1(下二段)　休む
せむ　5(未)1(用)1(体)3　攻む
うちせむ　1(用)1　打ち責む
そむ　3(用)3　染む
のぞむ　7(未)3(用)1(止)1(体)2(四段)　望む
のぞむ　1(用)1(下二段)　望む
いたむ　5(用)5　臨む
いたむ　2(未)1(止)1　傷む
さだむ　3(用)2(止)1　定む
おもひさだむ　2(用)1(止)1　思ひ定む
あらたむ　12(用)9(止)1(体)1(已)1　改む
ぬぎあらたむ　1(用)1　脫ぎ改む
つむ　2(用)1(已)1　積む
あつむ　2(用)1(体)1　集む
ほういつむ　1(用)1(四段)　放逸無慚
しづむ　1(用)1(下二段)　沈む
おししづむ　1(用)1　推し靜む
とむ　4(5)(用)3(4)(已)1　富む
うとむ　1(用)1　疎む
つとむ　1(止)1　勤む
とどむ　10(未)2(用)5(止)2(体)1　留む
もとむ　24(未)4(用)4(止)7(体)9　求む

かんがへもとむ 1(已)1 考へ求む
はしりもとむ 2(未)1(用)1 走り求む

なむ 1 (係助詞)

たしなむ 1(止)1 嗜む
いとなむ 5(止)1(体)4 營む
そねむ 1(用)1 嫉む
このむ 20(21)(未)2(用)2(止)6(体)10(11) 好む
たのむ 1(用)1 頼む
いはむや 況や
きはむ 4(未)1(用)3 窮む
ふむ 1(用)1 踏む
あやぶむ 1(止)1 危ぶむ
ほむ 7(未)1(用)4(体)2 褒む
やむ 1(未)1〔四段〕 病む
やむ 5(未)1(用)1(止)1(体)1(已)1〔四段〕 止む
やむ 1(体)1〔下二段〕 止む
くやむ 1(用)1 悔む
うらやむ 1(用)1 羨む
みうらやむ 1(体)1 見羨む
きよむ 1(用)1 清む
らむ 5(止)1(体)4 (助動詞)
あきらむ 7(未)2(用)4(止)1 明らむ
にらむ 1(止)1 睨む
あはれむ 3(用)1(止)1(体)1 憐れむ
まろむ 1(用)1 圓む
かんむ じょう 観無常

メ

め 4 目
みゃく 馬麥
あめ 1 雨
りょうめ 1 両目
あがめ もちゐる 崇め用ゐる
こめ 2 米
ぬりごめ 2 塗籠
いさめ すすむ 諫め勸む
はじめ 11 始め
はじめて 始めて
いましめ やすし 誡め易し
すすめ 2 勸め
ため 94(94) 爲
さだめ がたし 定め難し
さだめて 定めて
ひとめ 8 人目
もとめ おもふ 求め思ふ
きはめ がたし 窮め難し
きはめて 極めて
むすびめ 1 結び目
ほめ そしる 讃め毀る
まめ ゆめ ゆめ 1 豆 夢 努努
ゆめゆめ 2

モ

もも 608(613) す 茂す (係助詞)

もす　喪す
もて　以て
しかも　然も
くも　雲
しも　下
かならずしも　必しも（接續助詞）
とも　（接續助詞）
ども　兎も爲れば
ともすれば　共に
ともに　最も
もっとも　尤もなり
もっともなり　云ふとも
いふとも　雖も
いへども　然りとも
さりとも　源頼朝
みなもとのよりとも　然あれども
しかあれども　然れども
しかれども　だにも（助詞）
だにも　父母
ぶも　桃
もも　動も爲れば
ややもすれば　よも（副詞）
よも　衣
ころも

ヤ

や　（終助詞）
やや　（係助詞）
げん　野諺
ここうや　故高野の空阿彌陀佛
のくうあみだぶつ

ちゅうや　晝夜
おや　親
ふたおや　雙親
げんしゃ　玄沙師備
しゃかにょらい　釋迦如來
しゃけん　邪見
じゃじき　邪食
しゃしゅす　叉手す
じゃねん　邪念
しゃべつす　差別す
しゃべつ　差別
じゃみょう　邪命
じゃみょうじき　邪命食
じゃみょうしん　邪命身
しゃやく　瀉藥
しゃり　舍利
しゃりしがたし　捨離し難し
しゃりす　捨離す
あしゃ　癡者
めいじゃ　迷者
どうしゃ　道者
ぶっぽうしゃ　佛法者
きょうしゃ　驕奢
ぎょうじゃ　行者
しょうじゃ　祇園精舍
びょうじゃ　病者
ろうしゃ　聾者
ぐしゃ　愚者
がくしゃ　學者

どくじゃ 2 毒蛇
ごひゃくしゃ 1 五百車
ちけひけしゃ けしゅっけ 知家非家捨家出家
じしゃ 9 侍者
ちしゃ 3 知者
ぶっしゃり 佛舍利
じゅしゃ 2 儒者
あんじゃ 1 行者
ほうおんしゃ 1 報恩者
けんじゃ 4 賢者
どうしんじゃ 5（6） 道心者
とんしゃす 遁捨す
いちや 3 一夜
にちや 2 日夜
ばや 1 （終助詞）
あしばや なり 足早なり
みや 1 宮
いはむや 37（38） 況や
やや ↓りょうきゅう 良
ややや もすれば 動も爲れば
やややに 漸漸に
じょや 1 除夜
ゐや 1 居屋
をや 1（2） （助詞）
こんや 1 今夜
さんや 1 山野
ぜんや 1 前夜

ユ

ゆ けす 遊戯す

きゆ 1㊟1 消ゆ
くゆ 4㊟2㊥1㊦1 悔ゆ
こゆ 7㊦3㊟4 越ゆ
きこゆ 7㊦2㊟4㊥1 聞こゆ
しゅ 14 衆
じゅ 3 頌
しゅう るし 朱漆
しゅえん 縁
じゅかい 衆
じゅかい 誦戒
じゅかい 受戒
じゅかいす 受戒す
しゅき 衆機
きょう 儒教
ぎょう 修行
ぎょうす 修行す
しゅくん 主君
じゅげ 樹下
じゅご 受後
しゅごす 守護す
じゅさん 聚散
しゅじ 衆事
じゅく 朱軸
じゅじ 修持
じゅしゃ 儒者
じゅじゅ 種種
じゅじゅうす 修習す
しゅじゅなり 種種なり
しゅじょう 衆生
しゅす 修す
じゅす 誦す

しゅぜん　善
しゅそ　首座
しゅぞう　僧
しゅちゅう　中
しゅどうす　修道す
しゅじゅようす　受用す
しゅようのやま　陽の山
しゅりき　力
しゅりはんどく　周利槃特
しゅりょう　寮
いしゅ1(2)　意趣
いっさいしゅじょう　一切衆生
だいしゅ5　大衆
そうしゅ2　僧衆
どうしゅ1　同衆
がくどうしゅぎょう　學道修行
がくどうしゅぎょうす　學道修行す
ごどうしゅそ　後堂首座
ぶつどうしゅぎょう　佛道修行
のうじゅ1　納受
ぶっぽうしゅぎょう　佛法修行
きょうじゅす　教授す
しゅっしきょうしゅ1　出仕交衆
じょうじゅす　成就す
みょうしゅ1　冥衆
みょうじゅ1　命終
みょうしゅ1　諸天冥衆
あくしゅ2　惡趣
とくじゅす　得受す
どくじゅす　讀誦す

しんにくしゅそく　身肉手足
びくしゅ1　比丘衆
こじゅ1　虚受
しゅ1　四種
せしゅ3　施主
いっしゅ1　一種
じっしゅ0(1)　十衆
ふまんじっしゅ1(0)　不滿十衆
よろこびしゅす　喜び修す
みじゅ6　未受
みじゅかいす　未受戒
このみしゅす　好み修す
しゃしゅす　叉手す
しゅじゅ5　種種
しゅじゅなり　種種なり
しょしゅ1　諸衆
えんじゅ⇩ようめいえんじゅ　延壽
*ようめいえんじゅ3　永明延壽
おんじゅ1　飲酒
げんしゅそ　元首座
ごんしゅす　勤修す
さんしゅ1　三種
しんしゅそ　新首座
ほっしんしゅぎょうす　發心修行す
せんじゅ1　先儒
ちんしゅ1　珍珠
くけつめんじゅ1　口決面授
たゆ4㊍3㊊1　絶ゆ
つゆ1　露
ふゆ1　夏冬
なつ

おぼゆ 31㊍10㊐1㊏7㊍12㊐1覺ゆ
みゆ 21㊍3㊐10㊏3㊍3㊐2見ゆ
まみゆ 1㊐1見ゆ

ヨ

よ 29世
よ 0夜（1）
よ 9予
よ 10（9）餘
よ ざん餘殘
よ じ餘事
よ しん餘臣
よ そ餘所
よ にん四人
よ ぶん餘分
よ みょう餘命
よ も〔副詞〕よも
めいよ 2名譽
めいよす 名譽す
いよいよ 7彌
ぎょい 御意
きょ きん虛襟
きょ しょ居所
きょ ねん去年
ろうきょ 1籠居
とんせいろうきょす 遁世籠居す
さきょす 2死去す
しきょす 死去す
いんきょす 隱居す

どくじゅういんきょす 獨住隱居す
げんぎょ →ごんご 言語
しょ 1書
しょ ↓しょ（處）所
しょ ↓しょ（所）處
い 爲所
え 會所
えん 緣諸
かん 管所
き 記書
きょう 教諸
ぎょう 行所
ぐ 求所
ご 具所
こう 期所
こん 侯諸
ごん 言所
さ 作所
じ 事諸
じもつ 持物所
じゃく 籍書
じゅう 從所
しゅ 衆諸
じょう 狀書
しょう 心初
しん 臣諸
しんか 臣下諸
せん 詮所
そ 祖初

しょ　そう　諸僧
しょ　ぞう　所造
しょ　ぞん　所存
しょ　たい　所帶
しょ　てん　諸天
しょ　てんぜんじん　諸天善神
しょ　てんみょうしゅ　諸天冥衆
しょ　とく　所得
しょ　にん　諸人
しょ　びく　諸比丘
しょ　ひんでい　諸兄弟
しょ　ぶつ　諸佛
しょ　ぶつぼさつ　諸佛菩薩
しょ　ほう　諸方
しょ　ほう　諸法
しょ　ぼん　所犯
しょ　みん　庶民
しょ　もう　所望
しょ　もうす　所望す
じょ　や　除夜
しょ　りょう　所領
さいしょ　2　最初
じゅうしょ　1　住處
しょうじょ　⇩りんしょうじょ　相如
げんごじょうしょ　2　閑居靜所
*りんしょうじょ　19　藺相如
ごしょ　1　御所
たしょ　2　他處
いっしょ　1　一所
けつじょす　闕如す

こっしょす　忽諸す
にしょ　0(1)　二處
びじょ　1　美女
ふしょ　1　付處
むしょぐ　無所求
むしょご　無所悟
むしょとく　無所得
むしょとくなり　無所得なり
しょ　1　洞山守初
きょしょ　5　居所
しょしょ　1　處處
いんじょ　1　陰處
けんしょ　1　見所
だんじょ　↓なんにょ　男女
ひとよ　↓いちや　一夜
に　⇩じょ　如
に　いなり　如意なり
に　こん　如今
に　にん　女人
に　ほう　如法
に　ら　如來
どうにょ　じょうざ　道如上座
しゃかにょ　らい　釋迦如來
もくごにょ　1　牧牛女
いちにょ　1　一如
しんじんいちにょ　1　身心一如
なんにょ　1　男女
よ　ねん　餘年
そうりょ　4　僧侶
とうりょ　1　等侶

しりょ 1　思慮
えんりょ 1　遠慮
ねんりょ 2　念慮
ねんりょ　知見
じゅうねんよ 1　十年餘

ラ

ら 1(0)　（助詞）
りょうから かん　羅漢
きんしゅう　綾羅錦繡
から 2　菓蓏
あから さまなり　あから様なり
しからば　然らば
たから 21　寶
ちから 5　力
おのづから 10　自ら
みづから 29(25)↓おのが・おのれ自ら
ながら 6　（副助詞）
ながら 5　（接續助詞）
すべから く　須く
ともがら 2　輩
くら 1　倉
こかまくら　故鎌倉の右大將
のうだいしょう
さら　更に
ことさら 1(2)　殊更
ことさら ぶ　殊更ぶ
かしら 2　頭
はしら 1　杜
すら 7　（副助詞）
そら 1　空

そら　虚言
ごと く　恐らく
おそら 1　可惜
あたら す　散らす
ちら なり　徒らなり
いたづら 1　熟ら
つら　寺
てら 7(8)　寺敷
てら しき
ならす　鳴らす
しかのみならず　加之
はら だつ　腹立つ
かはら 3　磚
かはら 1　河原
ろくはら 1↓へいけ　六波羅
かたはら 5　傍ら
かたはら ごと　傍ら事
もっぱら 8　專ら
もっぱら なり　專らなり
もっぱら にす　專らにす
あぶら 1　油
こふら く　乞らく
おもへら く　以爲
これら 8(7)　是等
われら 4(3)　我等

リ

り 94(93)㊦1㊥1(2)㊤46(45)㊧44(43)㊨2　（助動詞）
りり 6　理利
りり 11(10)

りこん
りす
りた
りちそうめいなり
りどん
りどんけんぐ
りなり
りひ
りびょう
りやく
りよう
らん
あり 315(318)未52(49)用54(55) 有り(存在)
止105体94(99)已10
あり 99(100)未76(77)用5体11 有り(陳述)
已2命5
ありさま 有り様
ありのままなり 有りの儘なり
しかあり 7未3止2体2 然あり
れいり べんそう 靈利辨聰
そうめいれいり 聰明靈利
どうり 60 道理
そうどうり 3 僧堂裏
こうぼうり 興法利生
しょう
しゅうり 1 州吏
きょうり 3 郷里
しょうり 1 正理
みょうり 6 名利
さかり 盛りなり
しかり 29(30)未12用2(3)止5 然り

ばかり 21(22)体10 (副助詞)
はかり ごと 謀
ひかり 4↓こうはい 光
まかり いづ 罷り出づ
きり 2↓む 霧
しきり なり 頻りなり
ちぎり 1 契り
しゃくり す 噦りす
けり 25止7体11已7 (助動詞)
なごり 1 餘殘
のこり とどまる 殘り留る
さり 3体3 然り
さり がたし 去り難し
さり とも 然りとも
かざり 1 飾り
しり 1 尻
じり 3 自利
じり あし しり足
しり がたし 知り難し
そしり 2 謗り
ものしり 1 物知り
はしり すぐ 走り過ぐ
はしり もとむ 走り求む
ひじり 1 聖
せり 1 世利
たり 34未2用27止4体1 (助動詞・斷定)
たり 172(173)未23用8 (助動詞・完了)
まのあたり 1 止54(54)体76已11(12) 目の邊り

いたり 1　到り
ぎょうぎょうたり 2 ㊥2　顯顯たり
ものがたり 2　物語り
ふたり 3　二人
みだり なり　猥りなり
ふんぜんたり 1 ㊥1　憤然たり
こつねんたり 1 ㊥1　忽然たり
てんねんたり 1 ㊥1　天然たり
うつり やすし　移り易し
うつり ゐる　移り居る
つづり おぎなふ　綴り補ふ
まつり ごと　政
しゅつり 4　出離
しゅつり す　出離す
しゅつり とくどう　出離得道
とり あふ　取り合ふ
とり いだす　取り出す
とり かへす　取り返す
とり しょうぞくす　取り裝束す
とり つぎにん　取り次人
とり つく　取り付く
さいどり しょう　濟度利生
さとり 13　悟り
ひとり 18(18)↓いちにん　一人
ひとり 7　獨り(副詞)
ほとり 4　邊り
なり 911(916)㊦23㊥ナリ4＝124(125)(助動詞・指定)
㊤703(708)㊥23(22)㊨33㊫1
↓に
ようなり 1 ㊥1　容易なり

はかいなり 2 ㊦1 ㊥1　破戒なり
しさいなり 1 ㊥1　子細なり
じざいなり 2 ㊤1 ㊥1　自在なり
むざいなり 1 ㊥1　無財なり
しんさいなり 1 ㊥1　審細なり
ばくだいなり 1 ㊥1　莫大なり
けだいなり 1 ㊦1　懈怠なり
らんだけだいなり 1 ㊥1　懶惰懈怠なり
じだいなり 3 ㊤3　事大なり
むいなり 3 ㊥3　無爲なり
りちそうめいなり 1 ㊥1　利智聰明なり
にょいなり 1 ㊥1　如意なり
ぶれいなり 1 ㊥1　無禮なり
ふしんぶれいなり 1 ㊨1　不信無禮なり
むぐうなり 1 ㊤1　無窮なり
びんぐうなり 1 ㊥1　貧窮なり
けうなり 2 ㊥2　希有なり
こうこうなり 1 ㊥1　高廣なり
べんそうなり 1 ㊥1　辨聰なり
びょうどうなり 1 ㊥1　平等なり
ふとうなり 4 ㊦2 ㊤2　不當なり
ひんどうなり 3 ㊤2 ㊥1　貧道なり
そつぼうなり 1 ㊥1　卒暴なり
やうなり 16 ㊥12 ㊤2 ㊨2　様なり
いかやうなり 2 ㊥2　如何様なり
きゅうなり 2 ㊥2　急なり
じんじゅうなり 1 ㊥1　深重なり
ちゅうなり 1 ㊥1　忠なり
ようなり ↓やうなり　様なり
さいようなり 1 ㊤1　最要なり

じょうなり 1 止1
こうしょうなり 1 用1
ごうじょうなり 1 用1
しょうしょうなり 1 用1
しょうじょうなり 3 止1 体2
ふじょうなり 1 用1
じょうじょうなり 5 止3 体1 已1
じんじょうなり 6 用2 止1 体2 已1
みょうなり 1 止1
しんみょうなり 1 止1
ふんみょうなり 1 止1
むようなり 10 止8 体2
こうりょうなり 1 止1
けりょうなり 1 用1
いかなり 40 未3 用28 体9
かすかなり 0(1) 用0(1)
たしかなり 3 未1 用1 体1
ひそかなり 3 用3
おろそかなり 1 止1
ゆたかなり 7 用4 止2 体1
ちかぢかなり 1 已1
しづかなり 2 用2
わづかなり 5(5) 終2(1) 用3(4)
にはかなり 1 用1
ふかなり 1 止1
おもひのほかなり 1 用1
つづまやかなり 1 用1
すみやかなり 4 用4
あきらかなり 1 已1

定なり
高聲なり
強盛なり
少少なり
清淨なり
不淨なり
不定なり
尋常なり
妙なり
神妙なり
分明なり
無用なり
高亮なり
假令なり
如何なり
幽かなり
確かなり
密かなり
疎かなり
豐かなり
近近なり
靜かなり
僅かなり
俄かなり
不可なり
思ひの外なり
省約なり
速やかなり
明らかなり

はるかなり 1 用1
おろかなり 4 止1 体2 已1
きなり 1 体1
ふうきなり 1 用1
しょうじきなり 1 用1
ふかしぎなり 1 用1
たふとげしきなり 1 用1
おほきなり 3(4) 用2 体1(2)
ぼうあくなり 1 体1
そあくなり 1 止1
ふそくなり 1 止1
じんそくなり 5 止3 体2
ふかとくなり 1 体1
ごとくなり 21(23) 未4 用7(9) 止3 体7
むやくなり 3 止2 体1
あんらくなり 2 未2
みょうもんりようげなり 1 体1
いやしげなり 1 用1
だいじなり 3 用1 止1 已1
なんじなり 2 止2
あだなり 1 体1
けたなり 1 用1
きちなり 1 未1
ぐちなり 1 体1
ほういつなり 5 未2 用2 体1
はかいほういつなり 1 命1
そくしつなり 1 用1
しんじつなり 11 用9 体1 已1
せつなり 10 用6 体4

遙かなり
愚かなり
黃なり
富貴なり
正直なり
不可思議なり
尊と氣色なり
大きなり
暴惡なり
麤惡なり
不足なり
迅速なり
不可得なり
如くなり
無益なり
安樂なり
名聞利養なり
賤しげなり
大事なり
難治なり
徒なり
方なり
吉なり
愚癡なり
放逸なり
破戒
放逸なり
速疾なり
眞實なり
切なり

たいせつなり 3(止)1(体)1(已)1 大切なり
べつなり 1(止)1 別なり
みつみつなり 1(用)1 密密なり
れつなり 2(止)1(体)1 劣なり
げれつなり 2(未)1(止)1 下劣なり
ことなり 10(未)1(用)4(止)1(体)4 異なり
まことなり 21(未)1(用)19(止)1 實なり
あらはなり 1(用)1 顯なり
びなり 1(止)1 美なり
あしざまなり 1(用)1 惡し様なり
あからさまなり 1(用)1 あから様なり
ありのままなり 3(用)3 有りの儘なり
たくみなり 1(用)1 巧みなり
もっともなり 1(止)1 尤もなり
あしばやなり 1(体)1 足早なり
しゅじゅなり 1(用)1 種種なり
いたづらなり 17(未)1(用)16 徒らなり
もっぱらなり 1(用)1 專らなり
さかりなり 2(用)1(体)1 盛りなり
りなり 3(体)2(已)1 利なり
しきりなり 1(用)1 頻りなり
みだりなり 1(用)1 猥りなり
むなし 1(0)(用)1(0) 無利なり
むりなり 2(3)(用)2(3) 無理なり
まれなり 1(用)1 希なり
きいろなり 4(止)4 黃色なり
すずろなり 1(用)1 漫なり
そぞろなり 1(用)1 漫なり
まろなり 1(用)1 圓なり
けんなり 4(未)1(止)1(体)1 賢なり

むごんなり 1(用)1 無言なり
どんこんなり 1(体)1 鈍根なり
どうしんなり 2(未)1(用)1 同心なり
むどうしんなり 8(未)1(用)3(体)3(已)1 無道心なり
はかいむどうしんなり 1(命)1 破戒無道心なり
ふしんなり 1(已)1 不信なり
げせんなり 1(用)1 下賤なり
ふとうふぜんなり 1(已)1 不當不善なり
どんなり 1(已)1 鈍なり
じねんなり 9(10)(用)9(10) 自然なり
けんねんなり 2(止)1(体)1 顯然なり
ひんなり 12(用)7(止)1(体)4 貧なり
しょうぶんなり 1(已)1 少分なり
ひぶんなり 1(用)1 非分なり
げぼんなり 2(用)1(体)1 下品なり
しゅんなり 1(体)1 俊なり
もちろんなり 1(已)1 勿論なり
ぬり ごめ 塗り籠め
のり もの 乘り物
のり ゐる 乘り居る
は 1 針
はり 4 代り
さはり 6 礙り
へり きく 返り聞く
へり ごと 返り事
かへり て 却りて
かへり みる 顧る
いほり →あん 庵
まり 1 餘り
あつまり がくす 集まり學す

あつまり　こす　集まり居す
おんとどまり　2　御留まり
あやまり　6（7）　誤り
むり　1（0）　無利
むり　1　無理
むり　なり　無利なり
むり　なり　無理なり
ねむり　2　眠り
ねむり　つかる　眠り疲る
ねむり　ふす　眠り臥す
しゃり　2　舍利
しゃり　しがたし　捨離し難し
しゃり　す　捨離す
みょうゆうあじゃり　⇩みょうゆう　明融阿闍梨
ぶっしゃり　1　佛舍利
しゅり　1　修理
しゅり　はんどく　周利盤特
より　57（58）　（格助詞）
より　て　依りて
もとより　16　本自
ことわり　1　理
を　り　1　折
あん　り　22（23）　行履
しん　り　0（1）　心理
せん　り　3　千里
とん　り　1　貪利・
もん　り　1　文理
みょうもん　り　名聞利養
みょうもん　り　ようげなり　名聞利養げなり

ル

る　67（68）㊀24（24）㊁32（31）（接尾語・受身）
㊀6（6）㊀5（7）
る　さんす　流散す
る　でいす　流涕す
る　でいひきゅうす　流涕悲泣す
る　ふす　流布す
ある　33（34）　或る
いる　33（31）㊀11　㊁14（12）㊀2　入る
㊀5　㊁1〔四段〕
いる　7（8）㊀2　㊁3　入る
㊀2（3）〔下二段〕
いる　2㊀1　㊁1　要る
いる　1㊁1　射る
ききいる　2㊀2〔下二段〕　聽き入る
がくしいる　1㊁1〔下二段〕　學し入る
あんじいる　1㊁1〔下二段〕　案じ入る
おもひいる　1㊀1〔下二段〕　思ひ入る
おそれいる　1㊁1〔四段〕　恐れ入る
うる　3㊁2　㊁1　賣る
おる　1㊁1　下る
かる　1㊁1　借る
あひちぎる　1㊁1　相ひ契る
おもひきる　10㊁10　思ひ切る
さへぎる　1㊁1　遮る
おくる　4㊀1　㊁1　㊀2　送る
すぎおくる　1㊁1　過ぎ送る
かくる　2㊁2　隱る
にげかくる　1㊁1　逃げ隱る

おちかくる 1(用)1 怖ぢ隱る
さぐる 3(用)1(体)2 探る
すぐる 19(未)2(用)17 勝る
つくる 15(15)(未)4(用)6(止)4(3)(体)1(2) 作る
さばくる 1(未)1 扱くる
めぐる 1(用)1 巡る
ふける 1(用)1 耽る
おこる 20(20)(未)3(2)(用)8(止)5(6)(体)2(已)2 起こる
おごる 3(未)2(体)1 奢る
のこる 1(止)1 殘る
ほこる 3(2)(用)1(仮)2(1) 誇る
さる 5(4)(用)1(体)4(3) 去る
あがる 1(用)1 上がる
いかる 4(未)1(用)2(已)1 怒る
けがる 3(用)3 穢る
とほざかる 2(用)1(体)1 遠離る
しかるに 然るに
しかるを 然るを
みたがる 1(未)1 見たがる
あづかる 1(2)(未)0(1)(止)1 與る
ねむりつかる 1(用)1 眠り疲る
たっとがる 1(未)1 尊がる
ながる 1(用)1 流る
まぬかる 1(止)1 免る
のがる 4(用)4 遁る
はかる 1(体)1 計る
はばかる 4(未)1(止)2(体)1 憚る
きる 10(未)3(止)2(体)4(已)1 切る

きる 5(4)(用)3(2)(止)1(已)1 着る
おきる 2(用)2 起きる
かぎる 2(未)2 限る
ちぎる 1(用)1 契る
かざる 4(未)3(止)1 飾る
ひきさる 1(用)1 引き去る
まさる 2(用)1(已)1 勝る
しる 92(94)(未)47(48)(用)25(26)(止)12(体)4(已)4 知る
がくしる 1(未)1 學し知る
そしる 12(未)2(用)5(体)4(已)1 謗る
にくみそしる 1(体)1 惡み謗る
ほめそしる 1(已)1 讚め謗る
はしる ↓わしる 走る
おもひしる 3(未)1(用)1(止)1 思ひ知る
わしる 2(未)2 奔る
わする 31(未)3(用)23(体)4(已)1 忘る
そる 1(止)1 剃る
おぢおそる 1(用)1 怖ぢ恐る
こぞる 1(用)1 擧る
たる 3(未)3 足る
あたる 6(用)3(体)2(已)1 當る
さしあたる 1(用)1 指し當る
いたる 13(未)5(用)2(体)6 至る
かたる 7(用)4(止)1(体)2 語る
きたる 40(40)(未)9(用)14(止)4(5)(体)4(已)9(8) 來る
いできたる 21(20)(未)6(5)(用)2(1)(止)5(体)8(7)(已)0(2) 出で來る
くだる 3(未)1(已)2 下る

おこたる 1(已)1 怠る
すたる 2(2)(用)1(0)(止)1(2) 廢る
わたる 9(未)1(用)2(体)5(已)1 度る
つる 1(用)1 釣る
うつる 1(止)1 移る
つづる 1(用)1 綴る
やつる 2(用)2 窶る
ゆづる 1(用)1 讓る
とる 25(25)(未)9(用)12(止)1(1) 取る
(体)3
おとる 4(未)2(止)1(已)1 劣る
うけとる 1(用)1 受け取る
さとる 8(未)3(用)3(止)1(体)1 悟る
うちとる 1(用)1 打ち取る
かひとる 1(用)1 買ひ取る
うばひとる 3(未)2(命)1 奪ひ取る
なる 65(65)(未)15(14)(用)17(止)10 成る
(体)19(20)(已)2(命)2
なる 0(1)(未)0(1) 鳴る
なる 2(用)2 馴る
かさなる 1(2)(用)0(1)(已)1 重る
ひととなる 1(体)1 人と爲る
はなる 22(未)8(用)3(止)7(体)3(已)1 離る
にる 14(14)(未)1(用)11(12)(止)1 似る
(已)1(0)
ぬる 3(未)1(用)2 塗る
ぬる 2(用)1(体)1 濡る
ねる 1(止)1 練る
のる 5(用)4(止)1 乘る
はる 2 春

かはる 6(用)6 代る
かかはる 1(0)(未)1 係はる
まじはる 7(未)1(用)4(已)2 交はる
つたはる 1(未)1 傳はる
まとはる 1(用)1 纏はる
そなはる 1(已)1 備はる
たまはる 1(止)1 賜る
うけたまはる 1(用)1 承る
あらはる 7(用)3(止)1(体)3 現はる
をはる 6(用)6 終る
ふる 7(用)7 觸る
すこぶる 1 頗る
うみつぶる 1(用)1 膿み潰る
やぶる 5(用)2(止)3〔四段〕 破る
やぶる 5(用)3(止)1(体)1〔下二段〕 破る
かへる 6(用)6 歸る
よみがへる 1(用)1 蘇る
のぞこほる 1(2)(未)0(1)(已)1 除る
とどこほる 1(未)1 滯る
むさぼる 14(未)8(用)1(止)1(已)4 貪る
のぼる 3(用)3 昇る
むすぼほる 1(未)1 結ほる
あまる 1(已)1 餘る
うまる 2(用)2 生る
はだかまる 1(用)1 蟠る
↓わだかまる
わだかまる 7(用)3(已)4 定まる
さだまる 26(未)6(用)11(止)5(体)3(已)1 留る
とどまる 1(1)(用)1(0) 殘り留る
のこりとどまる (已)0(1)

あつまる　5(用)3(体)1(已)1　集まる
きはまる　1(已)1　窮まる
あやまる　2(用)2　誤る
あらたまる　3(未)2(止)1　改まる
みる　75(78)(未)14(15)(用)24(26)(止)17(18)(体)14(13)(已)4(命)2　見る
↓けん
かへりみる　18(19)(未)7(8)(用)6(止)3(体)2　顧る
かうむる　5(未)1(用)1(体)3　蒙る
ねむる　6(用)1(止)3(体)2　眠る
しめる　1(止)1　濕る
もる　2(未)2〔四段〕　漏る
つもる　2(未)1(体)1　積る
まもる　23(未)3(用)10(止)6(体)3(已)1　守る
いはゆる　2　所謂
よる　1　夜
よる　58(未)7(用)44(止)3(体)4　依る
おもひよる　1(用)1　思ひ寄る
らる　46(45)(未)17(16)(用)13(13)(接尾語・受身)(止)8(体)7(已)1
わる　3(用)1(已)2　割る
うちわる　2(用)1(体)1　打ち割る
ゐる　1(用)1　居る
もちゐる　13(未)6(止)3(体)4　用ゐる
あがめもちゐる　1(用)1　崇め用ゐる
うつりゐる　1(用)1　移り居る
のりゐる　0(1)(用)0(1)　乗り居る
をる　1(体)1　居る
うちをる　1(用)1　打ち折る

いひをる　1(未)1　言ひ折る

レ

しかあれども　然あれども
しかあれば　然あれば
くちいれす　14　口入れす
かれども　彼れども
しかれども　然れども
しかれば　然れば
これ　252(256)　此れ
これら　此れ等
されば　然れば
ともすれば　兎も爲れば
ややもすれば　動も爲れば
それ　1　夫れ
それ　22　其れ
おそれ　1　恐れ
おそれいる　恐れ入る
たれ　3　誰れ
たれひとなし　誰れ人情無し
つれ　13　何れ
いづれ　1　徒然
つれづれ　がたし　離れ難し
はなれ　己れ
おのれ　5(6)　晴れ
はれ　1　腫れ物
はれもの　希れなり
まれなり　我れ
われ　90(90)↓どうげん　我れ等
われら

ロ

しろ　路次
じろ　露地
のちゅうれんろ　魯の仲連
めいろ　露命
いろ　色
8
きいろ　黄色なり
なろ
うろ　有漏
2
どうろ　道路
1
ころ　頃
1
ちかごろ　近頃
2
こころ　心
188(188)↓しん
こころう　心得
こころえ　心得
こころごころ　心心
こころざし　志
こころづく　心付く
こころね　心根
こころばへ　心延へ
したこころ　下心
1
ふたごころ　二心
5
こころごころ　心心
1
ところ　所所
50(51)
ところどころ　所所
ひとところ　一所
↓いっしょ
ところどころ　所所
1
このごろ　此頃
1
ひごろ　日頃
3
しろ　城
2

ワ

うしろ　後安し
やすし
すずろ　漫なり
なり
そそろ　漫なり
す
ほっろ　發露す
まろ　圓なり
なり
もろもろ　諸の
の

カ

こうす　和合す
こく　和國
しん　倭臣
す　和す
とう　話頭
こう　四大和合
したい
そう　雑話
3
にゅう　柔和
2
ろくわ　六和敬
きょう
ご　語話
1
ひ　琵琶
2
や　夜話
20
こうあんわ　公案話頭
とう
ぜんわ　禪話
1

ヤ

ゐ　居屋
あゐ　藍
1
たちゐ　起居
1
もちゐ　用ゐ盡くす
つくす

エ			
うゑ	6	じにこころえじにす	飢ゑ
うゑ	じに		飢ゑ死に
うゑ	じにこころえじにす		飢ゑ死に寒え死にす
こゑ	3		聲
すゑ	1		末
いしずゑ	1		礎
ゆゑ	40	に	故
ゆゑ			故に
ヲ			
を	7	ば	(格助詞)
を	1726 (1731)	や	(接續助詞)
を			(助詞)
を			(助詞)
あを	1		襖
うを	3		魚
さを	2	↓かん	竿
しかるを	1		然るを
ン			
あん	1	じいる	庵
あん		じ	案じ入る
あん		しつ	暗室
あん		じつ	庵室
あん		じつづく	案じ續く
あん		じゃ	行者
あん		ず	案ず

あん		らく	安樂
あん		らくなり	安樂なり
あん		り	行履
あん		りゅう	安立
だいあん		らくにん	大安樂人
めいあん	1		明暗
こうあん	3		公案
こうあん		わとう	公案話頭
そうあん	1		草庵
そうあん		す	草庵す
こんあん	1		今案
いん	1	↓おん	飲
いん		が	因果
いん		きょす	隱居す
いん		じきしょう	淫色
いん			韻聲
いん		とく	陰德
いん		ねん	因緣
いん		もん	院門
じいん	8		寺院
ふまいん		が	不昧因果
こういん	7		光陰
*こういん	1		公胤
ごういん	1		業因
ふどういん		が	不動因果
きゅういん	3		蚯蚓
どくじゅういん		きょす	獨住隱居す
きょうくんゆういん		す	教訓誘引す
きょういん	1		教院

綴字逆配列による正法眼蔵隨聞記語彙

しょういん 1 小因
こじみょういん のちゅうなこんにゅうどう 故持明院の中納言入道
らくいん 1 樂因
こいん そうじょう 故胤僧正
ちいん 4 知音
ちいん しきか 知因識果
りついん 1 律院
ちゅういん 1 中陰
すんいん 1 寸陰
せんいん 3 禪院
てんとうぜんいん ⇩てんどうけいとくじ 天童禪院
うん 1 運
うん じゅうす 雲集す
うん もんぶんえん 雲門文偃
ふうん 3 浮雲
てんうん 2 天運
にんうん 2 任運
えん 12 縁
えん ↓おん 怨
えん ⇩おん 怨
えん お 怨惡
えん おう 閻王
えん ぼう 遠方
えん りょ 遠慮
えん ほうどうえん *せっぽうどうえん 雪峯道圓
しょうえん *ごそほうえん 五祖法演
しょうえん 1 障縁
しょうえん 1 莊園
しょうえん 1 小縁
りょうえん 1 良縁
あくえん 1 惡縁
しえん 3 資縁
せえん 1 世縁
こそえん ⇩こそほうえん 五祖演
けちえん 4 結縁
ぜつえん 3 絕烟
ぶんえん 1 雲門文偃
てんくまえん 1 天狗魔縁
しゅえん 1 衆縁
しょえん 1 諸縁
いんえん ↓いんねん 因縁
ぜんえん 3 善縁
てんえん 2 田苑
おん ↓いん 10 音
おん 恩
おん あい 恩愛
おん かい 怨害
おん さま 御様
おん じゅ 飲酒
おん じん 怨心
おん てき 怨敵
おん とどまり 御留まり
おん りき 恩力
おん ゆい 遺恩
おん ほう *ほうおん 1 龐蘊
おん ほうおん 1 報恩
おん しゃ 報恩者
おん じゅう 重恩

ぎおん　しょうじゃ
せおん　1　祇園精舎
かん　3　施恩官
かん　1→けん　閊
きょ　閑居
かん　きん　看經
ぐん　官軍
ご　看語
じん　勸進
ず　管ず
ずい　感ず
せん　眼睛
ぜん　官錢
そうす　眼前
どう　官奏す
とう　漢土
なん　難難
なんす　難難す
にん　官人
のう　感應
のこうそ　漢の高祖
ぱくどの　關白殿
びょうげごす　看病外護す
ぼう　觀法
むじょう　觀無常
27　如何
0(1)　才幹
たいかん　1　大觀

きょうかん　2　經卷
みょうかん　1　冥官
みょうがん　1　明眼
りょうかん　1　龍肝
きかん　2　飢寒
れきかす　歷觀す
ぐがん　1　具眼
ごくかん　1　極寒
ひゃくしゃくかん　とう　百尺竿頭
しかん　ざぜん　祇管坐禪
しかん　ただ　只管打坐
しかん　ただす　只管打坐す
うじのかん　ぱくどの　宇治の關白殿
ひがん　1　彼岸
ふかん　1　不堪
*なんせんふがん　4　南泉普願
しょかん　1　所管
らかん　1　羅漢
たげんかんごす　多言閑語す
せんまんかん　せん　千萬貫錢
き　→ごん　勤
ぎん　1　銀
きんがく　勤學
きんぎょく　金玉
きんぎん　金銀
きんこつ　金骨
きんじ　近仕
きんしゅう　錦繡
きんだい　近代
きんだんす　禁斷す

きんぱく　金帛
きんりょう　錦綾
きんろう　勤勞
きんろうす　勤勞す
がくどうきんがくす　學道勤學す
がくどうきんろう　學道勤勞
がくどうきんろうす　學道勤勞す
きんきんす　飢饉す
きょうきん1　虛襟
りょうらきんしゅう　綾羅錦繡
かんきん1　看經
きんぎん3　金銀
まさんぎん1　麻三斤
ねんきん1　念經
はんきん1　半斤
くんし　君子
きょうくんす　教訓す
きょうくんゆういんす　教訓誘引す
しょうぐん5（6）　將軍
いづくんぞ　焉ぞ
しゅくん3　主君
かんぐん1　官軍
へいげんくん2　平原君
じんくん2　仁君
けん6　見
けん10（9）　賢
けん3　縁
けん2（3）　言
げんおう　賢王
げんき　減氣

げんき　玄記
けんきけんおう　顯機顯應
けんぎょう　言行
けんぎょうす　言行す
けんぐ　賢愚
けんげ　見解
けんけ　幻化
けんごじょうしょ　閑居靜所
けんごほっしん　堅固法身
けんざいす　現在す
けんしきみょうしん　見色明心
けんじゃ　賢者
けんじゃく　揀擇
けんしゃしび　玄沙師備
けんしゅそ　元首座
けんしょ　見所
けんしょうごほう　現生後報
けんしょう　現證
けんじょうさんぞう　玄奘三藏
けんしん　賢臣
けんじん　賢人
けんずす　獻ず
けんすす　元子
けんずす　現ず
けんぜんす　現前す
けんぞく　眷屬
けんぞくす　還俗す
けんなり　賢なり
けんに　現に
けんにんじ　建仁寺

けんにんじのそうじょう　建仁寺の僧正
けんねんなり　顯然なり
けんぷく　顯福
けんみつ　顯密
けんもんしきち　見聞識知
けんもんす　見聞す
けんやく　顯益
げんやく　現益
いけん　異見
ひゃくせいけん　百姓眷屬
へいげんぞく　平原君
*やくさんいげんくん　藥山惟儼
こうけん　後賢
どうけん　同見
*どうげん　道元
ほうげん　方言
ほうげんかしゃくす　謗言呵嘖す
ほうげんす　謗言す
かなしょうぼうげん　假名正法眼藏拾遺分
きしほうげん　毀呰謗言
しゅうけん　執見
ちゅうけん　忠言
ちゅうげん　中間
きょうげん　興言
じょうけん　情見
じょうけん　上賢
ちょうけん　塚間
びょうげん　病患
りょうけん　料簡

りょうげん　兩言
がけん　我見
へきけん　僻見
けんきけんおう　顯機顯應
くけん　舊見
ちょくげん　直言
こけん　古見
こけん　己見
こけんにんじのそうじょう　故建仁寺の僧正
いちじげん　一時見
せけん　世間
しゅっせけん　出世間
たげんかんごす　多言閑語す
ちけん　知見
ちけんげえ　知見解會
ちけんす　知見す
ねんりょちけん　念慮知見
くつげん　屈原
びげん　美言
ひけんす　披見す
ふけん　不見
やげん　野諺
じゃけん　邪見
せんけん　先賢
りどんけんぐ　利鈍賢愚
にんげん　人間
こん　根
ごん　言
ごん　勤
こん　今
げん
きん
あん　案

ごんか　言下
ごんがく　勤學
こんき　根器
ごんきょう　權教
こんく　勤苦
ごんく　欣求
こんけつ　今月
ごんご　言語
こんごうきょう　金剛經
こんじ　今時
ごんじつ　權實
ごんしゅす　勤修す
こんじょう　今生
こんじょう　根性
こんせき　今夕
ごんぜつ　言說
こんぞう　金像
こんど　今度
こんにち　今日
こんぽんかい　根本戒
こんや　今夜
こんりゅう　建立
いこん　遺恨
じょうこん　上根
てっとくこん　敵得困
げこん　下根
げこんなり　下根なり
げこんれっち　下根劣智
じょうちゅうげこん　上中下根
げげこんれっき　下下根劣器

ごごん　語言文章
ぶんしょう
ごこんぼう　五根房
ほつごんす　發言す
げちれっこん　下智劣根
1
だいなごん　大納言
2
はるかぬのちゅうなごん　顯兼の中納言入道
にゅうどう
こじみょういんのちゅうなごん　故持明院の中納言入道
にゅうどう
むごん　無言なり
なり
しょごん　所言
1
にょこん　如今
↓いま
りこん　利根
1
しんごんし　眞言師
ぜんごん　善根
3
どんこん　鈍根
2
どんこんなり　鈍根なり
どんこんれっき　鈍根劣器
さん　參
2（1）
さんかいす　參會す
さんがく　參學
さんがくす　參學す
ざす　慚愧す
きゃくす　斬却す
きゅう　參究
きゅうしんみゃくす　參究尋究す
げ　懺悔
げす　懺悔す
こう　三更
ごう　三業
ごく　三國

さんごくでんらい　**三國傳來**
ざんじ　**暫時**
さんじごう　**三時業**
さんしもんぼう　**參師聞法**
さんしゅ　**三種**
さんじゅう　**三重**
さんじゅうく　**三十九**
さんじゅうりょう　**三十兩**
さんず　**散ず**
さんず　**參ず**
さんぜ　**三世**
さんぜん　**參禪**
さんせんこうかい　**山川江海**
さんだい　**參内**
さんだんす　**讃歎す**
さんてん　**三點**
さんびゃくにん　**三百人**
さんぷく　**三覆**
さんぼう　**三寶**
ざんみょう　**殘命**
ざんもん　**斬猫**
さんもん　**山門**
さんやりん　**山野林**
さんざん　**叡山**
えいざん　**叡山**
1⇩さんもん
ひえいざん　**比叡山**
↓さんもん
かいさん　**開山**
らいさん　**來山す**
1
とうざん　**洞山守初**
⇩とうざんしゅしょ
てんどうざん　**天童山**
⇩てんどうけいとくじ

ほうさん　**傍讃す**
せっぽうざん　**雪峯山**
1
きゅうさん　**久參**
2
しょうさん　**小參**
2
げんじょうさん　**玄奘三藏**
りょうさん　**兩三十**
じゅう
りょうさん　**兩三人**
にん
りょうさん　**兩三百**
びゃく
ようぎさん　**楊岐山の會禪師**
のえぜんじ
やくさん　**藥山惟儼**
⇩やくさんいげん
にさん　**二三箇**
こ
にさん　**二三疋**
びき
まさん　**麻三斤**
ぎん
はかいむざん　**破戒無慚**
3
ほういつむざん　**放逸無慚**
1
じゅさん　**聚散**
1
よざん　**餘殘**
1（0）
るさん　**流散す**
しんざん　**深山**
1
いちねんさん　**一念三千**
ぜん
しん　**心**
2
しん　**臣**
13（11）
しん　**秦**
5
じん　**人**
⇩にん
じん　**仁**
3（4）
しん　**嗔恚**
い
しん　**請益**
えき
しん　**秦王**
おう
しん　**臣下**
か

しんき　心器
しんぎ　清規
しんぎ　身儀
しんきょう　信教
しんくい　身口意
じんくん　仁君
じんご　盡期
じんこう　神光
しんこうす　信仰す
しんこく　秦國
しんごんし　眞言師
しんさいなり　審細なり
じんざん　深山
しんし　人士
しんき　眞色
じんつ　眞實
じんつなり　眞實なり
しんぢゃく　斟酌
しんぢゃくす　斟酌す
しんしゅう　新州
じゅうなり　深重なり
しんそ　新首座
じょう　眞淨
じょう　尋常
じょうなり　尋常なり
じょうのもんおしょう　眞淨の文和尚
じん　身心
じん　心身
じんいちにょ　身心一如

しんせ　じんせ
じんめい　じんめい
ずう　ずう
せ　せ
そう　そう
ぞく　ぞく
そくなり　そくなり
だい　だい
たいけつにく　たいけつにく
たいはっぷ　たいはっぷ
だん　だん
ちゅう　ちゅう
にくしゅそく　にくしゅそく
みゃくす　みゃくす
みょう　みょう
みょうなり　みょうなり
ようす　ようす
りょう　りょう
るい　るい
さいじん　才人
たいしん　退心
たいじん　大人
たいじん　大臣
たいしす　退心す
ないしん　内心
ねいしん　佞臣
こうじん　後人

信心施　信心施
信心銘　信心銘
信ず　信ず
神通　神通
信施　信施
親疎　親疎
心想　心想
親族　親族
迅速なり　迅速なり
進怠　進怠
身躰血肉　身躰血肉
身躰髮膚　身躰髮膚
神丹　神丹
心地　心地
心中　心中
身肉手足　身肉手足
尋覓す　尋覓す
身命　身命
神妙なり　神妙なり
信用す　信用す
心理　心理
親類　親類

1　0（1）　3　5　2　1　1

ぞうしん す　増進す
どうしん 28（28）　道心
どうしん 1　同心
どうしん じゃ　道心者
どうしん なり　同心なり
うどうしん 1　有道心
ふとうじん 1　不當人
むどうしん 5　無道心
むどうしん なり　無道心なり
はかいむどうしん なり　破戒無道心なり
さんきゅうじん みゃくす　参究尋覓す
しゅうしん 1　執心
ちゅうしん 1　中心
ちゅうしん 5　忠臣
ようじん 26　用心
ようじん す　用心す
きょうしん 1　憍心
きょうじん 1　狂人
しょうしん 3　昇進
じょうしん 1　淨信
しょうじん 1　樵人
しょうじん 2　精進
しょうじん す　生身
しょうしん す　昇進す
むじょうじん そく　無常迅速
ごどうみょうしん す　悟道明心す
みょうじょうみょうしん　妙淨明心
けんしきみょうしん　見色明心
じゃみょうしん　邪命身
えしん　惠心僧都
そうず

がしん 2（0）　我身
かじん 1　寡人
ぎしん 1　疑心
きじん 1　鬼神
あくしん 3　惡心
あくしん 1　惡臣
がいこくじん 2　外國人
ぞくじん ↓ぞくにん　俗人
そくしん ぜぶつ　即心是佛
ふとくしん 1　不得心
ぎゃくしん 1　逆心
ごしん 1　後心
こじん 36（38）　古人
じしん 2　自身
せじん ↓せにん　世人
いっしん 0（1）　一臣
いっしん 2　一身
ぶっしん 1　佛身
ぶつじん 1　佛神
ほっしん 1　發心
ほっしん しゅぎょうす　發心修行す
ほっしん しゅっけ　發心出家
ほっしん す　發心す
けんごほっしん 1　堅固發心
みほっしん 1　未發心
ろうばしん 1　老婆心
じひしん 1　慈悲心
ふしん 2　不審
ふしん す　不審す
ふしん なり　不信なり

ふしん　ぶれいなり　不信無禮なり
いちみじん　1　一微塵
よしん　1（2）　餘臣
しょしん　7　初心
しょしん　2　諸臣
しょしん　1（0）　諸臣下
わしん　1　倭臣
おんじん　1　怨心
かんじん　1　勸進
けんしん　1　賢臣
けんじん　5　賢人
けんしん　3　源信
しんじん　1　心身
しんじん　23　身心
しんじん　1　信心
しんしん　1　身心一如
しんじん　せ　信心施
しんじん　めい　信心銘
せんしん　2　淺深
せんじん　6　先人
てんちぜんじん　1　天地善神
しょてんぜんじん　2　諸天善神
にんしん　1　人身
まんしん　1　慢心
もんじん　1　問訊
すんいん　寸陰
すんぶん　寸分
やすんず　安んず
せんじん　3　仙
せんしん　⇩なんせんふかん　泉
せん　6　詮
ぜんじん　13　善
ぜんあく　善惡
ぜんあくこう　善惡業
ぜんあくせひ　善惡是非
ぜんいん　禪院
ぜんえん　善緣
ぜんか　善果
せんがだいち　山河大地
ぜんきょう　善行
ぜんぎょう　善巧
せんきょうまんろん　千經萬論
ぜんけ　禪家
せんけんごん　先賢善根
ぜんし　船師
ぜんじ　善師
ぜんじ　善事
ぜんじ　禪師
せんじえいへいじょうおしょう　先師永平奘和尚
せんぜんおしょう　先師全和尚
せんてんどうじょう　先師天童
せんてんどうじょうおしょう　先師天童淨和尚
せんじゅ　先儒
せんしょう　先聖
せんしょう　先證
せんじょう　先生

せんしん　淺深
せんじん　先人
せんず　詮ず
ぜんせき　禪席
ぜんにそう　禪僧
せんぜん　漸漸に
ぜんたい　全躰
せんだいどう　泉大道
せんだつ　先達
ぜんちしき　善知識
せんちゅう　船中
ぜんどう　前堂
せんとく　先德
せんなし　詮なし
せんにん　千人
せんにん　仙人
ぜんにん　善人
ぜんにん　禪人
せんぶつ　千佛
せんまんかんせん　千萬貫錢
せんまんにん　千萬人
ぜんもん　禪門
ぜんや　前夜
ぜんゆう　善友
せんり　千里
ぜるす　遷流す
ぜんわ　禪話
いぜん　以前
せいせん　西川
ついぜん　追善

1
2
4

ていぜん　庭前
まんごうせんしょう　萬劫千生
てんどうぜんいん　天童禪院
てんどうせんじ　天童先師
しょうぜんじ　少善
しょうぜんじ　佛照禪師
ぜんじ　明全
*みょうぜん　明全
だいえぜんじ　大惠禪師
ようぎさんのえぜんじ　楊岐山の會禪師
ちかくぜんじ　智覺禪師
*だいどうこくせん　大道谷泉
ひゃくせん　百千
すうひゃくせんにん　數百千人
げせん　下賤
げせんなり　下賤なり
ごせんだい　五闡提
さぜん　作善
ざぜん　坐禪
ざぜんくふう　坐禪功夫
ざぜんす　坐禪す
しかんざぜん　祇管坐禪
じぜんほうべん　爾前方便
せんじぜんおしょう　先師全和尚
わんしぜん　宏智禪師
てんちぜんじん　天地善神
いっせん　一船
いっせんごひゃくにん　一千五百人
かっせん　合戰
にせんねん　二千年
ふぜん　不善

1
1
2
2
1
5
1
1
2
1
1
1
20
1
1
1
1
1
1

ふぜん　不染汚
なふとうふぜん　不當不善なり
しゅぜん2　衆善
しょせん4　所詮
かんせん1　官錢
かんぜん6　眼前
せんまんかんせん1　千萬貫錢
げんぜん1　現前す
さんぜん1　參禪
さんせん　山川江海
こうかい
いちねんさんぜん1　一念三千
ぜんぜんに　漸漸に
じん　諸天善神
しょてんぜん
なんせん⇩なんせふかん　南泉
たんかてんねんぜんじ　丹霞天然禪師
はんせん1　半錢
ひんせん1　貧賤
ふんぜん　憤然たり
もんぜん2　文選
かいもんぜんじ　海門禪師
そん1　損
そん1　孫
がい　存外
しょう　存生
じがたし　存じ難し
そんず　損ず
そんず　存ず
ぞんち　存知
ぞんみょう　存命
くそん1　舊損

くそん　舊損す
しゃくそん　釋尊
しそん3　子孫
じそん1　兒孫
はそんす1　破損す
しょぞん1　所存
たん1　短
たんだん2　談
たんねんぜんじ　丹霞天然禪師
たんざす　端坐す
たんず　歎ず
だんず　斷ず
だんず　彈ず
だんず　談ず
だんな　檀那
そうだん1　雜談
ほうだん1　法談
じょうだんす　淨談す
みょうたん2　明旦
いっとうりょうだん1　一刀兩段
くだん0(1)　件
さだんで　定んで
いちだん2　一段
いちだんな　一檀那
いったんいちだん3　一段
いっとう　一刀
きんだんす　禁斷す
さんだんす　讚歎す
しんだん1　神丹
ほうもんだんぎ　法門談義

ろんだん 1 論談
ちん 1 朕
ちんしゅ 珍珠
ちんずん 陳ず
てんりんす 沈淪す
てん 6 天
でん 2 田
でん 1 傳
てんうい 天意
てんうん 天運
でんえん 田苑
てんか 天下
てんが 殿下
でんき 傳記
てんぐまえん 天狗魔縁
てんさい 天災
てんし 天子
てんじく 天竺
てんじゃく 典籍
てんず 轉ず
てんち 天地
てんぜんじん 天地善神
てんどう 天童
てんどうざん 天童山
てんどうじょうおしょう 天童淨和尚
てんどうぜんいん 天童禪院
てんどうせんじ 天童先師
てんねん 天然
てんねんたり 天然たり
でんぽう 傳法

てんま 天魔
てんまはじゅん 天魔波旬
でんらい 傳來
でんらいそうじょう 傳來相承
さいてん 2 西天
さいてんとち 西天東地
たいてん 1 退轉
ないでん 1 内典
そうでん 1 相傳
そうでんす 相傳す
せいらいそうでん 1 西來相傳
こうそうでん 1 高僧傳
ぞくこうそうでん 2 續高僧傳
にっそうでんぽうす 入宋傳法す
きゅうでん 2 宮殿
りゅうてん 1 龍天
そうじょうでんらい 相承傳來
そうじょうでんらいす 相承傳來す
りょうでん 1 良田
たんかてんねんぜんじ 丹霞天然禪師
きでん 1 紀傳
げでん 7 外典
ないげでん 1 内外典
せんじてんどう 先師天童
せんじてんどうじょうおしょう 先師天童淨和尚
いってん 1 一天
いってんご 一轉語
にてん 1 二點
しょてん 3 諸天
しょてんぜんじん 諸天善神

しょてん　みょうしゅ　諸天冥衆
さんてん　3　三點
にんでん　6　人天
らんてん　1　亂天
どん　1　鈍
とん　ぐ　貪求
どん　こん　鈍根
どん　こんなり　鈍根なり
どん　こんれっき　鈍根劣器
とん　し　頓死
とん　しゃす　遁捨す
とん　じゃく　貪惜
とん　じゃくす　貪惜す
とん　せい　遁世
とん　せいす　遁世す
とん　せいろうきょす　遁世籠居す
どん　なり　鈍なり
とん　に　頓に
とん　よく　貪欲
とん　り　貪利
ぐどん　あくにん　愚鈍惡人
むさいぐどん　1　無才愚鈍
*りゅうげきょとん　1　龍牙居遁
りどん　3　利鈍
どん　けんぐ　利鈍賢愚
なん　3　難
なん　ぎょうくきょうす　難行苦行す
なん　じなり　難治なり
なん　ず　難ず
なん　せんふかん　南泉普願

なん　そ　何ぞ
にょ　男女
なん　ぼう　南方
なん　1　阿難
あなん　1　水難
すいなん　1　息男
ほうなん　2　謗難す
そくなん　1　賊難
ぞくなん　1　二難
かんなん　1　艱難
かんなんす　艱難す
に　↓じん　人
うん　任運
がい　界
げん　間
じょう　情
し　師
ずちゅう　中
任ずん　任
しん　身
にんでん　天
にんみん　人民
*だいまんこうにん　1　弘忍
どうにん　2　道人
ぼうにん　1　房人
じゅうにん　2　十人
きょうにん　1　橋人
きょうにん　1　行人
しょうにん　2　少人

しょうにん 1 聖人
りょうにん 1 兩人
きりょうにん 1 器量人
とりつぎにん 1 取次人
ぐにん 6（7） 愚人
あくにん 5 惡人
ぐどんにん 1 愚鈍惡人
がくにん 31（30） 學人
ぞくにん 12 俗人
ごろくひゃくにん 1 五六百人
いっせんごひゃくにん 1 一千五百人
しちひゃくにん 1 七百人
さんびゃくにん 1 三百人
だいあんらくにん 1 大安樂人
けにん 1 家人
げにん 1 下人
ざいけにん 9 在家人
しゅっけにん 9 出家人
じゅうじにん 1 住持人
せにん 14 世人
たにん 4 他人
たにん 1 多人
いちにん 12 一人
もうろうちにん 1 盲聾癡人
ぐちにん 1 愚癡人
ろくしちにん 1 六七人
ひにん 3 非人
よにん 1 四人
しょにん 2 諸人
にょにん 1 女人

かんにん 4 官人
けんにん 1 建仁寺
けんにんじ 1 建仁寺の僧正
こけんにんじのそうじょう 1 故建仁寺の僧正
りょうさんにん 1 兩三人
せんにん 4 千人
せんにん 1 仙人
ぜんにん 1 禪人
ぜんにん 3 善人
せんにんにん 1 千萬人
ぼんにん 1 犯人
ひんにん 3 貧人
はんにん 1 犯人
ほんにん 1 ↓ぼんにん
にんにん 9（10）↓ひとびと
せんにん 1 數百千人
すうひゃくせんにん 1 數百千人
うんぬん 2 云云
ねん 1 念
ねん 1 ↓とし
ねん 3 年
ねんきん 1 念經
ねんげつ 1 年月
ねんねん 1 年年
ねんぶつ 1 念佛
ねんりょ 1 念慮
ねんりょちけん 1 念慮知見
ねんちゅう 1 嘉禎年中
ねんこうぶつ 1 一向念佛
とうねん 1（0） 當年
もうねん 1 妄念
じゅうねん よ 十年餘

にじゅうねん 1 二十年
みょうねん 2 明年
ぎねん 2 耆年
れきねん 1 歴然
しねん 1 私然
じねん なり 自然なり
ずねん 2 頭燃
たねん 2 多年
いちねん 3 一年
いちねん 2 一念
いちねん さんぜん 一念三千
しちはちねん 2 七八年
こつねん たり 忽然たり
かていにねん 1 嘉禎二年
じゃねん 1 邪念
よねん 1 餘年
きょねん 2 去年
いんねん 9 因縁
けんねん なり 顯然なり
にせんねん 1 二千年
てんねん 2 天然
てんねん たり 天然たり
てんねん 2 丹霞天然
たんかてんねん 丹霞天然禪師
たんかてんねん ぜんじ 念念
ねんねん 3 年年
ねんねん 1 年年
はんねん 2 半年
はん 1 飯
はん ↓ぼん 犯
ばん ↓まん 萬

ばんか 萬禍
ばんきん 半斤
ばんけい 萬頃
ばんじ 萬事
はんじょうす 繁昌す
はんず 判ず
はんせん 半錢
はんとき 半時
はんねん 半年
はんりょくとう 1 綠豆飯
はんたは 3 多般
はんねは 0(1) 涅槃
しゅりはん どく 周梨槃特
ひん ↓ほん 品
ひん 4 貧
ひんか 貧家
ひんかく 貧客
ひんかく 賓客
びんぎ 便宜
ひんぐう 貧窮
びんぐうこつじきす 貧窮乞食す
びんぐうなり 貧窮なり
ひんせん 貧賤
ひんどう 貧道
ひんどうなり 貧道なり
ひんなり 貧なり
ひんにん 貧人
ひんぽつ 秉拂
ひんぽつす 秉拂す
せいひん 1 清貧

うちめいびん 1 有智明敏
そひん 2 麤品
しょひん 諸兄弟
でい
ぶん 1(1)→もん 文
ぶん 4 分
しょう 文章
ぶん じょう 分上
ふん ぜんたり 憤然たり
ぶん そう 糞掃
ふん そうえ 糞掃衣
ぶん てい 文帝
ぶん ぴつ 文筆
ぶん ぶん 分分
ふん べつす 分別す
ふん みょうなり 分明なり

かなしょうぼう
げんぞうしゅういぶん 1 假名正法眼藏拾遺分
ずいぶん 1 隨分
ずいぶんに 隨分に
しょうぶん 1 生分
しょうぶん 3 少分
しょうぶん なり 少分なり
みょうぶん 7 命分
かぶん 0(2) 下文
きぶん 1 氣分
じきぶん 4 食分
ふくぶん 10 福分
たぶん 6(4) 多分
たぶんに 多分に
いちぶん 7 一分

しちぶん 1 七分
ひぶん 6 非分
ひぶん なり 非分なり
よぶん 1 餘分
ごごんぶん しょう 語言文章
すんぶん 2 寸分
ぶんぶん 1 分分
へん 5 編
へんし 片時
べんず 辨ず
べんそう 辨聰
べんそうなり 辨聰なり
へんち 邊地
へんど 邊土
べんちょう 澠池
べんどう 辨道
くふうべんどうす 工夫辨道す
ほうべん 5 方便
ほうべんす 方便す
ほうべんふじつ 方便不實
ほうべん 1 爾前方便
べんへん 1 明遍
べんそう 3 靈利辨聰
べんりょう
ほん 1→ひん 品
ほんい 1 本意
ほんかい 犯戒
ほんごく 本國
ほんし 本師

ほんしゅう　本執
ほんしょう　本性
ぼんす　犯す
ぼんそう　奔走
ぼんにん　凡夫
ぼんぶ　犯人
ぼんらい　本來
ぼんぎょう　梵行
こくぼん　黑品
こくぼん1　白品
びゃくぼん1　下品
げぼん　最下品
げぼん1　一本
さいげぼん1　手本
いっぽん1　所犯
てぼん1　根本戒
しょぼん3　萬
こんぽかい　萬劫千生
まん↓ばん　滿床
ぼんごうせんしょう　慢心
まんしょう　憍慢
まん1　千經萬論
きょうまん　不滿十衆
せんきょうまん　千萬貫錢
ふまんじっしゅ　千萬人
せんまんかんせん　民
せんまんにん　民俗
みん1↓たみ　睡眠
みんぞく　土民
みんすい
どみん1

しゅみん3
にんみん1
めん0(1)
めんじゅ
めんぺきす
めんめん
たいめん1
くけつめんじゅ
めんめん1
もん⇩かいもんしさい
もん6(4)
もんじ
もんしょう
もんじょうごどう
もんじん
もんぜんちゅう
もんていでし
もんとぼう
もんぼう
かいもんり
かいもんぜんじ
ずいもん1
そうもんす
ほうもん3(0)
ほうもん15(18)
ほうもんだんぎ
しゅうもん3

庶民
人民
面授
面壁す
面面
對面
口決面授
面面
門
文字
文證
聞聲悟道
問訊
文選
問注
門弟
門弟子
聞法
門徒
文理
戒文
海門禪師
隨聞
奏聞す
法文
法門
法門談義
宗門

りゅうもん 3 龍門
きょうもん 3 教文
しょうもん 1 正門
みょうもん 8 名聞
みょうもん りよう 名聞利養
みょうもん りようげなり 名聞利養げなり
おもんず 重んず
かもん 1 家門
がくもん 4 學問
*ろくたんこくもん 3 泐潭克文
よくしもん 1 抑止門
さんしもん ぽう 参師聞法
たもん こうさい 多聞高才
いちもん 1 一門
いちもん 1 一文(錢)
いちもん 1 一文(字)
いちもん ふつうなり 一文不通なり
しんじょうのもん おしょう 眞淨の文和尚
いんもん 1 院門
けんもん しきち 見聞識知
けんもん す 見聞す
さんもん 1 ↓えいざん 山門
ぜんもん 1 禪門
しゅん じゅう 春秋
じゅん ずず 順ず
しゅん なり 俊なり
ずいじゅん す 隨順す
こうじゅん 3 孝順
しちじゅん 1 七旬
はちじゅん 1 八旬

てんまはじゅん 2 天魔波旬
らん すい 亂醉
らん そう 亂僧
らん だけだいなり 懶惰懈怠なり
らん てん 亂天
いらん 3 違亂
そうらん 1 叢蘭
きょうらん す 狂亂す
こうがくはくらん 1 廣學博覽
りらん 1 理亂
りん 1 林下
りん か 林家
りん ごく 隣國
りん じゅう 臨終
りん ね 輪廻
りん のう 輪王
そうりん 17 叢林
だいそうりん 1 大叢林
しゅっけにっそうりん す 出家入叢林す
しょうりん 1 少林
しょうりんじ 山林
さんりん 5 山林
せんりん ↓さんりん 山林
ちんりん す 沈淪す
れん ちょく 廉直
れん ま 練磨
ろのちゅうれん ⇩ろちゅうれん 魯の仲連
ろちゅうれん 3 魯仲連
ろん 1 論
ろん ずず 論ず
ろん だん 論談

綴字逆配列による正法眼藏隨聞記語彙

だいろん 1　大論
じょうろん 2　諍論
じょうろんす　諍論す
きょうろん 2　經論
もちろんなり　勿論なり
せんきょうまんろん 2　千經萬論
わんし　宏智
わんしぜんじ　宏智禪師
以上

固有名詞の各表現形式別一覧

本表は、隨聞記語彙表中＊印をつけたものについてそれぞれの實際に出現する語形及び、その使用數を示すものである。順序は語彙表に出てくる順（逆さつづり）で、その見出語及び（　）内は語彙表中のもので、以下に各語形別に掲げる。

ひゃくじょうえかい（百丈懐海）2
百丈 2

えいさい（榮西）15
建仁寺の僧正 1
故建仁寺の僧正 2
故僧正 4
故用祥僧正 1
僧正 7

かいもんしさい（海門師齋）4
海門禪師 1
師 2
門 1

ちょうおう（趙王）7
王 1
趙王 6

ぶんぼくおう（文穆王）4
王 4

えんらおう（閻羅王）2
閻王 1

しんおう（秦王）18
王1
王6
秦王12

せったんとっこう（拙庵德光）0（2）
照0（1）
佛照禪師0（1）

そう（宋）17
宋土6
大宋7
大宋國4

とうのたいそう（唐の太宗）4
太宗1
唐の太宗3

だいかんえのう（大鑑惠能）1
曹溪の六祖1

みょうゆう（明融）3
師2

なんようえちゅう（南陽慧忠）5
明融阿闍梨1
國師4
忠國師1

えじょう（懷奘）18（22）
懷奘6
奘7（11）
奘公4

なんがくえじょう（南嶽懷讓）1
先師永平奘和尚1
南嶽1

まかかしょう（摩訶迦葉）1
迦葉1

てんどうにょじょう（天童如淨）9
淨和尚1
淨老1
先師天童1
先師天童淨和尚1
天童淨和尚1
天童先師1
長老3

ふんようぜんしょう（汾陽善昭）1
汾陽1

ぎちょう（魏徵）3
魏徵2
徵1

ようぎほうえ（楊岐方會）3
會1
楊岐1

たいそえか（大祖慧可）1
楊岐山の會禪師1
神光1

わんししょうがく（宏智正覺）4
長老1
宏智2
宏智禪師1

こうし（孔子）3
孔1
孔子2

こうしょうじ（興聖寺）3
興聖1
興聖寺2

てんどうけいとくじ（天童景德寺）4
天童2
天童山1
天童禪院1
しょうりんじ（少林寺）1
少林1
かんのこうそ（漢の高祖）3
漢の高祖2
高祖1
げんしゅそ（元首座）2
元首座1
首座1
ふぢはらのよりみち（藤原賴通）1
宇治の關白殿1
ばそどういつ（馬祖道一）1
馬祖1
まよくほうてつ（麻谷寶徹）1
麻谷1
しゃかむにぶつ（釋迦牟尼佛）23（24）
釋迦1
釋迦如來1
釋尊2
如來16（17）
佛3
みなもとのあきかね（源顯兼）1
顯兼中納言入道1
げんしゃしび（玄沙師備）2
玄沙1
沙1
ぐぶ（供奉）4
供奉3
奉1
いちじょうもといへ（一條基家）2
故持明院の中納言入道1
入道1
ぼだいだるま（菩提達磨）2
初祖2
みなもとのよりとも（源賴朝）3（3）
故鎌倉の右大將1
將1（0）
大將1（2）
ようめいえんじゅ（永明延壽）3
延壽1
師1
りんしょうじょ（藺相如）19
智覺禪師1
相如18
藺相如1
とうざんしゅしょ（洞山守初）1
洞山1
こういん（公胤）1
故胤僧正1
せっぽうどうえん（雪峯道圓）3
雪峯2
峯1
ごそほうえん（五祖法演）1
五祖演1
うんもんぶんえん（雲門文偃）1
雲門1
ほうおん（龐蘊）1

なんせんふがん（南泉普願）4　龐公1　泉1　南泉3

やくさんいげん（藥山惟儼）1　藥山1

どうげん（道元）11　永平1　元子1　師9

げんしん（源信）3　惠心僧都1　師1　僧都1

みょうぜん（明全）5　先師4　先師全和尚1

だいどうこくせん（大道谷泉）1　泉大道1

りゅうげきょとん（龍牙居遁）1　龍牙1

だいまんこうにん（大滿弘忍）1　黃梅1

たんかてんねん（丹霞天然）2　師1　丹霞天然禪師1

みょうへん（明遍）1　故高野の空阿彌陀佛1

にっぽん（日本）2　我が國1

ろくたんこくもん（泐潭克文）3　日本1　淨1　眞淨1　眞淨の文和尚1

ろちゅうれん（魯仲連）3　魯の仲連2　魯仲連1　以上